

起因物、事故の型：はしご等 - 墜落・転落の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	14～15	棚卸作業をしていたところ、ラムダテナー（資材用ラック）2段目にかけた梯子に足を掛けた際に、梯子がずれ落ちてバランスを崩し、右片足で着地した。外傷は特に無かったが、右足を地面に着けて立ち上がる事が出来なくなり、右足アキレス腱断裂と診断された。	48	170209	50～99
1	10～11	客室内壁のヤニ取り作業をしていた際、脚立（3段、高さおよそ70cm）を使用して壁の拭き上げ作業後、脚立から降りる際に体勢を崩して落下転倒してしまい負傷した。	50	140101	30～49
1	9～10	住宅の屋根の雪おろし中に屋根から梯子で下りる際、誤って梯子から落ちて腰が梯子に当たった。	34	80409	10～29
1	8～9	スキー場の索道の運行開始の為、事前点検をしていたとき、脚立に上り押送機に潤滑油を塗布していたところバランスを崩し、一旦は支柱に掴まったが、まもなく約1.2m下に落下した。	64	170209	10～29
1	16～17	取引先会社から借りている当社敷地内で、貨物積載のため仮設ハウスに梯子をかけて上っていたところ、足を踏み外し、踏ざんの中に足を挟んだ形で後方に倒れ骨折した。	55	40301	30～49
1	8～9	太陽光発電所建設工場の現場内で、太陽光パネルを架台構造物に乗せたあと、ボルト・ナットによる締め付け固定の作業をしているときに、7尺脚立にまたがり1.8mステップに足を乗せた状態で上端ボルトを固定後、下端ボルトを固定しようとしてそのまま前傾姿勢で身を乗り出し、腰を浮かせた際に脚立が後方に転倒し、作業員は脚立の側で転倒し、うつ伏せ姿勢で落下し、両手を強打した。	34	30301	—

1	9～ 10	物置内にて高所の物を取ろうと台に乗った際、バランスを崩して転倒した。	48	130201	—
1	18～ 19	土場でダンプ荷台に乗ろうとした時、ダンプ荷台に付いているハシゴから足が滑り、背後から地面に落ちた。	73	30199	—
1	11～ 12	工場建屋内作業場所にて、成形フープ材の受入作業をしているとき、可動式脚立から受入材を持って降りたとき、脚立から床へ降りる際足を捻ってバランスを崩し転倒し、そばにあった台車の取っ手に左手をぶつけて骨折した。	51	11409	50～ 99
1	10～ 11	テレビ共同受信施設の木柱にハシゴをかけ既設同軸ケーブルを撤去中に木柱が折れハシゴと一緒に転倒し、大腿骨骨折した。	41	30301	—
1	16～ 17	調理室上部の鉄骨へ木下地取り付け作業中、4m梯子を鉄骨へ掛けて、3m上部の作業場所へ梯子を上がり、鉄骨梁に渡した歩板に移ろうとした際にバランスを崩し、梯子伝いに落下して左側臀部を強打した。	61	30202	—
1	12～ 13	国道で除雪の作業調査をする時に、梯子に上がった環境で、フェンス上部の雪庇が落下し、それに巻き込まれる形で梯子から滑落し負傷した。	57	30199	10～ 29
1	16～ 17	フードサービス作業室において、電気メーターを計測中に、踏み台として使用していたパイプ椅子から落下してしまい、顔面を強打し、右腕の骨にひびが入った。	61	80209	—
1	15～ 16	除雪用品売場の単管什器の撤去作業時に三段脚立を使用して作業していた。上部の単管をはずした際にバランスを崩し転倒し、腰から落下し、はずみで右肩を地面に打った。	65	80201	30～ 49
1	11～ 12	物置の掃除をしていたところ、棚の上の物を取ろうとして、発電機（高さ30センチ位）を踏み台にして登ったところバランスを崩し地面に落下し、右足首を捻ってしまい受傷した。	29	10109	30～ 49
1	8～9	屋根の雪おろし作業を開始しようとして母屋1階北側の屋根に、梯子を掛け、他の作業員3名が屋根に登り、最後に被災者が梯子を中ほど高さ3m位まで登ったところで、梯子の根元が雪で滑り始めたのに気付かず、梯子と	65	30209	1～9

		一緒に滑り落ち、腰部を打ち負傷した。			
1	16～ 17	作業場屋根改修時、トイレに行きたくなり屋根から降りようとしハシゴを3段位下がったところで、地面が凍っていたためハシゴが滑り始め、落ちた。	64	30209	1～9
1	11～ 12	現場で外壁塗装中、脚立（6尺）上部から降りようとした時、バランスを崩して転落、左肩と頭部を脚立にぶつけた。	63	30209	—
1	11～ 12	伐採作業の際、伐倒する木にワイヤーを括りつける作業中、はしごを固定しないため、はしごから落ちた。	53	30199	1～9
1	10～ 11	当幼稚園内の園庭にて、椅子に上り電動のこぎりを持ち、植木の枝の伐採作業をしていたときに、バランスを崩し椅子から落下し、左側の鎖骨を骨折した（高さ約2m）。	68	120109	50～ 99
1	16～ 17	駐車場敷地内で太陽光設備設置中にパネルを運ぶ際、脚立の2～3段目あたりで足を踏み外し、転落してしまった。	60	30309	1～9
1	14～ 15	当施設の系列病院である、病院の北側駐車場東端の桜の木の枝のテングス病部を切る為、3.6mの脚立に昇って作業をしようとしたが、枝に届かず脚立から下りようとしたところ、地盤が緩んでいたのか、脚立の右端が土に埋まり脚立が傾いてしまった為、被災者が落下し、背部～腰部及び左大腿部を強打する。	73	130201	30～ 49
1	16～ 17	醤油製造作業中にバランスを崩し、木桶の底に落ち、その際に身体を強く打った。	78	10109	10～ 29
1	17～ 18	当社の資材置き場において物置の組み立てをする際、6段脚立の最上部（約地上2メートル）で物置の上部の部材をはめ込もうとして腕に力を入れた際、脚立がゆれ脚立から落下してしまい、右腕上腕部を骨折してしまった。	18	30209	1～9
1	18～ 19	第二工場内国産プラントにおいて、業者と部品交換最中にバルブ開閉操作が終了し、作業場所から降りようとした際、消包剤補充専用踏み台に足を掛けようとしたが踏み外し落下し、踏み台の端に頭部を強打し負傷	43	10109	50～ 99

		した。			
1	16~ 17	防水工事を行うためルーフバルコニーに設置していた組立式の梯子（15段）を解体しようとしたところ、体勢を崩し、梯子から手が離れ、3メートル下の丸型植木鉢にはまり込むように落下し、右足踵部分を強打した。	57	30201	10~ 29
1	14~ 15	工場内の倉庫でビニールカーテンの滑りが悪いため、それを直そうと梯子をかけて修理をしていた時、誤って足を滑らせ落下し、地面に体を強く打ちつけ負傷した。	29	10899	1~9
1	12~ 13	花束を2Fから1Fに運ぶ為、階段を下りている時に、階段に花の水がこぼれていた。その階段を下りた際、すべって階段4段目で転倒し、腰と尾?骨を強く打った。	62	130201	1~9
1	14~ 15	マンション内駐輪場管球交換のために、脚立（3段式）の2段目に立って作業していた際、強突風に煽られ転倒し、右側から転倒して腰部分強打し、股関節骨折を負った。	69	150101	500 ~ 999
1	14~ 15	製品の仕上げ作業中に、作業台から足を踏み外し、作業台の角で右足の脛あたりを裂傷した。	19	11209	10~ 29
1	10~ 11	建物の屋根の状態を確認しようと、2.5m程の屋根の軒先に二連梯子をかけ登った所、ハシゴの下からすべりハシゴと共に落下した。足から着地し転がり、右足のかかと骨折と右ひざを打撲した。	30	30209	—
1	13~ 14	脚立（高さ約2m）を使用し車庫の骨組みを取り付け中、強風でコンクリート床面に倒れ負傷した。	69	30202	1~9
1	11~ 12	ビニールハウスの屋根の補修作業中に2m位の高さから足を滑らせて転落し、足場の脚立に左胸部を強打し肋骨を骨折した。西面のみかかる遮光ネットが強風により東側によってしまった為、ハウス頂上に社長がのり、七尺脚立にて実習生がネットを下で引っばっていたとき、バランスを崩し脚立ごと転倒した。	39	60101	1~9
	9~	店内の車両展示場にて、4段脚立にのって展示場内風景の写真を撮影			100

1	10	中、4段脚立より転落した。なお、お客様への提案書類として活用するため、撮影を行っていた。	52	80202	～ 299
1	14～ 15	1F商品の保管している棚の上から脚立に乗って商品を取り出す時に、足を踏み外して1M位の高さから落下し、左足の甲を負傷した。	63	80401	1～9
1	9～ 10	管理物件7階、冷凍庫内にて照明の電球交換時、照明近くの棚にのぼり作業を行った。棚にのぼる際、脚立を使用した。電球交換後脚立へ移ろうとした時、後方の脚立位置を確認せず、足をかけてしまったため、脚立まで足が届かず落下し、腰を打撲し、大腿部を骨折した。	69	80409	—
1	8～9	顧客先駐車場にて、運行前の車両清掃作業中、車両窓上部の汚れをふき取ろうと、柄付モップを使用した。台形型の脚立（高さ80cm程度）にのって雑巾清掃開始した。脚立の上を移動しながら拭き取りをしていたが、脚立の端まで来た所でバランスを崩し、地面へ左足から落下し負傷した。	69	40302	300 ～ 499
1	8～9	作業（耐圧管配筋）場所のスパンの基礎梁（ビット内床面から基礎梁筋天端までの高さは1,920mm）を梯子にて3段くらい上ったところで、梯子の右側に偏って体重が掛かったため、左側フックが浮き上がり鉄筋から外れ、梯子が回転し梯子と共に回転しながら背中からビット底床面（土間コンクリート）に落ちた際に左踵と右肘を床面に打ちつけた。	35	30201	10～ 29
1	14～ 15	公共施設の地下通路内で天井漏水の対応の為、8尺の脚立に登ってバケツを天井裏に置こうとした時、作業者が天井パネルに左手を掛けてしまい左手に力（体重）がかかった瞬間に天井パネルが外れて脚立より落下してしまった。	38	150101	30～ 49
1	10～ 11	新車納整工場ボディーコーティング作業場で、脚付作業台に乗り、1BOX車のコーティング施工時、ルーフパネルの施工液塗布終了後、作業台から降りようとする際、作業台の高さを低いと勘違いし（実際の高さは107cm）踏み浅を使わず後ろ向きにそのまま降りたため、地面に落下し背中を打ち負傷した。	55	11701	100 ～ 299
		脚立の4段目約1.2mに登り剪定作業をしていたところ、強風により脚立			

1	8～9	がずれた。その際、飛び降りたが左足から着地したため、全体重が左足にかかり、かかと部分を骨折した。	57	30199	10～ 29
1	22～ 23	売場のT型什器にLEDライトの配達を行う作業中脚立から落下し、後頭部を強打した。	26	80209	100 ～ 299
1	9～ 10	マンションの空部屋の清掃作業中、押し入れ上段を脚立に乗って掃除機で作業していたところ、足を滑らせ落下、床で首を打ってしまった。 (掃除機の延長ホースで天袋の掃除中)	62	150101	50～ 99
1	8～9	3m脚立の2.7m部分に足をかけ、頭上の枝をノコギリで切っていた所、風にあおられ脚立から落下し、その際に左踵から地面に落下し負傷した。	47	60101	—
1	9～ 10	被災者は、第二工場1階のアスベスト含有耐火被覆撤去の天井部分の隔離養生シート貼りを移動式昇降足場を用いて行っていた。その場でのシート固定が終わったので次の場所に移動する為、高さ約2mで固定していた移動式昇降足場の梯子を下りている途中、高さ約1.3mぐらいで踏み外し床に背中から激突し、その際に首を負傷した。	51	30209	1～9
1	11～ 12	塗り替え工事現場において、脚立にのって養生作業中、バランスをくずし後方に転倒。臀部を落下地面だった排水溝蓋に強打し、臀部から腰部にかかる部分を骨折する負傷をした。	73	30202	—
1	10～ 11	店内のカップメン売り場に於いて、脚立（60～70cm位の高さ）に乗って荷卸しをして脚立から降りようとした時バランスを崩して落下したものの。また、脚立から降りる際は手には何も持っていなかった。数日間は痛みを我慢して勤務していたが、痛みが増し、我慢できなくなってしまった。	44	80209	—
1	10～ 11	当社工場内水洗ブース内に於いて、センターパネル（縦108cm、横79cm）を吹付作業中、作業台（鉄製）の上・下段を行き来しながら作業していたところ、下段に下りる際、足を滑らせ水が流れているU字溝に転	50	11209	10～ 29

		落（下段高さ48cm：U字溝深さ20cm、計68cm）右大腿部をU字溝に打ち骨折し負傷したものである。			
1	23～ 24	3mの脚立を使いガラス面に大きめのポスターを貼る作業中、誤ってバランスを崩して落下し、受傷した。	38	140309	50～ 99
1	10～ 11	織物柄出し機（ジャカード）鉄骨製（高さ3M）の所に取り付してある搬出作業の準備の為、補修点検用木製ハシゴで2M位の位置でハシゴ共に床に落下した。	66	11301	1～9
1	16～ 17	住宅の雪降し作業のため、梯子をかけて屋根に登ろうとした時、梯子の下部が滑り、屋根から外れ、約3.5m位の高さよりコンクリートの土間に落下し、両足のかかとを骨折した。	41	30209	10～ 29
1	10～ 11	木材倉庫にて、ペアで木材移動の作業をしていた際、一区切りした段階で休憩に入る為、積材から降りようと脚立に足を掛けようとした時、足を掛け損い2m下に転落した。その際に右肩から落ち、右脇腹を骨折し、救急搬送された。	70	30202	100 ～ 299
1	9～ 10	浴室改修工事エリアのパウダールームで、天井軽鉄下地組立中に、脚立の2段目（H=90cm位）に鋼製足場板2枚重ねで、設置（ゴムバンド結束）した足場から、約60cm横に設置した足場に移動しようとした時に、腰袋に掛けた溶接用ケーブルが何かに引っ掛かり、足を踏み外して転落し、床上の溶接用ホルダーに左下腿部を強打し被災した。	45	30201	—
1	5～6	現場で脚立で作業しているとき足を滑らせ転落した。	21	30202	1～9
1	8～9	当社敷地内に於いて、屋外設置の釜でボイラー作業（釜の中に燃料を投入し、釜内で片寄って投入された燃料棒をならす作業）を行っていた。フォークリフトを使用し釜の中に燃料（棒状の重さ50g位、太さ3cm、長さ5～10cm）を投入し、釜（直径3m、高さ4mの円柱状）の内部に梯子で降り、ならし作業が終了した為、梯子で釜から出ようとした際、昇っている途中で立て掛けてあった梯子が横へバランスを崩してしまい倒れかけ、約2mの高さから落下し、釜内の燃料に左足踵を強打して負傷した。	44	140101	50～ 99

1	15～ 16	事業主の自宅の庭で作業中、3Mの柳の木をドイツばさみで剪定していた際、登っていた脚立から足を滑らせ約2Mの高さから転落し、尻を強打して動けなくなった。	81	170209	1～9
1	15～ 16	新築の現場で材料（木材）を持ってハシゴに登っている途中で足場に材料（木材）が当たってバランスをくずし、ハジコ（7mぐらい）から落下し、腰を強打した。	23	30202	1～9
1	12～ 13	天井から吊り下げる遊具を脚立にのぼって、天井の金具に引っ掛けようとしたところ、バランスを崩して足を踏み外し、左腕から床に転倒（落下）した。	35	130201	1～9
1	14～ 15	高さ約3mのマンション軒下にある防犯カメラを脚立（天板までの高さ1.1m）に乗って取り外し交換を行う際に、バランスを崩し転落し負傷した。	51	80109	10～ 29
1	9～ 10	塗装ブースの後側で、ブーフファンダクトの接続工事中、6尺脚立を足元確認後しっかり開き、上から2段か3段にまたがり、ダクトを押し上げながらボルトを入れようとして、バランスを崩して落下した。	69	30203	—
1	10～ 11	地下1階駐車場内通路で、誘導灯の蛍光灯を交換するのに脚立に登り作業中、バランスを崩し落下した。	71	150101	300 ～ 499
1	15～ 16	営業所建屋1階倉庫の中間棚スペースに保管してあった発砲スチロールを、リサイクル業者側へ持ち込むため荷降ろし作業を行っていた際、その中間棚には階段等は設置されていないため梯子を使用していたが、高所作業となるため、一人での作業は落下転倒等の危険性があり極力行わないようにしていた。しかし、その時間帯の人的背景も重なり、被災者がその業務を一人で実行してしまい、使用していた梯子ごと約2.5mの高さの中間棚からコンクリート床に落下し、転倒して負傷した。	44	80209	10～ 29
1	13～	中古住宅改築のため、現場を訪れている時に、玄関のひさしの雨漏りの原因を確かめる為、脚立（約2m）に乗り、ひさしの上の天井材をめくっ	44	30202	1～9

	14	た瞬間にバランスを崩して転落し、地面に右足のかかとをついて負傷した。			
1	12～ 13	倉庫敷地内に保管されていたブルーシートが、風により敷地外の河川敷まで飛ばされてしまった。回収のため移動はしごを使って、河川敷まで降り、ブルーシートを回収後、手に持ったまま移動し、はしごを上っていた時にバランスを崩し、墜落した。	74	30109	10～ 29
1	9～ 10	プラスチックコンテナ（高さ50cm）を足場にして、ミカンの収穫作業中、バランスを崩して後方に転落し、右手を着いた際に手首を骨折した。	69	60101	30～ 49
1	9～ 10	カード機（不織布製造機）の原材料を機械本体へ搬送するダクト管（直径20cm、立ち上がり330cm、そこからL字エルボー管で90度曲がった状態）のL字エルボー部に材料が詰まった為、1人で197cm高さの脚立をセットし、その最上部に乗って作業をしていた時にバランスを崩し、不安定な状態になったのでダクトに抱きついて逃れようとしたが、足を滑らせ脚立が倒れ、背中から地面に落ちた。	57	10902	10～ 29
1	14～ 15	外構工事にてカーポートを組み立て中、脚立の上でバランスを崩して転落し、両足かかと粉碎骨折を負った。	63	30309	1～9
1	16～ 17	勤務先のバックヤード（倉庫）で納品作業中に、一番上の棚に商品を収納している時に誤ってバランスを崩し、脚立から落下した。その際、左足を地面に強く付いたため、左膝を負傷してしまった。	40	80209	—
1	16～ 17	商品倉庫内で、2段積されたネステナーの2段目にある商品（アングル棚）の部材を確認する為、ハシゴをかけて部材確認をし、ハシゴを下りる際にバランスを崩して地面に転倒し、左手・肘を負傷した。	60	80409	10～ 29
1	15～ 16	保育所内のガレージで厨房換気扇の外部ダクトを清掃するため、脚立にのぼろうとした時に足を滑らせて転落した。左足から着地したため、左足かかとの骨にヒビが入った。その際、片手にタオルを持っており、足から着地してしまった。	63	150101	—

1	9～ 10	本社工場で、輸入コンテナによる原料搬入の際、コンテナ側面（4面）の高さ2.5mぐらいの位置に貼ってある危険物シールを剥がす作業中、倒れて、後頭部を強打した。倒れた瞬間を目撃した者がいないため、どのような状況の時に倒れたかは不明である。	54	10899	10～ 29
1	13～ 14	業務中、地下倉庫に下りようとして、はしごを本来設置しては行けない場所に設置し、右側に傾き約3mの高さから落下した。なぜ安全対策をしている場所に設置しなかったのかは不明である。	72	10899	10～ 29
1	20～ 21	本社の工場内において、ステンレス製の勢衝撃試験装置（D3,000×W4,500×H2,800）の溶接作業中に脚立より足を踏みはずしたため、左足踵を骨折した。	63	11305	1～9
1	17～ 18	事業場倉庫内に於いて、木材及び道具の片付け作業中、脚立を使用して上の棚に木材を載せようとした所、脚立がすべり高さ約40cmより転倒し、支えようとした左手を地面でつき、左手首等を負傷した。	35	170209	—
1	16～ 17	塔屋防水改修工事において、塔屋内ウレタン塗膜防水作業終了後、タラップにて降りる際、タラップが雪で濡れていた為、地上約3メートルの地点から誤って足を滑らせ、両足で着地し、左足首捻挫および右足かかと骨折を負った。	29	30209	—
1	16～ 17	2階で蛍光灯を取り替えようとして脚立に乗っていた際、脚立の三段目あたりでバランスを崩し、左足首と腰を打った。	70	80409	—
1	14～ 15	工場敷地内において、倉庫、石、植木等の造園資材を撤去及び移植、移動中に10尺の脚立から踏み外して、下に石、ガラ等があり、左かかとを骨折した。	42	30199	—
1	10～ 11	大ホールで、ステージ横の掛け時計を取り外すため、脚立を立てて登ったところ、ステージの階段が障害になり、安全な角度に立てておらず、また1人で作業をしようとしたため脚立を押さえる補助もなく、脚立の足が滑り前向きに転倒し、ステージの階段で顔及び肩、脚を打った。	68	170209	—
		工場内3FC6南付近上部でケーブルラック上にあるケーブル撤去作業中、			

1	16～ 17	梯子を使って昇降中、補助者をつけずに梯子を結足しに行こうとして、高さ3mくらいの位置で梯子が滑り一緒に落下して、両ひざ、右ひじ、額に裂傷を負った。	57	30203	—
1	11～ 12	新築工事現場で造作作業中、はしごで2階より1階へ下りようとして、高さ約2m上よりバランスをくずして地上へ落下した際、全身を打撲負傷した。	72	30199	10～ 29
1	11～ 12	パン売場で、踏み台（2段）の一番上に乗って作業をしたのち降りる際に、中段ステップを踏み外して右側方へ転落し、右肘を強打して負傷した。	43	80209	10～ 29
1	14～ 15	2階部屋内で天井内配線作業を2.1mの脚立を用いて1.8mの高さで行っていた際、作業上部に既設ダクトがあった為、脚立上で壁にもたれかかっていた作業体勢で作業を行い、脚立上で体勢を変えたときに脚立を蹴った様な状態となり、脚立が転倒し、作業員が右足より落下した。	20	30301	—
1	14～ 15	社内倉庫内で、90cmの高さの脚立へ上り、上部の荷物整理作業をしている時に、荷物重量があったためバランスをくずし、右手側より落下し、右手薬指を床に強打し骨折した。	33	170202	—
1	9～ 10	検査室の新設事にて、室内の仕上げ工事中、高さ3mの天井に電源レールを取り付けるため、寸法計測と取付位置の確定作業を脚立に乗り作業をしていた際に、身体のバランスを崩してコンクリート仕上げの床に転倒し、後頭部を打撲受傷した。	38	30302	—
1	9～ 10	寒さのため天井が結露し水滴が落ちるので、脚立に乗って水滴を取り除いている時にバランスをくずし、足を踏み外して落下し、左足かかとを骨折した。	50	10501	50～ 99
1	14～ 15	2つの脚立の上に板を置いた上に乗る、ローラーを使って後に下がりながら軒天の塗装中、足を踏み外し上向きの状態で落下し負傷した。	40	30209	—
1	14～ 15	寒冷斜ネットを取り付け中、7段の脚立から降りようとした際に足を踏み外して落下し、左あばら骨を骨折し、肺に穴があいた。	61	70101	1～9

1	9～ 10	営業所冷蔵庫内で、ピッキング作業中、踏み台に乗り、棚から商品を取ろうとしたとき、足を滑らせ手をついたはずみに骨折した。	69	80201	10～ 29
1	15～ 16	作業現場にて天井作業をしていたが、休憩をとる為作業を一時中断し、長梯子を使って下へ降りようと足を掛け降り始めた時、足を滑らせ3m高より落下した。	59	30302	1～9
1	12～ 13	店舗内駐車場施設に飛んできた大きな紙ゴミを片付け中、店舗正面左側屋根表面の汚れが目についた。脚立を使用してホースの水の勢いで汚れを吹き飛ばし、下に降りようとしたときに誤って足を踏み外し、不安定なかたちで地面に飛びおりた。着地の際、近くにあったビール瓶の空きケースに左足親指があたり、親指裏側先部分を負傷した。	25	140201	10～ 29
1	10～ 11	高さ2.4メートルのコンテナのフロント側に脚立（5段、1.5メートル）を立てて乗り、コンテナ上端付近の外壁の曲がり直す作業をしている時、バランスを崩して脚立ごと背中側に転倒し、ヘルメットごしに地面で後頭部を強打した。	52	11709	10～ 29
1	15～ 16	職場で埋め込み型の空調を掃除しようと、2m程の脚立に登り空調のカバーを開けた際、後ろに仰け反る形で転落し、右手をつき右上腕骨骨幹部を骨折した。	28	80301	1～9
1	12～ 13	食品8番通路（半生菓子・大袋菓子の通路）において、階段状の3段踏み台にのぼって入荷商品の在庫を棚上に上げている際、意識を失い踏み台から落ち、頭部を強打した。	69	80209	—
1	14～ 15	1階の屋根作業のために脚立を使用し、降りる時に足をすべらせ背中から落下し、肋骨を骨折した。	49	30202	—
1	10～ 11	駐車場において店舗外壁に貼りつけている広告物を、脚立に登り撤去作業をしている時にバランスを崩し、4～5mの高さから地面に落下した際に左足を負傷した。	37	170209	10～ 29
1	17～ 18	工場汚泥焼却炉敷地内で、機械設備の一部である配管の清掃作業を脚立（高さ150cm）に乗って行っていたところ、誤って脚立から落下し負傷し	38	150102	100～

		た。安全帯の着用を義務づけていたが着用していなかった。			299
1	8~9	当社工場で、作業台棚から焼き上りの陶器を1個ずつ取り出す際に、踏み台があると勘違いをして作業台から落下し、胸を強く打ち肋骨を骨折した。	62	80209	1~9
1	18~19	食肉加工室内で、床から高さ約3m前後にあるモーターのVベルト調整を依頼され、客先から借用した脚立の脚3本をロープで固定物に緊結し、応援の社員が到着する前にとりあえず様子を見ようとして、脚立に上ろうとしていた。その後、本人の記憶はないが床に座り込んでいたのを客先職員が発見した。ヘルメットは着用していたが、安全帯は使用していなかった。	69	30203	10~29
1	13~14	倉庫解体工事現場において、倉庫を解体するのに倉庫と納屋を連結している鉄骨梁を確認するため、被災者が納屋の屋根（高さ2.7m）に二段梯子を掛けて梯子に上っている時、頭が屋根下に届く程度の位置まで上ったとき、足元が1m程度後方に滑り、バランスを崩して身体が後方にそり返り、滑った梯子の上に転倒し負傷した。	73	30202	1~9
1	10~11	会社倉庫内で、脚立に乗り高さ約2m上の棚からかっぱを取ろうとし、脚立を登ぼっている途中でバランスをくずし、脚立の上から落下し、右足くるぶしを骨折した。	30	30309	—
1	11~12	自社整備工場内に於いて、脚立を使い棚からグリースを取ろうとしたところ、脚立から足を踏み外し、立った状態で降りた為に右膝を負傷した。	56	40301	30~49
1	22~23	塗装場所へ移動する為、5尺の脚立をはしご状態にして、約2.3m程上がった屋上へ上る途中に使用していたはしごの足元が滑り、バランスを崩して転落した。その際に身をかばうように床上に腕を伸ばし、手首部分と足の踵を強打して負傷した。	24	30209	1~9
2	9~10	防風ネットを剥がすため梯子に上がった際に、梯子が滑り転落し、左足アキレス腱を痛めた。	60	170209	30~49

2	14~15	マンション正面玄関上方の雪庇除去作業で脚立を使用して行っていたところ、脚立から降りる途中、路面が凍っていて脚立が滑り傾いた為、とっさに地面に両足で着地した。後日、左踵骨骨折と診断された。	56	150101	500 ~ 999
2	9~10	工事現場で物置の吊りワイヤーを外して、物置から脚立で降りる時にかがみで降りる時脚立が外側にふくらみ転落した。（脚立は6尺を使用して、ロックはしていない。）	54	30104	—
2	16~17	事業所併設倉庫内にて、壁面を補修する為に、脚立に上りコンクリートパネルを打ちつけようとしていたところ、バランスを崩し転倒した。胸部を打ち負傷する。	56	10905	50~ 99
2	7~8	工場内成形2係にて、エアーバルブのエアー漏れが発生していた為、高さの低い踏み台に登りエアーホースの接続口を抜こうとした際に、バランスを崩して踏み台より転倒し、床に頭をぶつけて後頭部を13針縫う大怪我を負ったものである。	58	10805	100 ~ 299
2	10~11	塗装小屋入口上部のH鋼のサビをケレン作業中、脚立（6尺）の足が伸びるタイプで、少し無理な姿勢でいたため、バランスを崩し、脚立が倒れ落下し、左足のかかとを骨折した。	54	11709	10~ 29
2	9~10	工場内に非常照明器具を増設工事中に6尺脚立では届かなかった為、梯子作業を行っていた。床は石材で、滑りやすいことは認識があり、当初は二人作業で支えていたが、上部作業員が材料取りを指示し支えの作業員が離れた時に上部作業員が手を休めずに作業して梯子が滑り梯子ごと落下してしまい、左膝の半月板を骨折してしまった。	47	30309	1~9
2	18~19	現場でベランダの設置作業中、脚立より足を滑らせ落下し右脇腹を脚立に強打した。	65	30202	1~9
2	14~15	バルブの交換のため梯子を登っていた時に落下した。その際、右足踵に受傷した。	43	30203	1~9
2	15~16	AG棟GE製造室で高さ3mのケーブルダクトにケーブルを布設する作業のため、脚立（高さ約2.7m）を昇降中に肩足を滑らせて地上に転落し、腰	63	30301	—

		椎などを骨折した。			
2	11~12	電気給湯機電源工事において、洗面所内分電盤ブレーカー取替の為、3尺脚立の2段目にまたがり作業していたところ、一般住宅内の為、靴ではなく、靴下で作業をしていたので、足を滑らせて脚立より落下し、転倒した。その際に左手をついて左手首を痛めた。	59	30301	1~9
2	16~17	加工場内の清掃中、保冷库の上部を樽の上に乗って拭き掃除をしていて、終えて降りようとした際に右足かかかとが引っ掛かりバランスを崩して後方に転倒して右手首を骨折してしまったものである。転倒時、近くに人はおらず他の2名は事務室内にいた。	58	10103	1~9
2	15~16	工場倉庫で個人宅リフォーム工事準備のために脚立に乗って棚から循環パイプを取り出す時、バランスを崩し転倒し、下にあったパイプの切れ端を踏み右足首をひねり負傷した。	35	30209	—
2	9~10	敷地内倉庫で、倉庫の屋根（折板屋根）を塗装しようと、3.5のはしごを樋を立て掛けたところ、不安定だった為はしごを樋に縛りつけようと登り、縛ろうとした時にバランスが崩れ、落下した。そして右足かかとと腰を負傷した。	23	30309	—
2	16~17	二つ折れ梯子（7m位）を斜面に立て掛け、ブロックの隙間に生えている雑草を剪定鋏で作業中、降りようと移動した時、足を踏み外し、梯子の地上3m居位置より転落受傷したものである。	67	60101	—
2	11~12	当該工事現場内の廃棄物選別棟内において、型枠を建込み、型枠を固定する際にアルミ作業台を使用し、固定作業を行っていたところ突風に型枠が煽られ、型枠及びアルミ作業台と被災者が調整池下に落下してしまった。	56	30201	—
2	3~4	サービス先ゴルフ場において、大浴場内の硝子研磨を脚立にのぼって行おうとしたところ、脚立が不安定だったためバランスを崩して落ちてしまい、頭部と右手首を負傷したものである。	45	170209	—
		倉庫内で、収容荷物を配送車両別にまとめる（ピッキング）作業中に、			

2	14~15	パレットに2段積みした物を取るため足場台（平脚立）の上で荷物を引き抜こうと後ろ向きに台上で移動した時確認せず動いたため足を踏み外し床に落ちてしまい左腕をコンクリート床に打ちつけた。	52	40301	30~ 49
2	15~16	化粧品売り場にて、棚卸作業中、3段ステップから足を踏み外してしまい、転倒し骨折した。	59	80209	10~ 29
2	9~10	重機置場の仮囲い設置作業中ハシゴを使用し作業している際、ハシゴから足を踏み外し地面に落下して尾?骨を強打した。	62	30199	—
2	13~14	当老人ホーム本館一階の食堂内に於いて電気が切れていることに気づき、交換作業をしようと脚立の一番上まで登ったところ、誤ってバランスを崩して後ろ側に転落し、頭に打撲、出血を負ったものである。	65	130201	30~ 49
2	16~17	1号棟内において夕刊配達中、5階の顧客先から階段を使用し4階の顧客先へ移動していた際、階段の中段辺りで足を踏み外し転落し、頭部等を負傷したものである。	62	80205	10~ 29
2	16~17	解体建物3階リビング天井材の撤去作業中、脚立中段に乗り作業していて、バランスを崩し脚立が倒れた時に左足首より地面につき左足首を被災した。落下の高さは1.5m程度であった。	33	30201	—
2	11~12	中学校昇降口において屋外時計を点検調査をしている時に、脚立から降りる際に左足を滑らせ、体勢を崩し右肩から地面に転落し頭部右側を強打した。症状は頭部右側頭蓋骨骨折及び頭部右側脳内出血である。	44	30301	—
2	15~16	計画新築工事にて、一階天井の梁鉄筋を組み立てる作業中、乗っていた可動式作業台より下りようとした時、誤って足を滑らせ約1.5m下に転落し左手薬指・小指、左足膝を負傷した。	44	30201	1~9
2	13~14	共同溝排気口（一般）に7㎡2連アルミ梯子をセットし、降りようとした際に手を滑らせて床から2.5m付近から落下した。壁に立て掛けてあった蓋に腰を強打した。	63	30203	1~9
2	10~11	勤務先の寮居室内にて、エアコンのフィルターを取り付けようとしたところ、バランスを崩し脚立から落下し、左足首を骨折した。	67	90103	10~ 29

2	10~11	学童1組教室の照明器具蛍光灯の交換をする為、照明器具下にトイレで使用した脚立を移動させ登って作業しようとしたところ、留金が十分に固定出来ていなかった為、脚立が開きバランスを崩してしまい床面に落下した。手首と腰を強打した。	58	130201	10~ 29
2	10~11	2階建ての家屋を調査する為1階の屋根から脚立を伸ばし2階の屋根へ上ろうとしていた。脚立を2段程登った時に脚立が滑り、脚立ごと落下した。最初に真下にあったフェンスに胸を打ちつけ、そのまま1回転して隣の空地へ落下した。左足かかと、左肋骨を骨折した。	40	170209	50~ 99
2	10~11	棚にあるシャッター部品等の部材を脚立に乗って整理していたところ、誤ってバランスを崩して脚立と共に倒れ込んでしまい、その際、左胸のポケットにあった携帯電話を左胸と脚立で挟む状態で左胸を強打し、肋骨に骨折を負った。	44	30209	—
2	8~9	地下に設置されている排水槽で清掃作業をするために、地下に設置されている昇降用脚立（1m）に足を掛け降りようとした時に脚立が倒れ床面に右膝を強打した。	45	150109	10~ 29
2	10~11	庭で、庭木の剪定作業中に、切り落とした枝がハシゴに当たり、ハシゴが倒れ、地面に落ちて体を強打し、負傷した。	62	60101	1~9
2	19~20	1階シャツのストック場で高さ2メートルの棚に取り付けられたスライド式の梯子に上がりお客様の注文のシャツを探していた。シャツを探しながら梯子を下りていた時、誤って左足を踏み外し70センチほどの高さから転落し、床に左足が着地した際外側に捻り負傷した。	44	80201	1000 ~ 9999
2	16~17	業務により、当事業場（市場）センタービル3階大動物棟搬送路において空トロリー返送作業中、レール（高さ3.5m）にトロリーが絡まって停止したため、梯子に上がってトロリーを外した後降りようとした。その際、トロリーに吊した牛枝肉（3頭）を搬送してきた他事業所所属の労働者が枝肉を梯子にぶつけ梯子が倒れたため落下し、コンクリート床に強打・胸部圧迫骨折・頭部裂傷及び歯（3本）を破折したものである。	62	150101	10~ 29
		当社工場1Fに於いて、包装機のビニール（ロール状）の交換作業のため			

2	11~12	め、脚立に登ったところ、脚立の止め金が外れていたため約1mの高さから落下した。左半身、肩甲骨を負傷した。	43	11703	—
2	11~12	お客様倉庫内にてシャッター開閉機の交換作業中、脚立に乗って交換作業をしている時、バランスを崩して脚立より地面に落下してしまい、地面に顔と左手首を強く打ちつけたため顔と左手首を負傷した。	37	30209	10~ 29
2	10~11	2階体育館で研究発表会会場に貼る垂れ幕を舞台左側壁に付ける作業の際に、床にひな壇を前後に2つ置き、その上に脚立を広げはしごのように立て掛けていた。共同作業者に脚立を押さえてもらい、脚立の上から3段目程度の位置で幕を貼ろうとしたところ、バランスを崩したため自ら脚立から飛び降りた。床に足から着地したと同時に両手をついたが両足に痛みを感じて立てない状態となった。そのため救急車を要請し病院へ搬送しそのまま即時入院となった。	63	120109	—
2	10~11	防犯カメラ4台の設置工事の際、カメラの設置前の下準備の為、工具（ドリル）で作業にかかろうとしていた。1.5m程の脚立に1人でまたがるような形で乗り左手は壁に置き、身体を支えた状態で右上の壁側に穴をあけ作業の為、工具（ドリル）を持った手を伸ばした時、フワッと右へ傾き、脚立も自分自身も地面に落ちた。落ちた際手をつき、反動で顔面を打ち歯も折れ動けず遠くにいた社員に助けられた。	37	30203	—
2	9~10	足場上の配管検査の準備作業状況を技術営業の立場として、現場査察後昇降用梯子を下りる時に梯子に両手と左足を掛け最後に右足を掛けようとして踏み外してバランスを崩し墜落した。	41	170209	10~ 29
2	9~10	扉補修工事を行っている場所で、扉開口部廻りの鍍金を交換する為、移動式足場へ梯子を設置して登った時に、梯子の中間（1.5m位）あたりで、踏み足を踏み外してバランスを崩し、梯子と一緒に倒れ、左踵をコンクリート床に強打した。	72	30203	—
2	19~20	自社工場内にて、金属を削る機械の清掃作業が終わり、木製の踏み台（幅70cm高さ30cm1段15cm）にのって作業していたが、下りる時に段を踏み外して転落した。その時に右手をついて負傷したものである。	23	11301	10~ 29

2	10~11	農業機械の常設展示場にて、農協機械展示会の準備をしている時、2~3m位の脚立に乗り天井の床の修理をしようと思い、一人で上り誤って落ちてしまった。	58	80209	1~9
2	16~17	敷地内で雨樋の点検をしている時に、のぼった脚立の4本ある足のうち2本の置き場所が狭く、バランスを崩した際、脚立が傾き、落下し、下にあった溝の底に右足かかとを強打し、負傷した。	67	120109	30~ 49
2	14~15	工場内にて塗装前処理作業で、鉄板で作った箱体の被膜を取る為に脚立に乗りシンナーで拭いていた時、足下を確認せずに移動したため足を踏み外して脚立から落下し、頭を強打した。	64	11403	10~ 29
2	8~9	当施設、デイサービス内掲示板に本日の献立を記載するために、椅子の上に上り記入していたところバランスを崩し、30cm位の高さより左手首を捻った状態で転落し、受傷したものである。	64	130201	100 ~ 299
2	12~13	店内ペット用品売場にて陳列棚の最上段（立さ約1m80cm）に置いてあるペットシート在庫を脚立を使って取りに行き、降りる際にお客様から声を掛けられたことに気をとられ、三段脚立の最後の一段を踏み外し、床に転倒した。その際に右手を床について右手首を骨折してしまった。	50	80209	30~ 49
2	11~12	5号棟にて玄関天井を補修していたところ、バランスを崩して脚立から落下してしまい、右手を地面についた際に右肘に痛みと違和感を感じ病院で受診したら右肘の骨折と診断された。	33	30202	—
2	10~11	施設内の樹木の枝を剪定するために、建物に立て掛けた脚立にのり作業をしていた時に、踏もうとしたステップに足を正常にのせることができなかった。脚立は持ってもらっていたが、重心が傾き、脚立保持が維持できず転倒した際の衝撃で下肢を負傷した。	67	120109	30~ 49
2	5~6	工場内にて、プラスチック成型作業中に、成型機に材料を入れるため機械の階段（1.2m高）を上り、材料注入後、空の袋を持って降りようとした時に階段を踏み外し、手から落下・転倒し、左手首を強打・骨折したものである。	44	10701	30~ 49

2	11~12	店舗前、シャッターの所で、風防のガラスにPOPを貼ろうとして、1m程の脚立の上で作業中、脚立が壊れて落下し、腰を強く打ち骨盤を複雑骨折した。	46	80209	—
2	8~9	自社リサイクル工場内に於いてリサイクル砕石機械の作業前の点検整備中、ハシゴ5段位の所から足が滑り体ごと落ち脇腹を打ち受傷した。	42	150102	1~9
2	17~18	セミトレーラーを駐車しヘルメットをかぶり貨物を積込後、セミトレーラーのすぐ横に高さ95cmの立馬を自ら設置し、これに上がり、荷物と荷物の間に緩衝材を入れる作業をしていた。立馬から足を踏み外し転落する時にサイドバンパーに足を引っ掛け後頭部から転落した。	60	40301	50~99
2	17~18	防犯灯の交換工事が終わり、脚立から降りようとした時足を踏み外し、バランスを取るために飛び下りた。その時脚立に左足が引っ掛かり左足をひねって落下した。	47	30301	—
2	13~14	屋外の廃棄物置き場において、医療廃棄物の処理を行う際に、椅子の上に向かって廃棄物を箱（45×45×80cm）に詰め込む作業をしていたところ、椅子の上から転倒し、右手をついて体を支えた際に右肘を突いたものである。	41	130102	10~29
2	13~14	樹木の剪定研修中に3本脚脚立の約1.0mの高さでのこぎりを使用し、作業を行っていた時にバランスを崩し、脚立が転倒し、落下した際に、左肘から上腕辺りを地面に打ちつけたものである。	57	60101	10~29
2	12~13	1階受付事務所内において、受付窓口の上部に据え付けてある棚（材質：木製、幅3m・高さ約1m・奥行0.3m）からカルテを取り出そうとした際、その棚が落下し、それが被災者の右前頭部と右肩に当たり、そのはずみで脚立からずれ落ち、床で背中などを打撲したものである。	47	130101	—
2	9~10	当社工場内で製品の乾燥炉の出荷に向けた解体作業中に炉壁の一部を、天井クレーンで吊り上げながら、脚立の上（高さ1.5m）でボルトを外す作業中に同炉壁と固定する最後のボルトを外した時点で、同炉壁のバランスが崩れ被災者に当たり、脚立から落下して負傷した。	44	11209	10~29

2	16~17	所内にて、会社ルールでは2名以上でヘルメットを着用し作業することになっていたが、他の人が忙しかった為、一人でヘルメットの着用を失念したまま、雑品庫の2階部分を清掃する為、左手に箒と塵取りを持ち、壁面設置はしごを登っていた際、はしご最上段部分を握り損ね、床面へ転落し、床面と雑品庫入口扉を開放するために置いたバッテリーに腰、背中の中で体を強打し、最後に雑品庫入口扉に頭部を打ち、負傷したものである。	35	80204	—
2	14~15	店舗内の客席において脚立を立てて、換気扇の清掃を行っていたところ、フローリングの床であった為、脚立が滑り安定を失い、身体を支える物もなかった為、体勢を崩し、上から転倒してしまった。その際に、右手を下にして、身体を支えるように転倒した為、右手薬指、小指、手の甲にひび（骨折）を負うに至る。	34	140201	10~ 29
2	11~12	2階職員室で脚立に乗って冷蔵庫の上および背後のタイル壁の拭き掃除をしていた際、脚立が滑ってバランスを崩し、脚立ごと床に転倒し、右全身を打撲、右手をついた為、右手首を骨折した。	64	120109	—
2	16~17	第一工場造粒課北側廊下において、天井埋め込み型エアコンの脱落・洗浄作業時に、洗浄終了した後、一人で脚立にのぼり天井へ再度組み付けを行う際、最後に取り付けるカバーが不安定な状態となり（一旦取り付けたものが再度外れた）、バランスを崩し、1.1mの高さから背面より真後ろに身体をひねりながら転落し、両手首及び右胸部を打撲した。	42	10109	100 ~ 299
2	10~11	解体作業現場にて、複合線を切断する際に左手で引っ張りながらの作業であった。切断時に脚立を使用しておりバランスを失い脚立の三段目から足を滑らし転倒した。	50	30203	1~9
2	15~16	ガソリンスタンドにて洗車作業中、脚立の安全止めが外れ、転倒し受傷した。	37	40301	10~ 29
2	13~14	勤務先で勤務中に脚立に乗り入口付近で作業していたところバランスを崩し前方に落下し、両腕を負傷した。骨にヒビが入った。	39	80201	10~ 29
		倉庫において、脚立上でマンション16号室改装工事現場で使用した材料			

2	17~18	を直していた際に、誤って足を踏み外したため脚立の天板で胸を強打した。	49	30201	—
2	12~13	施設内の駐車場で、脚立に上り、厨房の吸気ダクトのフィルターを建物の外側から交換していた。足場の固定が悪かった為に、脚立から落下して、駐車場の車止めで右足首を強打した。	52	80209	10~ 29
2	14~15	お客様宅を訪問中、天井裏点検口を検査時に脚立を使用していたところ降りる時に落下し転倒した。転倒したところにドア枠の敷居があったため、左脇腹等を強打した。	59	80109	—
2	17~18	資材置場で、パレットからスレートを降ろす際に、足が滑って下にあったトラックに当たり地面に落ちた。	45	30202	1~9
2	10~11	自社管理施設森林内にて雷害によるかかり枝除去作業中に、脚立により枝切断直後バランスを崩し脚立より転落した。その際、腰を強打し骨折した。（脚立：3.6m、12段・作業時踏み栈9~10段目、約3m位置） （かかり枝部分：地上高約4m）	41	30199	10~ 29
2	10~11	構内南側フェンス付近の楠木の伐採作業で楠木の枝と近くの小屋の柱をロープで結び電気鋸で伐採していた。伐採したところ、切った枝が脚立の脚に当たり、その衝撃で、被災者は、上段約2.5mの高さから仰向けに落下し、背中を強打した。背中のおよび背骨を骨折した。	78	11502	30~ 49
2	14~15	当社資材置場において、倉庫の屋根の波板を張るため脚立（高さ約180cm）の3段目（高さ約70cm）に上り材料を渡そうとした際、バランスを崩し脚立と共に倒れ、左足首を捻り負傷した。	68	30199	—
2	8~9	朝からみかんの撰果作業を開始し、しばらくしてダンボールを取りに2階の物置にアルミ製の梯子を掛けて登っていた時に梯子が滑り、2mの高さの位置から床に落下した。床がコンクリートの土間で右手をついて、右手首を骨折し救急車で病院へ搬送された。	62	80409	1~9
2	16~17	会社敷地内で、剪定作業をしていたところ、バランスを崩し、脚立から転落し負傷した。	65	30309	—

2	16~17	高さ2m着の歩廊階段の塗装を4尺の脚立を使い側面より塗装していた。夕方作業が終了したので降りようとした時足を踏み外し捻挫した。	31	30209	1~9
2	7~8	トラック（配達）業務終了後、車輛の洗車中に車庫内の駐車場が砂利だった為、脚立が傾き、高さ2m50cm~3mの脚立から落下し、左肘、左腕等を損傷した。	31	40301	10~29
2	9~10	倉庫の清掃作業中、資材確認のため中2階棚に椅子を使用し、上った。確認後、降りる際、足を滑らせバランスを崩し、1.2m~1.5m程滑り落ちた。落ちた際に胸と左手首を打撲し、負傷した。	38	150109	10~29
2	9~10	当社事業場倉庫内にて、工事現場で使用する部材等の整理作業中、積み重ねていた部材の入った箱を、脚立に上って動かしていたところ（高さ約2m）バランスを崩して転倒落下し、右足首を負傷した。	40	30209	—
2	16~17	5番ゲートの屋外でW8100×H1200のバナー5九尺脚立にのぼり、高さ4mに横張りしているワイヤーに吊り込みを行っている最中、脚立がグラつき身体のバランスが崩れ、そのまま一緒に傾き始め、一度ワイヤーに手を掛けたが、身体が傾いた状態で落下し左足かかとを骨折した。	40	30309	1~9
2	11~12	リフォーム工事現場において、脚立に上がり（高さ約1m60cm）屋根の軒先解体作業後、脚立から降りる時、足を踏み外し地面に落ちたところ地面の配水管に右肩、右胸部、背中を打ち負傷した。	67	30209	1~9
2	21~22	脚立上で医薬品コーナーの陳列棚上の商品ストックの整理と補充をし商品を手に取り脚立から降りようとした際に、脚立の踏棧を踏み倒し転倒した。その後1時間ほど店舗に残っていたが、背中に激痛があり呼吸も浅くなっていたため病院を受診し、圧迫による左肺気胸で肺がしぼみ下部に液が溜まっていると診断された。	57	80209	—
2	16~17	本部ビル書庫内の棚から物品を取り出すため脚立を使用した。脚立から降りる際、残り1段のところまで踏み外し転倒した。その着地の際に右手を床面についたため、骨折に至ったものである。	59	90101	50~99
2	16~17	屋内の改築工事中、補強材を入れようと脚立（1.3m）の上に乗った瞬間	58	30202	1~9

		に脚立が動いて落下した。			
2	16~17	被災者は、個人宅解体工事現場（1階部分倉庫、2階部分住居）において、脚立（高さ1.6m）から降りる際、踏み外してしまい咄嗟に柱を掴んだが、解体中で柱が不安定になっていたため柱ごと倒れ着地した時に右足首を捻った。	46	30201	—
2	8~9	当社の工場で破砕機から出た破砕物（木片）が事務所の屋根に飛散していたので、それを取り去るために脚立を屋根にかけた時、霜で屋根が濡れていたために足が滑り下に落下した時に右大腿骨を骨折した。ヘルメットはかぶり及び安全靴も履き、安全帯もはめていたが十分でなかった。予防策として、今後は安全用具の着装については十分確認してから高所作業を行うよう徹底する。	61	30209	1~9
2	11~12	鶏舎内の雛の仕切り作業中、置いてあったプラスチック製品を巻いたもの（高さ約30cm）に乗って、取り付けようとしていたところ、足元がぐらついて、転倒し、右足を負傷した。	52	70101	1~9
3	15~16	自社資材置場において、資材の整理整頓中、休憩時間になったので脚立（高1.5m）を降りようとしたとき、足を滑らしそうになったので咄嗟に飛び降りてしまい、左足かかとを土場に強くつき負傷した。なお、ヘルメット・安全帯・安全靴は着用していた。	45	30209	10~29
3	13~14	建設工事内部造作中に、横90cm×縦65cm×厚み12mmのベニヤ板を脚立（高さ85cm）の2段目（高さ55cm）にまたがり、充電ドライバー（重さ1.2kg）を右手に持って壁にベニヤ板をビス留め作業をしていて、ベニヤ板の右端を留めるために体を右に寄せたとき、バランスを崩し、充電ドライバーを持ったまま右斜め後方に倒れ、後ろにあった作業台（高さ45cm）にぶつかったあと床に倒れた。	33	30202	1~9
3	13~14	当社敷地内で2階建てハウスの出庫準備で梯子に登り窓を拭いていたところ、梯子が横滑りし、2階の窓下付近から転落した。	58	80409	1~9
3	17~18	2階建て住宅の2階窓ひさし部が一部雪の重みでこわれ、その上の雪を下ろそうと脚立にのぼり下ろしていたところ、雪と共に脚立から地面に落	69	170201	10~

		下し、腰を強打した。			29
3	11~12	グループホーム屋内物干し場所において、高さ約37cmの椅子を利用し入居者様の洗濯物を干していた際、バランスを崩し椅子から転落し、右肘を身体の下にした状態で落下し負傷した。	65	130201	10~ 29
3	13~14	配合飼料（油脂）貯蔵タンクの温度を上げるため、タンクに付設されている鉄製梯子を登り、12段目高さ3.5m付近で蒸気バルブを閉める作業を終え、降りている途中、誤って足を滑らせコンクリート地面に落下し、左大腿骨骨折及び左肋骨付近を骨折した。なお、ヘルメット及び安全ロープは未装着であった。	60	11709	10~ 29
3	9~10	倉庫でトラックの夏タイヤを探していて梯子を使用して2階から1階へ下りようとしたところ、（高さ約2.2m）かけていた梯子の座面が滑り、梯子ごと転倒し、着地する際に足をついた。	65	60101	10~ 29
3	17~18	当社倉庫内で、地上高78cm・幅31cm・長さ84cmの脚立に上がり、パン型トレーラの横部の塗装作業中、誤って足を踏み外し、倉庫床に転落した。その際に後頭部を強打し、コブができていたため（ヘルメットは着用）救急搬送され、脳挫傷および急性硬膜下血腫と診断された。	58	40301	10~ 29
3	13~14	会社倉庫内で倉庫内の資材整理のため重さ4kgの資材入箱を棚に上げる作業の際に、上げようと脚立（3段約70cm）にのぼったとき、誤って脚立から足を踏み外し、左足首を負傷した。	36	30201	1~9
3	10~11	一般事務壁の改修工事において、空調機用電源線の天井内作業を6尺脚立を使用していた。天井点検口よりケーブルキャッチャーを天井内にセットし他の点検口からケーブルを引き込む際、脚立より降りるときにバランスを崩して踏み外したため床に転落した。	36	30203	1~9
3	11~12	軒高3.0mのテント車庫鉄骨解体で軒中央部に梯子を掛けて玉掛け作業中、作業員2名で鉄骨梁に玉掛けを行った後、両端に分かれて梁部結合のボルトを外し、解体していく手順を他の作業員が玉掛け作業が終了し、配置についているものと思いボルトを外したため鉄骨がずれて、それに伴	61	30209	10~ 29

		い梯子がずれて梯子途中の当該者も梯子と一緒に足から転倒落下した。			
3	16~17	自社作業ヤードにある旧倉庫の取り壊し作業において、屋根トタンの取り外し作業を終了させ、枠組足場から梯子で降下するとき、足を踏み外し足場の脇に落下し、腰・大腿部・左手を打った。	46	30209	1~9
3	13~14	1F風除室の天井作業を行うため、脚立を使用して立馬で作業を行わなければならなかったが、すぐ終わる作業と安易に考え、脚立を使用して作業していたところ、バランスを崩し倒れた脚立の上に転落した。	41	30201	1~9
3	14~15	解体工事中に脚立を立ててシャッターを外す作業中、左側のボルトを外し右側に移動してボルトを外そうとしたところ、突然左側のシャッターが脚立の方に倒れてきて当たったため、あわてて下りようとしたとき、前のめりに飛んでしまい、左手をつき骨折した。	64	30202	10~29
3	11~12	木材加工機械（バーカー）から丸太が流れてくる際に、バーカーに丸太が詰まらないようにとびで丸太を機械の外に抜く作業をしていたところ、丸太に引っかけたとびを力を入れて引っばったところ、丸太からとびがはずれ、その勢いで90cmの高さの作業台から転落し、アスファルトの床に腰を強打した。	79	10401	1~9
3	7~8	溶解棟において、早出で炉の上で作業後、梯子を使い降りようとしたところ足がすべり、その上梯子をつかもうとした手もすべり、そのまま落下した。その際に背中から落ちそうになったため、体を右に捻り、右手が体の下になり、右手を骨折した。	35	11101	30~49
3	10~11	作業現場の駐車場において、作業で使用する梯子を車の上部キャリアから下ろす際、脚立（1.2m）の上部から足を踏み外し転落した。	39	150101	1~9
3	19~20	社内大型車輛洗車場で大型トラクタヘッドの窓を脚立（高さ約77cm）に乗り洗淨していたところ、脚立が崩れ落下・転倒し、右手と右側胸部を打撲した。	49	40302	30~49
3	13~14	クラブハウス正面玄関脇喫煙所周辺で、脚立（1.6m）を使用して壁を清掃中、右側頭部の裂傷および右耳内部出血を負った。	42	140301	50~99

3	11~12	基盤梱包作業場でベニア箱にのぼり、畳んであるフルカバーを広げ、ベニア箱の四隅に合わせるため、足を脚立に掛けようとしたとき、足を踏み外して落下転倒し、後頭部を損傷した。梱包作業員は2名の共同作業だが、次に使用するベニア箱準備のためにもう1人が屋外にあるフォークリフトを取りに行き、基盤梱包場に戻ると被災者が床に転倒しているのを発見した。なお、保護具（綿保護具付帽子）は着用していた。	59	11709	30~ 49
3	14~15	2段目の商品をピックアップする際、脚立を使い上って商品を取り、降りようとしたところ足を滑らせ落下し、ラックに頭をぶつけ、頭部に約2cmの裂傷を負い出血した。	39	40301	30~ 49
3	15~16	会社敷地内の焼却プラント入口のゲートに設置されている移動式折り畳み扉の動きが悪かったので、脚立に乗って動作の確認をしていたところ、バランスを崩して倒れこみ、ゲートの柱に左肩をぶつけて負傷した。	55	150102	1~9
3	11~12	当ゴルフ場内、No.11ホールのティーグラウンド横の樹木剪定中、脚立が不安定な状態のまま作業していたため、脚立が倒れてしまい転倒し負傷した。	46	140301	50~ 99
3	10~11	事業所生産ラインにおいて、踏み台に登ってコンピュースケールの切替清掃中、清掃に集中していたため、誤って左足を踏み台の天板から踏み外し、そのまま左足を床に着いたところ、左足甲を捻り負傷した。	57	10101	300 ~ 499
3	10~11	派遣先において、踏み台に登ってコンピュースケールの切替清掃をしているとき、左足を踏み台の天板から踏み外し転落し、左足甲を捻り負傷した。	57	170101	100 ~ 299
3	14~15	工場内で脚立から降りようとしたら足がすべり脚立から落ちた。	28	11305	1~9
3	10~11	検収所屋根の雨漏り修理のためタルキを止めるアングルを手に持ち梯子を上っていたところ、高さ2mぐらい上った途中でバランスを崩し、2m下の台と共に右肩を下にした状態で落下し、右肩と腰部を強打した。	74	20202	10~ 29
		熱漏改修工事現場で脚立に昇り、プルボックス周りのコーティング作業を			10~

3	11~12	行っていた。作業途中に脚立から降りよとした際に足を滑らせ、脚立3段目（約80cm）から落下し、腰と尻から着地した。	74	30302	29
3	12~13	園芸外売場で、脚立（3段目天板・高さ88cm）に登ってスチールラック上段（高さ210cm）の商品を両手で抱えて降ろす時、バランスを崩して脚立から転落し、右足を地面に強打した。	50	80209	50~ 99
3	9~10	看板取付工事の現場で、約2m50cmくらいの高さの脚立の上で看板の取付を行っていたが、バランスを崩してしまい落下し、体の左側を地面に打ちつけ負傷した。	50	30209	1~9
3	21~22	倉庫内にて、高さ2mの棚の上にある商品をピックアップするため、備え付けの脚立を使って商品を取ろうとしたところ脚立が破損し、バランスを崩して落下し、転倒した際に脚立と床に背中を強打した。	48	170101	30~ 49
3	21~22	倉庫内にて、高さ2mの棚の上にある商品をピックアップするため、備え付けの脚立を使って商品を取ろうとしたところ脚立が破損し、バランスを崩して落下し、転倒した際に脚立と床に背中を強打した。	48	40301	100 ~ 299
3	18~19	屋外売場で、高所に陳列している商品（台車）を取るようにお客様から依頼され、脚立（150cm程度）の一番上に乗って商品を取り、降りようとしたときにバランスを崩し、右足のかかとから床に落ちて倒れた。	64	80203	100 ~ 299
3	14~15	下水処理場内、機械棟地下にて、上階からの漏水を確認する際、作業員5名で漏水箇所調査のため、二連梯子を使用して地下2階から地下1階へ移動中、3番目に昇っていた被災者が地下1階から地下2階まで約5m転落した。	40	170209	—
3	14~15	当初資材置き場にて、場内を照らしている照明の角度を直そうと、地面に傾斜がある不安定な場所で脚立に上り作業をしていたとき、バランスを崩し脚立から転落し負傷した。	35	30309	1~9
		電動機分解作業において、固定子をクレーンで移動した後、踏み台を使用して点検口（高さ1430mm）から内部に入り、玉掛用ワイヤーを外した。内部から退出するため、点検口から前向きに踏み台の最上段（高さ			100

3	15~16	900mm) に移ったときに踏み台が右側に傾き、バランスを崩して作業床に転落した。その際、踏み台横にあった単管足場パイプと被災者本人の身体の間左手を挟み、左手首を骨折した。踏み台が傾いた原因は、踏み台が40mmの段差のある場所に置かれており元々傾いていたことと、点検口が狭く足元を十分確認できなかったことが考えられる。	55	11401	~ 299
3	15~16	電動機分解作業において、固定子をクレーンで移動した後、踏み台を使用して点検口（高さ1430mm）から内部に入り、玉掛用ワイヤーを外した。内部から退出するため、点検口から前向きに踏み台の最上段（高さ900mm）に移ったときに踏み台が右側に傾き、バランスを崩して作業床に転落した。その際、踏み台横にあった単管足場パイプと被災者本人の身体の間左手を挟み、左手首を骨折した。踏み台が傾いた原因は、踏み台が40mmの段差のある場所に置かれており元々傾いていたことと、点検口が狭く足元を十分確認できなかったことが考えられる。	55	11401	1~9
3	15~16	高さ約2.3mの場所にある鉄骨の梁の付着物を撤去するため、6尺の脚立の3段目までバールを持って上ったところ、バランスを崩して脚立から落下し、床に着地した際に右手をついて負傷した。	54	30201	10~ 29
3	11~12	小学校にて剪定時、はしごをかけて上っている途中、足を滑らせ転落してしまった。	60	30199	10~ 29
3	11~12	リフォーム工事現場（車庫）にて、丸鋸を使い梁の切断中に脚立から落下し、右手親指を地面につき骨折した。	18	30202	1~9
3	17~18	除粉清掃作業中に、移動式踏み段から下降する際に踏み外し、膝から前かがみで落下し、膝を床にぶつけた。	44	150101	100 ~ 299
3	13~14	高さ2.7mの家具製作中に脚立（H80cm）にのぼり、作業中に降りる時、足をすべらせ転倒し、手をついた時に手首を骨折した。	58	10501	1~9
3	10~11	健診センター倉庫で、ドック受診者へ案内書の発送準備中、棚の上に書いた封筒の束を取るため、パイプ椅子を使ったところ、座面の後方に立ったため、パイプ椅子が折りたたまれ落下し、第12胸椎圧迫骨折をし	54	130101	50~ 99

		た。			
3	9~10	構内において貯水槽の清掃作業中、貯水槽内壁に梯子を立て掛け、壁面上部を清掃用具で拭く作業をしていたところ、梯子を掛ける角度を広くしすぎたうえ、梯子脚のゴム劣化により梯子が滑り、前のめりに倒れ負傷した。	66	150101	1~9
3	14~15	常圧殺菌釜の設置作業中、脚立の上に乗って鉄パイプをつなげようとしていたところ、誤ってバランスを崩し、落下した際に足首をひねり負傷した。	34	11301	10~ 29
3	16~17	当社店舗の洗車場において、洗車作業の為、脚立に乗って車のルーフ部分を洗い、下りようとした際に誤って脚立の階段を踏み外し、高さ40cm位から転落し、脊柱を圧迫骨折、腰部を打撲した。	61	80202	1~9
3	16~17	新築工事において、脚立を使い天井下地を張る作業中、誤って足を踏み外して床に落下し、顔面を強打して顎骨を骨折し、救急搬送された。	70	30202	1~9
3	14~15	納品先店舗において、脚立に乗って電光表示器を外壁に取り付け作業中、左軸足が滑り、2m位の高さから右足より落下し、右足首を脱臼骨折した。	30	80109	1~9
3	9~10	工場内梱包機清掃作業中に、バランスを崩して脚立より転落した。	57	150102	30~ 49
3	17~18	商品在庫棚重量ラック3段目（高さ約1m70cm）のパレットに保管された商品を確認するため、脚立（高さ60cm）に乗り確認するが奥の商品が見づらく。とっさに3段目パレットによじ登り確認作業をした。確認後、重量ラック3段目から降りるためパレットに手をかけながら脚立に足をかけた際に負傷した。	51	80401	100 ~ 299
3	11~12	勤務先ドラッグストア店内で荷出し作業中、脚立の2段目から後ろ向きに下りようとした時、1段目に左足を掛けようとして踏み外して着地してしまった。	64	80209	10~ 29
		当社倉庫兼作業場にて、塗装資材の収納整理作業を終えて事務所に戻る			

3	11~12	途中、作業場にかかる擁壁にかけた脚立を降りる際、左足を内側に踏み入れてしまいバランスを崩し、右側に横転し、脚立にかかった左足を捻り負傷した。	50	30209	1~9
3	17~18	脚立の上で作業中、脚立のバネがはずれて脚立が開き、落下して右手をついて右手首を痛めた。	48	30202	1~9
3	11~12	倉庫の棚の上のダンボール箱を脚立に乗り取ろうとしたところ、脚立ごと倒れて体の左側から落ち、左下半身を地面に打ち、左足首を捻挫した。	53	10709	10~29
3	11~12	当社養鶏場敷地内にて、樹木の伐採の作業中、高い所の枝を伐採するため乗っていた脚立（高さ4m位）から誤って足を踏み外し、地面に落下し負傷した。	67	70101	10~29
3	13~14	外部工事において、建物ひさしの本部の防腐剤の塗装作業を脚立に乗り行っていた際に、バランスをくずして落下し、左肋骨を強打し負傷した。	34	30202	1~9
3	14~15	プラットホームで作業中に段差を下りる際、足場をしていたブロックが転がり転倒し、地面に頭を強打した。	57	70101	1~9
3	13~14	土場の物置トタン張替において、脚立に乗り作業中に誤って足を滑らせ約160cmの高さから地面に転落し、全身を打撲し、右手首骨折を負った。	50	30209	1~9
3	17~18	工場内にて溶接作業中、脚立に乗って作業していた際、足を踏み外し転落し、後ろにあった製品に頭を打撲した。	56	11701	10~29
3	13~14	家屋内で脚立を使用して天井プラスターボード取替作業中、バランスを崩して脚立から転落して、足先・肩・肘を打撲し骨折した。	62	30202	1~9
3	11~12	倉庫内で顧客に引き渡す商品（長さ4メートルのパイプ）が棚の一番上にあり、脚立に上って取ろうとした際にバランスを崩して転落し、地面に右顔面を強打させた。	61	80109	10~29
3	14~15	機械棟地下にて上階からの漏水を確認し、作業員5名で漏水箇所調査のため、二連梯子を使用して地下2階から地下1階へ移動中、3番目に昇ってい	40	170209	30~49

		た被災者が地下1階から地下2階の床面まで約5m転落した。			
3	7~8	車両点検清掃の際、脚立を使い拭いて降りた時、足が外壁工事中の足場に引っかかり、後方に転倒した際に左手をついてしまい、左手親指付け根を骨折した。	58	130201	10~ 29
3	17~18	作業場にて、加工するための部材を取ろうと約1.8mの脚立を使用した際、段を踏み外して床に落下し、左上腕と胸を打撲した。	23	30209	1~9
3	16~17	廃棄物を箱から廃棄用コンテナに移し替える作業を行っていた際、フォークリフトで所定位置にセットした後、塵埃の入った箱を傾げるべく高さ80cmの天板付の脚立を登って行ったが、2段目のステップで足を滑らせてしまい、腰から落下し転倒した。その際に肩も打ったが特に異常は感じず、その後も勤務を継続していた。しばらくして左腕や左足にしびれを感じるようになり、慢性硬膜下血種と診断された。	74	10602	10~ 29
3	14~15	得意先の1階エレベーターホール前に於いて、約3mのところにある蛍光灯器具（天井格子内に内蔵照明器具）の球替えを実施するため、2.1mの脚立を使用して作業を開始した。球替えが終了したため、照明器具カバー（天井格子）を取り付けようとしたところバランスを崩し、約1.5mの高さから落下し負傷した。	56	150101	100 ~ 299
3	11~12	平屋建て家屋の新築工事現場に於いて、高さ1m50cm足場上で軒下部分の塗装作業を行っていたところ、足場からでは届かない部分の塗装を行う為に脚立へ移動しようとしたときに目測を誤り、脚立に足を掛け損ねて地面に落下し、背中から骨盤にかけて負傷した。	48	30202	1~9
3	14~15	脚立を使用して楠の木の枝を伐採中に、鋸で切断した枝が脚立に当たり、脚立が倒れたと同時に落下し、左手で地面をついた際に左手首を骨折した。	60	140301	30~ 49
3	13~14	ガス機器（給湯器）設置工事で、戸建住宅の外壁でガス配管作業をするため、地上約4.0mの高さにある既設ガス管まで梯子を掛け登る途中に、当日雨天のため足を滑らせ約1.5m下に足から落下し、右足から着地した際に強い衝撃が踵に加わり、右足踵骨を骨折した。	51	30203	10~ 29

3	10~11	社内倉庫の上段（高さ2.1m）の床面より降りようとして、壁面に設置している梯子で足を滑らせ、高さ1.8mの所からコンクリートの床に足から落ちた。	20	80209	10~ 29
3	14~15	5階天井躯体補修（ハツリ）作業にて、集塵機をもつ合番者として立馬上で作業していた。天井カッター切を東西方向に切り終わり、一旦作業を止め、南北方向にカッターを入れるため、集塵ダクトの向きを変えようと立馬上で移動した際に、足を踏み外した。立馬から落ちた際に左足を捻り、倒れこんだところに置いてあったオリオン作業台に顔をぶつけ、左上まぶたを裂傷した。	65	30201	10~ 29
3	14~15	高さ3mくらいの選定作業を行うため、園芸用三脚を立て、木の2.3mくらいの高さの枝に上がろうとした時にバランスを崩し、転倒した。	48	30309	1~9
3	1~2	店内で缶コーヒーの前出しとリザーブの整理作業中、脚立から降りる時に脚立の脚が滑り、落下した。当日は雨が降っていて床が濡れていた。	19	80209	50~ 99
3	11~12	店舗駐車場の桜の枝を剪定するために、高さ2m30cmの脚立の1m50cmの部分まで登り、鋸を使用して枝を切っていたところ、切った枝が自身の乗っている脚立に当たりバランスを崩し転落し、右顔面・右腕を強打し負傷した。	46	80209	50~ 99
3	13~14	高等学校の吊りTV台の転落防止金物を床が、ビニールシートをワックス処理されていて滑りやすくなっており、アルミ脚立（4尺）で取付作業中に脚立から降りようとし片足を降ろしたとき、脚立が滑ってバランスを崩して転落し、ヘルメットを装着していたなかったので後頭部を強打した。	66	30209	10~ 29
3	15~16	工場内段ボール置場で、棚横で置いている上段にある段ボールを取り出す作業を行っていた。移動式作業台（高さ約2m4輪キャスター付き）を棚に平行に置き、作業台に登り段ボールを取り出そうとした。しかし、必要な段ボールが登り階段寄りであったため、階段寄りの位置で段ボールを取り出そうとした。その際に車輪止めをしていなかったせいで作業	59	11209	50~ 99

		台が動き、バランスを崩して階段側に落下し、右前頭出腫と右手首を骨折した。			
3	1~2	遊技場の清掃作業時、足場に登る際、梯子より足を滑らせ1m弱の高さから落下した。落下したフロアが石床であったため、肘と腰を強打して骨折した。	42	150101	1~9
3	16~17	製品（マスト）の溶接作業終了後、脚立を使って降りようとした時に足を滑らし転落した。	54	11209	10~29
3	11~12	自社製品倉庫内にて棚卸作業中に、高所にある製品をラック台の上に上り確認していたところ、誤って足を踏み外し、左脇腹及び右足の脛を強打した。	56	11209	10~29
3	10~11	駐車場シャッターゲート壁面のタイル貼り替え作業時に、立ち馬に乗っていたが、立ち馬の脚が一部シャッター最下部に触れている事に気付かず、マンション住人のシャッター遠隔操作により上昇した立ち馬が持ち上げられ、バランスを崩し落下した。その際に足の踵を舗装面に打ちつけ、左足の踵を粉碎骨折した。	46	30209	1~9
3	16~17	工場内でタンクの組み立てをするため、脚立（長さ2mほど）の5~6段目に上って作業をしていた。移動しようとして、脚立に上ったままタンクに左足をかけ右足で脚立を動かしたところ、動かした先の床下に物が置いてあり、そこに脚立が右側に傾いてしまった。着地しようとして右足を着いたがバランスを崩し、左足をひねって被災した。	60	11301	10~29
3	14~15	清掃作業で、屋外の作業中木の枝を剪定しようとして、脚立に登ったところ（高さ50cm位）足を滑らせてしまい、お尻から転倒し、第3腰椎を圧迫骨折した。	70	150101	50~99
3	14~15	トラックへの積み込み作業中、下に置いてある道具を取る為、高さ1m位の脚立を50cm程降りたところで足を滑らせ、バランスを崩して重心が後ろに移り、右足に負担が掛かり負傷した。	56	40301	10~29
		玄関周りが通路になっているため足場がなく、仮設脚立を2台使用し、そ			

3	16~17	れに踏み板をかけて使用し、外壁塗装を進めていたところ、仮設脚立ごと落下し、背中と後頭部を強打した。	66	30209	1~9
3	1~2	店舗内壁の一番上部に販促物（大きなポップ）を張り付けるため脚立を使用し、脚立から降りる際、脚立の最後の一段に掛ける足を踏み外し、バランスを崩し転倒し、股関節を骨折した。尚、販促物（ポップ、のれん、チラシ）の貼り換えは週1回程度の定期的作業である。	46	80209	10~29
3	11~12	敷地内において庭木の枝打ち作業中、脚立に上り枝をのこぎりで切っていたところ、脚立の座りが悪かったため、体の重心の移動の際に脚立が揺れ、バランスを崩して地面に落下し、腰骨を負傷した。	57	170209	1~9
3	17~18	原料受入室にて、工場で使用する原料（さつまいも）の皮を剥ぐピーラーを清掃中、爪にはまった原料を取り除く為、高所で背がとどかないのでコンテナを二段積みにして作業していたところ、乗っていたコンテナが滑り、足場が崩れて後ろに転倒し、下にあったコンテナに腰を強打した。	58	10103	10~29
3	10~11	壁に備えつけられているカルテ棚のカルテを取るため、椅子に乗りカルテを取り出したあと、カルテを手に持ち椅子から下りようとしたところバランスが崩れ、後ろにある台に左手を強打し、床に倒れて右足を打った。	50	130102	1~9
3	17~18	商店のアウトレットコーナーで、高所からシューズの入った大きいダンボール箱を降ろしているとき、一人が大きい脚立に登り、上からダンボールを配っていた。もう一人が小さい脚立に登り、ダンボールを受けて下に降ろしていた。脚立の階段を使って下にダンボールを降ろしている時にバランスを崩し、脚立から飛び降り、足と腰を捻挫した。	46	80209	30~49
3	17~18	整備を終えた車（2t車）を脚立に乗って洗車している時、足が滑って落下し、地面に置いてあった容器で左脇腹を強打した。	42	10102	1~9
4	22~	営業所車庫にトレーラーを入れたあと車高灯の左後部が点灯していなかった為、脚立（2m位）に上り、車の屋根に乗って車高灯LEDを点検したところ、電気は流れていたが、LEDが見つからないことが分かった。その	48	40301	50~

	23	後、右足から脚立に足を下ろして降りようとした際に脚立が倒れて、危ないと思い下へ飛び下りたところ、左足踵を強打し骨折した。			99
4	11～ 12	林業試験場敷地内の地下運苗室において、ハロゲンランプを吊り下げるための支柱（垂木）を天井の梁と梁の間に設置しようと足場に乗りながら作業をしていたところ、誤って足場から転倒し、頭を打った。	63	120109	50～ 99
4	14～ 15	寺舎新築工事の際、2階躯体にて居室スラブと3階スラブの間かつ梁と壁で挟まれた狭い場所での型枠解体作業で脚立を使用して行っていたところ、型枠を脱型する際、バールを型枠とコンクリートの隙間に差し込んだ時に身体のバランスを崩して踏み外し、着地したとき右の足首をひねってしまった。	66	30201	10～ 29
4	12～ 13	脚立を使用し窓及び入口を清掃作業中、雪解け後で足元が少し不安定であったが、脚立を使用してガラスを清掃した際に誤って脚立の3段目（高さ約80cm）から転落し、頭部と頸部を負傷した。	56	140101	10～ 29
4	10～ 11	農業倉庫周辺にて倉庫の壁の木枠を外す作業中、脚立から降りる際に足を踏み外し、体勢を崩して落下し、左膝を強打し負傷した。	57	60101	1～9
4	14～ 15	車庫横にある防風木の枝の切り落とし作業中、枝を切り落とす木の側の車庫の壁にはしごをかけ、そのはしごに登り枝を切っていたところバランスを崩し、ステップから足を踏み外し落下して負傷した。	64	60101	1～9
4	14～ 15	個人宅で剪定作業をしているとき、脚立の3m付近からバランスを崩し落下し、背骨を3ヶ所骨折し、頭部に切り傷を負った。	46	30199	1～9
4	11～ 12	契約施行先にて、室内の照明器具交換メンテナンスの作業中に、使用していた脚立から誤って転落し、右膝を強打した。	58	150101	300 ～ 499
4	19～ 20	店舗内で脚立にのって懸垂幕を設置する作業中、バランスを崩して転落し、不十分な体勢で着地したため左足の踵を骨折した。	37	80201	10～ 29
4	13～ 14	改修工事現場にて、天井下地組み立ての作業中、屋根裏部屋へ上がる収納式梯子の上からバランスを崩し滑落し、右足を負傷した。	46	30309	1～9

4	17~ 18	当院女子更衣室で、脚立に上り窓等の清掃を行っていたとき、清掃が終わり脚立から降りる際に高さを誤認し、足を踏み外し転倒し、左手をついて着地して、左手首を骨折した。	68	130101	100 ~ 299
4	14~ 15	工場の包装室にて、味付ゼンマイ包装作業終了後、未計量分のゼンマイが惣菜包装機（ONP205）部品内部（バケツ）に残っていた為、バケツを取り外そうと脚立に乗った。取り外し作業をしている際に足元が滑り、体のバランスが崩れて体をひねる様に落ち、横にある作業テーブルに右胸を強打した。	61	10101	100 ~ 299
4	14~ 15	各住戸の袖壁カッター入れ作業を開始し、脚立を使用しながら数か所の作業を行っていた。4尺脚立の天板に乗った際にバランスを崩して転落し、倒れているところを付近で作業をしていた作業員が発見した。	53	30201	10~ 29
4	11~ 12	工場内にて清掃中、品物を棚に上げる際に踏み台から足を滑らせ転倒し、棚の柱に頭を打った。	48	11502	10~ 29
4	14~ 15	水道メーターの検針の際、折りたたみ式パイプ椅子の座面の上でバランスを崩した。左手で枝葉を掴んだが身体を支えきれず後方左側に転倒し、頭と身体を左手でかばい手の平を地面に強打した。	63	80409	300 ~ 499
4	7~8	貨物搬入先近くの路上で待機中に、車両の整備をしようとして車輻と歩道を跨いで脚立を立てて登ったところ、バランスを崩して脚立ごと転倒し、約90cmの高さから落下した際に顎を切り、股間を打撲した。	61	40301	10~ 29
4	14~ 15	コンクリート製品用鋼製型枠の踊り場（高さ1.5m）から足場台（高さ1.4m）を使用して降りようとしたところ足場台がぐらつき足場台天端より転落した。	57	10901	10~ 29
4	17~ 18	自社の資材置き場で、はしごを使って資材の片づけをしていたとき、バランスを崩しはしごから地面に落下し、左足を負傷した。	66	30309	10~ 29
4	14~ 15	デイサービス脱衣所で、椅子に登ってカーテンレールに洗濯物を干した後、椅子から降りる時にバランスを崩して転倒し、左腕を骨折した。	50	130201	10~ 29
	16~	強度試験用供試体のSET-UP確認中に、1.4mくらいの高さから脚立を使用			100

4	17	して降りる際に足を滑らせ落下し、コンクリート床に右肩と右側顔面を強打した。確認作業時、ヘルメットは着用していた。	63	11509	～ 299
4	18～ 19	会社倉庫にて脚立での作業中に足がもつれ、右足かかとを負傷した。	43	30301	10～ 29
4	4～5	店舗の入口付近で懸垂幕を設置中、植栽の土の上に脚立を設置して作業していたところ、脚立が土にめり込みバランスを崩し、脚立ごと転倒し首・腰・左肩・左手を負傷した。	50	140201	50～ 99
4	23～ 24	品出し作業中、500mlペットボトルのダンボールを棚の一番上に置こうとした際に、乗っていた足台が滑り、足を踏み外して右膝を強打し、右膝の腱を負傷した。後日に痛みが悪化し、内側側副靭帯と半月板損傷と判明した。	19	80209	10～ 29
4	11～ 12	被災者はM6階で可搬式作業台を用いて耐火被覆作業に従事していた。梁の耐火被覆吹付が終了して、ホースを可搬式作業台の作業床上に置き後ろ向きで降りる際、最上段ステップから足を踏み外し転倒し、着地時に右足首を被災した。	37	30201	10～ 29
4	10～ 11	天吊りのプロジェクターの電源を入れようとしたが、リモコンが見当たらなかったため、椅子に乗り、更にテーブルに足をかけた際にテーブルの車輪が動いたため、バランスを失って転落し、左手首を骨折した。	39	170209	100 ～ 299
4	14～ 15	3名にて排気ファンの取り外し作業中に、2名が脚立に乗りファンを取り外し、地上にいる者にファンを受け渡した直後、バランスを崩して脚立から落下し、腰部を骨折した。	64	150101	500 ～ 999
4	13～ 14	塀と建物間の狭いところで脚立を使用して重量物の設置作業中、誤って脚立を踏み外してしまい、両膝を強打した。	42	30203	1～9
4	16～ 17	居住者のお子様が遊んでいたボールが2階ルーフバルコニーに落ちたため、脚立をはしご状にして上って取ろうとした。その際に足を踏み外し、バランスを崩して落下し、右足を着いた時に右足かかと部分に強い痛みを覚えた。	73	90209	300 ～ 499

4	11～ 12	ISOコンテナへの製品積み込み作業終了後、梯子を下りる途中、下から四段目とコンテナ本体の隙間に左足つま先がはまり、バランスを崩して両手を離してしまい約1.5m下のコンテナシャーシの上に転落した。なお、作業時は保護具（ヘルメット、四点式ハーネス）を着用しており、転落時は左手に壱素ブロー用治具を持っていた。	28	10899	10～ 29
4	17～ 18	第一発見者が人が倒れている所を見つけ、本人は救急車で搬送された。現場跡を見た際、最終工程で、軒先（220cm）を作業した時にバランスを崩し、脚立（6尺）と脚立の間に倒れてたと推測される。	68	30209	1～9
4	9～ 10	工場内において、オイルもれ修理の点検車両をリフトで1.5m程度に上げ、高さ2mの脚立で運転席に登り作業し、降りようとしたところバランスを崩して落下した。	51	11701	1～9
4	16～ 17	改築工事の現場で、平屋の屋根波風板取付作業終了後、はしごから下りようとして落下した。	63	30202	1～9
4	14～ 15	社有地でクローラクレーンの整備点検中に、足場に使っていた1.6Mの脚立の上から落下し、頭部と胸を打った。	62	30199	10～ 29
4	17～ 18	窓口事務室にて蛍光灯の交換をした際、脚立から足を踏み外し落下し、右手首を骨折した。	60	110101	1～9
4	9～ 10	管理所玄関前の植栽の栗を除去する為、2連梯子を木に掛け登って作業をした。一人で作業を行ったため、支える等補助する人もなく、体を支える安全帯も装着していなかったため、2連梯子のフックが外れ梯子とともに地面に落下し、大腿部骨折を負った。	57	170209	10～ 29
4	10～ 11	神社境内、高所作業車での作業が出来ない場所にて低圧引き込み線張替工事中に、神社の引き込み受点側に梯子を立て掛けていた被災者が落下した。被災者はヘルメットを着用し、安全帯を梯子に取り付けていたが、電線を切断した際にそのまま引っ張られ梯子ごと転倒し、近くの石像に顔面を強打した。	48	30301	10～ 29
4	16～	工事現場にて、旧車庫の解体のため鉄骨を脚立上で切断中、鉄骨が落下	26	30309	1～9

	17	し脚立に当たり本人が落下し、頭部・右上腕部を強打した。			
4	15～ 16	客先地内でスマートメーター取り替え完了後、踏み台（高さ55cm）から降りようとした時に1段目から踏み外して後向きに転倒し、左手首を骨折した。	52	30301	100～ 299
4	10～ 11	スポーツ推進課所管の公園駐車場にある男子トイレにおいて、入口扉のレールを確認するために脚立に上って作業をしていたところ、アルミ製の脚立のあしが折れ曲がりバランスを崩して転倒し、右足を骨折した。	63	140302	1～9
4	15～ 16	賃貸アパートに取り付けられている簡易キッチンの入れ替え作業で、吊し戸棚（縦横奥55cm×110cm×45cm、20kg）を脚立（60cm）を跨ぎ1段目に両足を乗せながら両手で持ち上げ位置あわせをしていたとき、位置が高すぎたため降りようと左足を下ろした所バランスを崩し、吊し戸棚を持ったまま転倒し、左肩後ろを強打した。	39	30202	1～9
4	10～ 11	イスの上に乗り天袋に毛布を片付けようとした際、イスの足が折れてバランスをくずし負傷した。	69	130201	10～ 29
4	9～ 10	事業所（特別養護老人施設）内5階ユニットにて、西側ベランダの燕の巣を取り除こうとし、使用していた脚立からバランスを崩して転倒した。身体の左側を下にベランダに落ちた為、左手・足、腰・背中に打撲を負った。	59	130201	50～ 99
4	16～ 17	小学校グラウンドにて自由遊び時間に児童と遊んでいた際、丸太の遊具が滑りやすかったため転落し、左手首と脇腹を負傷した。	64	130201	10～ 29
4	14～ 15	鉄骨造3階建の建物（一部3階）を人力にて軽量（C型鋼）を溶断完了後、脚立からバランスを崩して右脚側面から床へ転落した。	43	30201	1～9
4	16～ 17	商品を陳列するため、脚立を使用した際に売場でバランスを崩して落ちて転倒し、左のかかとを打撲した。	58	80209	1～9
4	7～8	作業場内に於いてクーラー清掃作業中、清掃後のフィルターを本体へセットし終えたため、脚立を降りていたところ、足を滑らし体のバランスが崩れ床へ落下した際、右側頭部、右肘、左膝を打ち負傷した。	74	11002	10～ 29

4	13～ 14	バックルームに於いて、脚立（高さ80cm）を使用し、高所の商品整理をする際、脚立の置き場所が悪く、背伸びをした状態で行っていたため、バランスを崩してしまい、足を踏み外し、脚立から落下した際に床で右手首を強打した。	61	80209	50～ 99
4	9～ 10	当工場内において、脚立（高さ160cm）に乗って塗装する製品を取ろうとしたところ、バランスを崩して転倒し、右手首を負傷した。	23	11709	1～9
4	14～ 15	増改築工事現場にて脚立に乗り壁プラスターボード張りをしていた時、バランスを崩し脚立ごと右へ倒れてしまい、右肩右骨盤・右手小指を骨折してしまった。	51	30202	1～9
4	13～ 14	中間スラブにあるダクトを撤去するため2階から中間スラブへ脚立はしごを使用し降りたところバランスを崩し2.9M下のコンテナ上に落下し、そのまま1階床に落ち、左太ももを強打した。その際、安全帯は携帯していたが使用していなかった。	49	30309	1～9
4	11～ 12	お茶漬け充填機室で、充填機横のステージ上で充填機上部の清掃をした後、ステージから降りようとして一段低い踏み台に足をかけたところ、踏み台から足を踏み外して転落し、床面に尻もちをつき、両臀部打撲・腰椎椎間板ヘルニアを負った。	35	10109	100 ～ 299
4	14～ 15	工場内にて、内側から車輛搬入用シャッターのペンキ塗装を行うため、梯子をかけて登り、シャッター上方の塗装作業を行っていたところ、梯子の掛かり具合が悪く、後方へ梯子が滑り、梯子を下に敷く形で転落し、左手首と左肋骨を骨折した。	41	11701	1～9
4	16～ 17	10tダンプの清掃中で、脚立にのり窓を拭いていた時に足を踏み外し落下し、左足小指を骨折した。	42	30201	10～ 29
4	15～ 16	施主代表者と被災労働者の2名でテントの取付作業を行っていたとき、被災労働者が4尺（1,200mm）の脚立に登り、テント張り作業を行っていたところバランスを崩し、顔から転落した。	46	30309	1～9
	15～	ストックルームで高所にある商品を脚立に乗り整理していたとき、バラ			500

4	16	ンスを崩して転倒し、肩から落ちて床で強打し、右腕を骨折する。	31	170101	～ 999
4	13～ 14	製材挽き場にて、高さ3メートル位の所にある挽き粉を吸いあげるファンのベルト交換を行った時、梯子を使用した。作業終了後、梯子でバランスを崩し2メートル位の高さから飛んで着地し、右脚踵に衝撃を受けた。	58	10409	1～9
4	13～ 14	マンション計画新築工事の荷上げ作業中（室外機40kg）、立馬に仮置しスロープと仮設階段でロングスパンエレベーターに移動する際、重心を崩して立馬から地面に落下し、仮設階段のクランプに左足ふくらはぎをぶつけ裂傷した。	53	30201	50～ 99
4	10～ 11	ハシゴに登って剪定作業中、切った枝がハシゴに当たり、バランスをくずして落下した。	45	60101	1～9
4	14～ 15	4尺の脚立にまたがって乗り、コンクリート柱に打ち込まれた木レンガを電動チップーを使用して撤去作業中、体の向きをかえようとしてバランスを崩し、脚立が転倒し、約90cmの高さからコンクリート床面に左肩側から墜落した。	37	30201	1～9
4	14～ 15	工場内で窯業の窯上部を作成する為、上に登ろうとはしごをかけたが、はしごが滑り落下した。	30	11301	—
4	10～ 11	立体駐車場故障修理終了後、時間短縮の為使用禁止されていた非常用の消火梯子を安易に使用してしまった。着地しようと手を離れた時、左足が内側に入り足首を脱臼骨折した。	31	170209	100 ～ 299
4	13～ 14	工場内にて高木の剪定作業中に、脚立に上って枝を切っていた際、枝を切った瞬間に体のバランスを崩して3m下へ落ち、手を骨折した。	55	60209	1～9
4	9～ 10	ボールミル機の中のサイト板取り替え工事のため、板をロープで吊って外に出す作業中、ロープがボールミルを止めているワイヤーに引っ掛かった。それを外そうと脚立に昇り、バランスを崩して1.5m位の高さから転落して足を負傷した。	36	11709	10～ 29
		大径木（C≒1.8m）でのかかり枝にワイヤーをくくりつける作業を終			

4	11～ 12	え、1本梯子を使用し降下中、バランスを崩した反動で梯子が外れ3.5m付近から落下し、更に約4mの法下に転落した。その際、梯子は人力で支えていたが支えきれなかった。また、大径木で安全帯が使用できなかったため、枝にかけたロープを支えに下っていたが支えきれず、ずるずると降下し最終的にはきから離れて法下に転落した。	78	30199	50～ 99
4	18～ 19	施設の2階屋上の排水口を清掃するため、脚立を使って屋根へ昇ろうとしていた際に脚立が滑り、2.8m位の高さから転落した。脚立を2つ折りではなく伸ばした状態で壁に立て掛けて使用しており不安定な状況であった。また、脚立を支える人間もおらず、1人で作業を行っていた。	54	130201	10～ 29
4	15～ 16	倉庫敷地内で、ユニットハウス積み建て2F部のズレの修正を3人で作業中、1人はレバーでテンションを効かせながら、1人は自分が乗った脚立を支え、自分は脚立に昇り高さ1.0～1.5mの高さからバールで修正作業を行っていたところ、バランスを崩して落下し左足踵を骨折した。	47	80109	1～9
4	15～ 16	組合管理棟にて換気扇パイプのとりつけ工事中、脚立上で作業をしており、その上から下へ降りている最中に脚立の段差（階段ハシゴ）を踏み外して落下した。体を反転させ地面に手をついたところ、右手首に激痛が走った。	65	30301	1～9
4	14～ 15	倉庫で材料の片付をしていて上側の棚で作業中に、下の土間の方へ降りようとハシゴを使い降りる時に左足が滑って1m位の所から落ち、鉄筋で加工した吊荷用具に左腕が当たり、土間コンクリートで左肩を強打した。	62	30106	1～9
4	16～ 17	工場内で溶接作業中、次の段取りをする為に製品の上へあがり、吊具を掛け替えた後、降りようとして脚立に足をかけた時、製品と製品の下に置いてあった片方の固定金具との間にすき間があった為に製品が下がり足を踏み外し、後に落下し背骨を損傷した。	66	11301	30～ 49
4	10～ 11	病棟ナースステーション出口にて、上の燕の巣から落ちてくる糞を防ぐためダンボールを巣の下に取り付けている時に、脚立から足を踏みはずして転落した。	67	130201	30～ 49

4	21～ 22	店内にて売場のディスプレイ製作のため高さ2.1m程の高さにある垂壁を撤去のため床（タイル）の上に養生シートを張り、その上に脚立（1.8m）を立て脚立の天板に腰掛け両手で撤去作業中、脚立の脚が滑りバランスを崩し転倒した。その際に頭・鼻・右肩・右手及び右手首を床で強打し打撲負傷した。	64	170209	10～ 29
4	15～ 16	工場混合設備のドラムミキサーリング測定を行うための停止位置確認を終え、モンキータラップを降りる際に足を踏みはずし、右足付け根を捻った。	54	30302	10～ 29
4	10～ 11	作業員3名で建売住宅（平屋）のテレビアンテナを立てる作業中、テレビアンテナ、アンテナマスト、屋根馬の設定のため、脚立を伸ばして屋根に立て掛けて登っている時、右手にテレビアンテナを握っているが、脚立を登り終えた時バランスをくずして地上に落下した（ヘルメット、安全靴着用）。	62	30301	1～9
4	14～ 15	職場の会議室において、横断幕長さ2m程度を、高さ3m程のところにはっていた。取りはずす為、近くにあった演台1m程の上に登り、上を向いて取りはずし作業をしていて演台の長さを勘違いし、左側に移動したつもりが演台から落下し負傷した。	48	170209	1～9
4	14～ 15	ユニットのリビング内を歩行していた際、濡れていた床に足を滑らせ転倒し、臀部を強打した。痛みはあったが仕事を続けたところ我慢できなくなり、その後、椎間板ヘルニア・仙骨関節炎となった。	31	150102	1～9
4	9～ 10	上棟作業中脚立の足元が滑り、とっさに桁をつかんだが、手が滑り背中から落下し、バタ角で腰を打った。	50	30202	1～9
4	13～ 14	工場内資材置場で現場への資材持ち出し材料準備作業中、上部材料を取り出す為アルミ脚立に乗り材料を取り出し、下へ降りる際下から2段目のステップですべり土間コンクリートへ右足を強打し、右足かかとを骨折した。	39	30202	1～9
		茶業センターパッケージ室の資材置き場で小売茶を入れるダンボールを			

4	11～ 12	取る時、脚立を用い積んであるダンボールの上に登り、ダンボールを下におろして積んであるダンボールから降りようとして、脚立を踏み外して転落してしまい頭部と腰部を打撲した。	61	10103	10～ 29
4	10～ 11	新築工事現場内のインナー車庫において、養生用にはずしていた棚受けを戻そうとして右手側のレールを取り付けようとしていた。手回しドライバーとレールを持っていたため、両手がふさがった状態で4尺脚立に登り作業をしていたところ、バランスを崩して4尺脚立より落下し、手をついたときに右手首を骨折した。	29	30202	1～9
4	11～ 12	工事現場に於いて、ハシゴ（脚立）を使って屋根（約2m）の高さまで登り、屋根で作業している別の作業員に道具を渡す際、体のバランスを失い足を滑らせ落下し、2m下の階段の踊り場のコンクリート面に右足を強打した。	62	30203	1～9
4	11～ 12	客室にて、エアコンの吹き出し口を脚立の上に上がり清掃している際に、バランスを崩し転倒した。	73	140101	30～ 49
5	15～ 16	玄関の柱を塗装作業中、脚立（約1mの高さ）を使用して作業していたところ、バランスを崩して転倒した。	47	30209	1～9
5	15～ 16	搬入先工場内で搬出口の解体作業中、屋根に上りブルーシートを巻き上げる時、ロープが外れ屋根から地面に転落し、右腕と右肩を負傷した。	36	30302	1～9
5	9～ 10	園地内においてビニールハウスの組立作業中、脚立に乗りパイプを持っていたところ、パイプが突然折れてバランスを崩し、脚立から落下して腰を強打した。	54	60101	1～9
5	11～ 12	敷地内にて高さ3m程の植栽の枝払い作業時、7尺脚立（H1970mm）単独使用にて枝を切り落とす際に、枝の反動によりバランスを崩し、脚立が倒れて転落した。	52	30201	10～ 29
5	10～ 11	高さ2.8メートルのバスの天井上でさび落とし作業が終了して降りるとき、昇りに使用したはしごに前向きの体勢で足を掛けた際、はしごが滑り落ちて落下し、胸椎腰を打った。	69	40202	1～9

5	15～ 16	ホールにて、掘りごたつテーブルの天井付近を清掃していた際、テーブルの上にお子様用の椅子を置き、その上に乗り拭き掃除をしていたところ誤ってバランスを崩し、腰から床に落下してしまった。	56	140201	30～ 49
5	16～ 17	本社倉庫内の資材棚にハシゴをかけ、水路工事で使用する塩ビ管の在庫確認作業を行っていた際、塩ビ管の1本を引っ張ったところ、隣に積まれた材木（10～20cm角、長さ1～2m）の一部が崩れ頭部～肩部にぶつかりハシゴ上でバランスを崩し約1.2mの高さから落下し被災した。脳内に異常や出血も見られず、心肺機能にも異常は見られなかったが、右肩部の骨折と診断された。	63	30106	30～ 49
5	10～ 11	足場にコンクリートの破片があった場所で、北側トイレの外壁貼り工事中、被災者が梯子を補助していたところ、梯子の脚がコンクリートの隙間の中にもぐってしまい、バランスを崩して振り落とされ、右足のかかと部分にひびが入った。	67	30209	1～9
5	16～ 17	物置改修工事現場にて、梁の上の束を取り除こうと脚立に乗り作業をしている時、体勢を変えようとした際バランスを崩し、高さ1,350cmから地面へ転落した。その際、左足から転落したため左足膝を負傷し、翌日に痛みが激しくなった。	60	30202	1～9
5	8～9	荷台の上で荷卸し準備の為、クレーンフックにワイヤーを掛け脚立から後ろ向きに降りようとしたところ、脚立から足を踏み外して左足から落下した。	59	40301	30～ 49
5	13～ 14	飲食店の高所に取付けてある換気扇を取り外し、脚立を降りようとしたところバランスを崩し、後ろ向きに約3m下に落下し、右足大腿骨頸部を骨折した。	44	170101	10～ 29
5	13～ 14	飲食店の高所に取付けてある換気扇を取り外し、脚立を降りようとしたところバランスを崩し、後ろ向きに約3m下に落下し、右足大腿骨頸部を骨折した。	44	140201	1～9
5	10～	工場内の鉄筋加工場において、地上から約1.5mの高さで屋根の雨漏り修繕作業をしていたところ、登っていた脚立からバランスを崩して地面に	62	10901	30～

	11	飛び下りた際に左足踵を骨折した。			49
5	13～ 14	始業前車両点検にて、脚立にのぼって屋根の清掃作業中、脚立から落下し、身体の右側を地面に打ちつけた。	48	40202	50～ 99
5	8～9	家屋の解体作業で、被災者1階の屋根から2階の屋根に梯子で昇っていたところ、屋根に足を掛けるところで梯子が滑り、体勢を崩して1階の屋根部分まで落ち、体を打った。	64	30309	1～9
5	17～ 18	店舗内カーテンレール売場にて見本のカーテンレール取り付け作業に従事していた。3段の踏み台に乗り、右手に電動ドライバーを持ち作業を行い、踏み台から後ろ向きで降りる際に右足を踏み外し転倒し、右臀部を強打した。	50	80201	30～ 49
5	8～9	お客様の庭で植木の剪定の作業をするため脚立で作業中、自分の足元の確認が不十分であったため脚立から転落し下にあった石に頭をぶつけた。	49	30309	1～9
5	16～ 17	当社資材置場片付け中、古い浄化槽の解体をしようと脚立で浄化槽の上に乗って検討中、約2mの所から誤って落ちて負傷した。	49	30209	1～9
5	9～ 10	汚物室の高い棚にあるタオルを取ろうとして台に乗ったあと、後方に倒れて床に右手をつき、右手首を骨折した。	62	130201	50～ 99
5	18～ 19	現場作業後、当社の材料置場にて、見切（天井と壁境の材料）を脚立（1200）にて片付け、下りる際に上から2段目（1000弱）から飛び下り、左足首を負傷した。	22	30309	1～9
5	14～ 15	工場内で1m四方の受けの中に材料を入れる仕事をしていて、すぐ横に木のパレット5枚（75cm）があり、その上に材料をのせて受けの中に入れていた。たまたま樹脂が柔らかかったのでぐらりとしてふらついて落ちて骨折（ひじ、手首）した。	61	10805	1～9
5	11～ 12	客先にて、クリニック内の内側窓ガラスの清掃作業中、3段脚立から降りる時に足を踏み外して右手から床に転倒し、右手首を負傷した。	52	150101	30～ 49
		店内にて、脚立に上り洗浄機の上にあるダクトの網を外し、洗おうとし			

5	11～ 12	て下に置いて後を向いて脚立を下りようとした時、足がつかずそのまま転んだ際に左手をつき受傷した。	69	140201	30～ 49
5	14～ 15	当社事業所内において、1階製造現場内の、4号機給紙作業を終え、踏み台から降りる時に体のバランスを崩し転倒し、左足首及び脹脛、左腕を捻り負傷した。当日は大したことがないと思い、自宅にて療養していたが、痛みが酷くなった。	53	10602	10～ 29
5	9～ 10	自社車庫において洗車作業中、パイプ椅子に乗り窓の汚れを拭き取っていたところ、パイプ椅子が壊れ地面に落下し、腰部分を負傷した。	53	40301	10～ 29
5	15～ 16	事業場内のカーポートにて洗車のため脚立に乗って作業していたところ、足を滑らせてしまい脚立から転落した。	56	80209	10～ 29
5	13～ 14	内作場で、道工具の準備中、棚上部の工具箱を持ち、降りる際に、脚立を踏み外し転落した。その際、脚立の踏み棧に右足が入って脚立と共に倒れ、骨折負傷した。	58	30302	1～9
5	12～ 13	高さ1メートル程の脚立に登って、空アパートの清掃作業をしていたところ、足を踏み外して転落し、肘から床に落ちたため骨折した。	34	170209	1～9
5	15～ 16	店内の紙おむつ売場にて、陳列什器の下から4段目にある紙おむつの在庫を下ろそうとした際に、他の従業員に紙おむつ在庫を渡そうとして振り向き、バランスを崩して高さ56cmの踏み台から転落し、左手を床についたことで、左手首を痛めた。	63	80209	1～9
5	5～6	次に処理する材料（2段積の上段）に添付してある管理札に誤りがある事に気付き、管理札を付け替えようとしたが材料が既に炉の手前にあった為、脚立を利用した。一方の足を上段の底板に掛けたところ、残った足で脚立を蹴り飛ばしてしまい落下し、駆動チェーンのカバーに左脇腹をぶつけ受傷した。	38	11009	100 ～ 299
5	11～ 12	改装工事の建物の外壁を工事の為、脚立（H1.8m）に登る時、3段目（約1m）の高さで足を踏み外し転落し、土台に左側頭部・顎・左手を打ちつけた為、顎の骨折・左耳の裂傷・左手小指の骨折をした。	59	30202	1～9

5	22~ 23	1階白椅子コーナーで天井（CH2950）面の照明器具に塗装前の養生作業を立馬（H950）上で行っていた時、足を滑らせ、コンクリート床面に左肩と左頬を打ちつけた。	49	30209	10~ 29
5	11~ 12	倉庫の屋根に上り枯葉を掃き下す作業を行った後、屋根から地上に降りる際に、外灯の支柱に立て掛けた脚立に、足をかけて乗り移ろうとしたところ、バランスを崩し脚立ごと前方のコンクリート舗装面に転倒した。隙間が狭いため、脚立を開いて設置できなかった。通常、屋根に上る際は他の者が脚立を支えるが、降りる前に声を掛けたが聞こえず、また他の共同作業者は作業中であったため1人で降りたときに転倒した。	76	80409	500 ~ 999
5	11~ 12	個人邸庭園の維持管理作業において、サルスベリ（H3.0m・幹周0.2m）を剪定するため、梯子を枝に結束（H2.0m）し、剪定中、枝が幹元から折れ転落し、左手首の付け根から落ちたため、左手首を負傷する。	29	60101	1~9
5	8~9	顧客の倉庫内において、配達先の荷物（段ボール箱45×26×22cm）を棚から脚立（高さ180cm）を使い下す際、バランスを崩しコンクリート床に落下した時に頭部、上腕部を負傷した。	65	40301	1~9
5	10~ 11	仕出し弁当屋の調理場のハウスクリーニングの仕事で調理場に入り、床が油汚れが酷く滑り易くなっていた為、注意しながら5尺の脚立に上り壁を拭く作業をしていた時に脚立の3段目と2段目の間に右足が滑って内側に入り込んでしまい、そのままバランスを崩して腰から転落し、右足と腰を強打してしまった。	45	150101	30~ 49
5	10~ 11	3Fより4F屋上に6尺脚立をのぼし梯子にのぼっている途中で足元（梯子）が滑り転落をした。営業に伴い、現地にて建物状況の確認作業を行っていた。	63	30209	30~ 49
5	19~ 20	店舗外でPOPの貼り替え作業中、脚立から落ちて脳震盪を起こした。	29	170209	30~ 49
5	8~9	冷凍庫内で脚立を使用して商品を整理していた際、脚立から降りようとした時にバランスを崩して落下し、後頭部を打った。	44	80209	30~ 49

5	23～ 24	館内2階の宴会場で室内ダウンライト機具の球切れ交換作業をしていた。 1.7mの高さの脚立の天板に乗って作業してしまったため体が振れて落下し、倒れた脚立で左足脛を裂傷した。	65	170201	1～9
5	10～ 11	自社の倉庫で、上にある道具を取ろうとして木の梯子にのぼり、降りる際に2.5m程の高さから滑って落ちてしまった。落ちる時に身体を捻って右背中から落ち、背中を打った。	27	30309	30～ 49
5	10～ 11	車庫内でバスを洗車機で洗車後、フロントガラスの水滴を拭き取るため、車両前方に脚立を置き、フロントガラスを拭いている時にバランスを崩し脚立から落下、転倒し、左手首を骨折した。	52	40202	100 ～ 299
5	14～ 15	第5工場2F後段脱水機の3布を調整しようと、脚立に登ったところ、バランスを崩し右手から落下した。	27	10809	30～ 49
5	13～ 14	売場ゴンドラの転倒防止金具の取付状況を確認する際、4階の組立家具売場で高さ210cmのゴンドラの転倒防止金具を入替る為に3段の踏み台にのぼって作業を実施した。踏み台の2段目から1段目に降りる際に足を踏み外して床へ落下し、左手を床につき、手首を挫いた。	40	80209	50～ 99
5	16～ 17	デイルームのカーテンレール取り付け時、脚立から降りる際に一段踏み外し、高所から落ちて右足に負荷がかかった。	52	130201	30～ 49
5	9～ 10	個人宅の解体工事中に、屋根に掛けた脚立梯子を下りている途中に、高さ1.5m位の所で足を踏み外して転落した。	31	30209	10～ 29
5	15～ 16	住宅の敷地内で庭木の伐採中、木を切る位置を変えるためハシゴを移動し、ハシゴに登って上端を木にロープで固定しようと腕を伸ばした時にバランスを崩し、安全帯を使用していなかったため、転落し負傷した。	64	30199	10～ 29
5	10～ 11	石積にて法面補強工事を完了して、石と石との隙間をコンクリートで詰める作業中（最上部より下に向けて作業を進行2日目の作業に入る）、午前の休憩後に上から1段目の作業床に戻る時に足を滑らせてバランスを崩し、上段の作業床にぶつかりながら赤い表示の様に落下したようである。目撃者はなく、当人も覚えておらず、推定である。	25	30199	1～9

5	10～ 11	靴売り場のストックにて、在庫商品をストックから取り出す時に、バランスを崩し、2m程の高さの梯子から落下し、右肩骨折および右肘打撲を負った。	57	80209	1～9
5	16～ 17	住宅改築工事現場で1階のテラスの解体作業中、テラスの床（地面からの高さ約50cm）に3段（90cm）の脚立を置き、乗ってテラスの屋根を外す作業をしていた。（床面から250cmの位置）テラスの外側上部枠部分の作業中、体が斜めになっていたことから脚立がずれ、体勢が崩れ、脚立から落ちる際に左腕が脚立の間に入り、左肘脱臼と靭帯を損傷した。	65	30209	1～9
5	20～ 21	脚立に登ってフリーザー内の霜取りを行った後、脚立の3段目から2段目に降りる際に足を滑らせ、左足を捻ってしまった。	41	10101	100 ～ 299
5	7～8	機械へ原料を投入する為にパイプの取付作業を行おうとした際、通常利用する長い脚立（110cm）が他で利用されていた為、短い脚立（78cm）を使用し脚立に登ったところ、通常の長い脚立を使用していると思い込み、足を踏み外し落下した。落下時に左腕と左足を天板や脚立横に配置されていた掃除機にぶつけ負傷した。	54	10109	100 ～ 299
5	7～8	当社工場内で、機械へ原料を投入する為にパイプの取り付け作業を行っていたところ、通常利用する長い脚立（110cm）が他で利用されていた為、短い脚立（78cm）を使用し脚立に登ったところ、通常の長い脚立を使用していると思い込んでしまい足を踏み外し落下した。落下時に左腕と左足を天板や脚立横に配置されていた掃除機にぶつけ負傷した。	54	170101	100 ～ 299
5	18～ 19	事業所作業場にて、トラック搭載のクレーン操縦席横のアームを修理後、元の位置に取付作業中、高さ2m50cm位の被災者が作業している所に手伝う為に脚立を上り、クレーン運転席の畳んであった背もたれ（手動式）に手を掛けたところ、背もたれが動いてしまい、その反動で背もたれから手が離れ、バランスを崩し脚立から後方に落下した。	69	11209	1～9
		学校敷地内の生徒寮で、生垣剪定に脚立（三脚）を使用して作業をしていた。脚立不安定さに危険を感じ、一度降りようとしている途中で、目			

5	13～ 14	の前に切った枝葉が飛び出ていることに驚き、バランスを崩して落下した。両足で着地し、転倒せずに済んだが、着地の際、左足首に強い衝撃があり足首を負傷した。	66	120109	50～ 99
5	16～ 17	開梁の型枠サイズ替え改造作業で、脚立（1.7m）に座りラチェットレンチを使い継手のボルトを一度締め込み、増し締めするためラチェットレンチにパイプを差し込みボルトを締め込んでいたところ、ラチェットレンチからパイプが抜けて脚立から落下し負傷した。	47	10901	30～ 49
5	10～ 11	客先の工場建物（空調機取付作業中）から取付タラップをのぼる途中で手が滑り4m下に転落し、腰椎を骨折した。	32	30309	10～ 29
5	9～ 10	溶接ラインで架台上のエアコンダクト復旧作業中、エアコンダクト寸法を確認するため脚立を降りていた時、急いで降りようとして残り2段目で振り向いた時に左足が滑ってバランスを崩し、脚立の内側に左足が入り込んだ状態で転落し、左膝を強打した。	40	11502	100 ～ 299
5	15～ 16	お客様のハウス屋根面の測量のため、脚立の一番上段部分に乗って作業をしていたところ、脚立を立てた場所が不安定であったため脚立が倒れて転落した。転落時に地面についた右手首を脱臼骨折、及び頭部を打ったことで切り傷を負った。	25	60101	100 ～ 299
5	15～ 16	脚立に乗ってコンテナの上の物を動かしている際、誤って脚立（約3m）から転落し、全身を強打した。	23	30309	1～9
5	14～ 15	新築工事現場で2階からはしごで下りる時、片手に材料を持っていたため不安定な状態、及びはしごの固定不良により、バランスを崩して転落し、手首を骨折した。	26	30202	1～9
5	17～ 18	工場内現場で、建設機台用の船舶部品の溶接作業中に、使用していた梯子から降りようとした際、左足を踏み外して落下し、左足下腿部を打撲した。	47	11409	1～9
5	10～ 11	当社資材置場にて、材料の片付け作業を行っていたところ、脚立の3段目よりバランスを崩し転倒し、腰や背中を強打した。	52	30209	1～9

5	15~ 16	展示会ブース工事にて、B2Fコンベンションセンター内でのブース内壁面仕上工事の表装紙の貼り付け作業を行っている時に、脚立上で足元を移動する際、左足を踏み外して体勢を崩し、左側へ落下した。	60	30209	10~ 29
5	9~ 10	病棟の屋根に梯子を掛けて屋根端に溜まっていた落ち葉を落していた時、梯子が滑って2.7mの高さより転落して、右足かかとを負傷した。	58	30309	1~9
5	13~ 14	塗装工事現場において、外部縦樋の塗装作業中、脚立から降りようとした際にペンキ缶を持っていたため体のバランスを崩し、約1.2m下の地上に転落し負傷した。	53	30209	1~9
5	9~ 10	当社スクラップ置場にて、作業のために積み重ねたスクラップの上部に梯子を掛けて整理作業をしていたところ、バランスを崩して1.5m下の床面に滑り落ちて、左膝を強打して負傷した。	68	11209	1~9
5	16~ 17	脚立に乗り木の剪定作業中に、バランスを崩して脚立より落ち、左胸・左脇を地面に強打した。	76	140301	100 ~ 299
5	10~ 11	倉庫内で棚の上にある商品を取ろうとして脚立に上り作業をしていた時、足を踏み外し転倒してしまった。	62	50101	50~ 99
5	12~ 13	天吊りコンベア上を流れるビスケット生地を手で細かくする為、移動式架台の天面に上り作業をしていた。移動式架台の位置がずれていた為、両足とも階段部分に移動しようとした際、左足を踏み外し、2段下の階段部分で強打し、強打した左足で踏み切り、右足で着地した際に衝撃で左足首付近を骨折した。（本来は移動式架台の位置を正しい位置に戻すべきだった。）	59	10104	100 ~ 299
5	16~ 17	定盤で船舶を手直しするため、Aが梯子を掛けて上ろうとした時、梯子がずれて両手を着いた時に腰を痛めた。	66	11501	50~ 99
5	9~ 10	加工場の外周にて、冷氷設備の点検作業中、梯子を下りようとした時に誤って足を踏み外し転落し、背中を強打して肋骨を骨折する。	53	10109	30~ 49
	9~	工場内洗車場において、脚立を使用してのダンプの洗車作業中、脚立の			10~

5	10	三段目から下の二段目に右足を掛けようとしたところ、足を踏み外したはずみで右手から地面に倒れ落ち、右手肘を負傷した。	46	50101	29
5	14～ 15	バルブ取り付け作業終了後、足場から脚立（5尺）で降りようと片足を脚立の天板にのせた際に、バランスを崩して体勢が前のめりになり体の右側から転落した。床から足場までの高さは約1m60cm、脚立（5尺）の高さは約1m40cmであった。	23	30203	1～9
5	13～ 14	利用者様に訪問介護提供中、エアコンの掃除を行おうとして、3段の折り畳み脚立の2段目で作業をしていたがカバーが開けられず、上に行こうと3段目に片足をのせ、もう片方の足を2段目から上へ上げた時にバランスを崩し、後ろ側にお尻から落ちた。	63	130201	100 ～ 299
5	14～ 15	当社が運営するサービスエリア内のガソリンスタンドにて、給油に来店されたお客様の車窓を拭く際、車高のある車だったので脚立を使用して前面の窓ガラスを拭いていた。作業を終えて脚立から降りる時に足を滑らせ、尻もちをつく格好で転落し、左手をついて負傷した。	49	140209	100 ～ 299
5	8～9	作業を始めるために棚の上にある道具を取ろうとして台の上に乗り手を伸ばした時に台を踏み外して転んだ。少し休んでいたが痛みが引かず、その後、痛みがひどくなった。	57	60101	10～ 29
5	15～ 16	スレート葺倉庫の屋根の上に外れたスレートがのっていたので、それを取ろうと梯子を掛けて上に上がっていたところ梯子から転落した。	66	40301	—
5	9～ 10	2階屋根に届く高さに地面から梯子を設置するため、梯子の部品を肩に持ち、梯子を上り始めてすぐにバランスを崩し、梯子から滑った。その時に左肩から地面に落ち、とっさに左手をついて左手首を骨折した。	57	30209	1～9
5	16～ 17	1F倉庫にて最上段の棚の道工具の整理作業中、1,200mmの脚立上から2段目（地上高900mm）に跨ったときに体勢が悪く、後ろ向きに倉庫床に転落した。	22	30203	1～9
5	16～ 17	倉庫内で、脚立を使用し10kg程の商品を3段の棚から降ろす際に右足から地面に足を着けようとし、脚立が右側に滑った。その際にバランスを崩	25	11209	1～9

		し、左側に左足から転倒して被災した。			
5	16～ 17	倉庫内で、脚立を使用し10kg程の商品を3段の棚から降ろす際に右足から地面に足を着けようとし、脚立が右側に滑った。その際にバランスを崩し、左側に左足から転倒して被災した。	25	170101	—
5	13～ 14	老人ホームの廊下の空調機のフィルターを脚立にのぼって清掃作業中、留め金を1つしか留めていなかった為、脚立が開いて落下して、左足の踵を骨折した。	55	150101	10～ 29
5	10～ 11	個人宅にて脚立に乗って剪定作業中、脚立の2段目から誤って足を滑らせて横向きに転落し、左肩の方が後ろにずれてへこみ、左手首を骨折した。	62	30199	1～9
5	10～ 11	個人住宅改装工事現場において、2階から1階に梯子を使い降りていたとき、梯子の高さ2m位の場所で足を滑らせ土間まで滑り落ち、土間に左足から転落して左足を負傷した。	48	30202	1～9
5	9～ 10	ピット多段式駐車場装置（地下1階地上2段式）のメンテナンス作業中（安全帯ベルト着用・不使用）、1階パレット（車両台）に脚立を設置し、2段目（高さ約2.2m）に上がるために脚立から前方のゲートに足をかけた際に滑ってバランスを崩し、1階パレット上に落下した。	41	11301	10～ 29
5	15～ 16	シャッター取付作業を脚立（2m）に乗り行っていたところ、体のバランスを崩し落下して、床部の凹部に右足踵が当たり骨折した。	47	80209	1～9
5	11～ 12	被災者が建物内部で5尺の脚立を使用し外壁調整作業中、調整が完了し移動しようとして跨っていた右足を後ろに回したところ、軸足の左足がステップより滑り、土間へ転倒（H900）し、右手首を骨折した。	33	30202	1～9
5	14～ 15	現場にて消防用設備点検業務誘導灯本体の不良確認の為、本体取外しの際にバランスを崩し脚立より転倒した。	38	30301	10～ 29
5	16～ 17	当社敷地内で、テント部材を収めている棚より脚立を使用して部材の荷下ろし作業中に、バランスを崩して脚立より落下し、右足首と左肘を負傷した。	23	10209	10～ 29

5	18～ 19	厨房に設置してある冷蔵庫の一番上の棚の品を取ろうと、座面が回転する椅子に乗ったときにバランスを崩し、床に落下した。	67	130101	50～ 99
5	16～ 17	休憩室の食器棚の上に、椅子に乗った状態で箱を片付けようとした際に椅子が不安定だったため、バランスを崩して落下し、左手首を骨折した。	66	130201	10～ 29
5	16～ 17	休憩室の食器棚の上に、椅子に乗った状態で箱を片付けようとした際に椅子が不安定だったため、バランスを崩して落下し、左手首を骨折した。	66	170209	30～ 49
5	15～ 16	当社事業所内事務所の屋根瓦のずれを直す作業が終わり、梯子を使って屋根から降りようとした時に足を滑らせ、約3m下の地面に落下し、腰と足首を骨折した。	69	30202	1～9
5	9～ 10	店内ホール壁の高所に設置している電球を交換する作業をしている時、脚立にのぼり頂上に立って電球を取り付けていたところ、バランスを崩して落下した。	37	140309	10～ 29
5	12～ 13	当ホテル7階客室の清掃作業中、壁のほこりを落とそうと高さ80cmのテーブルの上に乗って作業していたとき、目眩がして床に落ちてしまい右腕と頭を打った。	68	140101	50～ 99
5	8～9	製紙原料部改修工事現場において内部鉄板撤去作業準備中、鉄板と外壁スレートの間隙（約30cm）に紙くず等の可燃物が入り込んでいたため、火災予防策として鉄板（高さ約3m）に掛けた梯子に登り、水撒きを終えて梯子から降りる時に足を踏み外してバランスを崩し、高さ約1.4mから落下して腰部を負傷した。	61	30201	1～9
5	7～8	会社内裏口の窓ガラスを脚立に乗り清掃していたところ、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	85	170209	10～ 29
6	16～ 17	新築工事現場において（当社元請工事）、室内の上部壁貼り作業中、脚立（高さ90cm）の2段目から最上部へ登ろうと足を掛けた。壁に立てかけてあった防火ボードを左手で掴んだ瞬間にボードが倒れてきて、ボー	63	30202	10～ 29

		ドと共にそのまま背中から床へ転倒し、背中、腰を強打したものである。			
6	6~7	10tトラックユニック車を洗車作業中、キャビンの上を拭きとりの際、トラックのアウトリガー（高さ150cm位）に右足を乗せ、脚立（高さ170cm位）に左足を乗せて、脚立に移動しようとしたところバランスを崩し、脚立の上に落ちて負傷した。アウトリガーと脚立の差は20cm位で少し脚立がグラついていた。（長靴、つなぎ服着用）	34	50101	30~ 49
6	1~2	当社ボーリング場において、脚立（高さ160cm）を使って天井の蛍光灯を取り替える作業をしていたところ、床がボーリングのレーンであったため滑りやすく、脚立ごと転倒し、床部分に左ひじを打ち負傷したものである。	27	140309	1~9
6	10~ 11	トラクター修理で屋根に上がるため、梯子を駆け上っている時にバランスを崩し、転倒落下した。一人作業で、下はコンクリートであり、固定はしていなかった。	75	11301	1~9
6	9~ 10	施設内の洗濯物干場にて、洗濯物を干そうと脚立（高さ80cm）の2段目（47cm）の所に上がって作業中、向きを変えようとした際、バランスを崩し落下した。その時に臀部を強打したため、整形外科にて受診したが、骨に異常がないとのことで帰宅した。帰宅後、嘔吐と痛みの症状があり、別の病院で再受診した。診察の結果、外傷性S状結腸穿孔と診断され、すぐ手術をしたが、翌日、汎発性腹膜炎にて死亡した。	59	130201	10~ 29
6	12~ 13	一般住宅外壁塗装の作業中、ブラケット足場の作業床より作業台に降りようとした際、作業床で左足を踏み外して落下し、腰と背中を強打した。	45	30202	1~9
6	10~ 11	校舎との境界にあるフェンス付近で脚立を伸ばし、その上で笹の葉や樹木の剪定をしていたところ、枝を切り落とそうと前方に身を乗り出した時にバランスを崩し、高さ1.8mの所から転落し、頸椎を骨折したものである。	66	120109	1~9
		工場排水処理設備汚泥貯留槽東側付近の植栽の枝切り作業中に、強風を			

6	17～ 18	受け体勢を崩し、梯子からコンクリート地下水槽角に胸部等を打ちつけ負傷した。（2m位の高さ）	50	10902	50～ 99
6	16～ 17	ユニットハウス積込作業中、梯子に登り、1m位の所で体のバランスを崩し、両足にて着地した際、両足かかとを骨折した。	75	10409	10～ 29
6	12～ 13	お客様宅にて、電気工事最終確認中に脚立から落下し、右手首で体を支えようとして負傷したものである。	45	30301	1～9
6	17～ 18	塗装場のブースの中の掃除が終わって（2人作業）、カバー（約4.5kg）をつける時に、約1.5mの高さからバランスを崩し、カバーを持ったまま床に落ちた。現場の右端で、足場の無い所の作業であったが、移動足場を使うことをしなかった為である。	60	11203	10～ 29
6	14～ 15	部落の外灯を直していた時に、作業が終わり、胴綱を外し降りようとした時、バランスを崩してしまい、脚立が倒れて植え込みの上に落ちて左足を切り、さらに尻もちをつき圧迫骨折をする負傷をした。	63	30301	1～9
6	11～ 12	梱包材をピッキングする為、移動式脚立を使用中、2段目ステップを踏み外して床に転倒した。その際、左肘を強打した。	39	170101	30～ 49
6	11～ 12	倉庫内のダンボール保管棚にあるダンボールを取るため、脚立を昇降面が保管棚に対して平行になるように置き、脚立に上り始めたが、目線が上方向で階段のステップを確認せず、また体を曲げた状態であったため、2段目ステップを踏み外したと同時に体勢を崩して脚立と共に倒れ、コンクリート床面に左肘と左足首を強打した。	39	50101	100 ～ 299
6	11～ 12	樹木の剪定中、脚立の2段目辺りからバランスを崩して落下した。下にあった石に顔面から落ちた為、鼻を切傷及び骨折した。	62	30199	1～9
6	10～ 11	解体工事中、脚立をベランダに掛けて解体していた。ベランダの柱の基礎が弱く、柱と脚立が前へ倒れた為、本人が驚きバランスを失い、後ろへ脚立から落ちて頭や体を打った。何かが頭をかすめ少し出血した。	51	30309	1～9
6	4～5	個人宅で雨樋の落ち葉を取る作業をする為、雨樋に梯子をかけて登っていたが、かかりが悪くバランスを崩し、約2mの高さから落ちた。	34	170209	1～9

6	12～ 13	当工場内壁のペンキ塗り作業中、脚立から（下から4段目位の所）落下して（1m位）、左足首を骨折したものである。	76	10909	10～ 29
6	16～ 17	工場構内6ラインEブロックのヤード作業場において、脚立を使用して仮組みした桁上に上がろうとした時、手すりに手を掴み損ねて、下から3段目（高さ1300mm）から右側に転落し、身体の右側を打ちつけて負傷した。	56	11209	100 ～ 299
6	16～ 17	ヤード作業場で、仮組みしてある桁上に脚立を使用して登ろうとしていた時、脚立の天板部分を掴み損ねて、高さ1,300mm（下から3段目）から落下した。その際、身体の右側を打ちつけた。	56	170101	30～ 49
6	17～ 18	緊急出動した給水管漏水工事において、7尺脚立の1.5m位に登り、両手に持ったレンチで1階天井の給水管漏水個所のボルトナットを締め付けていたが、脚立が漏水で濡れていたため足が滑り、左から床に転落した際、右手首及び肋骨を骨折し、左手、顔面及び頭部を打撲する負傷をした。	44	30203	1～9
6	14～ 15	自社倉庫内にて、1.2mの脚立に乗って片付けをしていたところ、足を滑らせ、同脚立3段目（約1m）から落下し、左大腿部を負傷した。	67	30209	10～ 29
6	13～ 14	緑地帯で、脚立を使用して街路灯のランプ交換をしていた。安全带ロープを街路灯に巻きつける段階で、ロープが届かなかったため、脚立の反対側に体を移動させてロープを巻きつけようとしたところ、脚立が傾くと同時に本人も左膝を捻りながら転倒し、左膝を地面に強打した。その際、激痛がはしたが、我慢してランプ交換作業を続けた。翌朝、脚が腫れ、痛みが増した。	51	170209	10～ 29
6	16～ 17	屋外でコンテナの外部塗装の為、脚立にのり塗装作業を行っていた。脚立を降りようとしたところ、劣化により変形していた箇所に足を引っ掛けて落下し、負傷した。	40	170101	50～ 99
6	16～ 17	敷地内で、コンテナの外部塗装のため脚立にのり作業を行っていたが、脚立から降りようとした際に脚立の一部に足を引っ掛けてしまい、バラ	40	30302	50～ 99

		ンスを崩して落下し負傷した。			
6	14～ 15	倉庫内の地下作業場において、商品のピッキング作業中に、パレットに2段重ねで保管してある商品（段ボールに入っているお菓子）を脚立を使い、2段目上部から降ろそうとした際、商品に気を取られ、脚立より足を踏み外し、約2.5m下に落下し、腰を強打した。	26	40301	50～ 99
6	4～5	当社が清掃を請け負った店の外窓清掃時、雨が降っていたこともあり、脚立使用中に滑って落下した。足から着地したものの、その時に右膝の靭帯を痛めた。	38	150101	100 ～ 299
6	10～ 11	木造二階建アパート建築現場において、約1.2mの脚立の上で梁と柱の金物作業をしていたところ、足を滑らせて転落し、左腕と右膝を打った。	64	30209	1～9
6	10～ 11	建築工事現場にて、室内ロフト部分への火災報知器取り付け作業中、ロフトへ立て掛けた脚立より降りる途中で体のバランスを崩し、更に脚立の脚が滑った際に、脚立より転落した。	40	30201	1～9
6	10～ 11	教室の出入口扉の前で、脚立を使用して照明蛍光管の取替作業を行っていたところ、利用者に扉を開けられ、扉が脚立と接触し、反動でバランスを崩して右半身から地面に転落した。転落した際に額をぶつけ、6cm程度の切り傷ができ出血し、右半身を強打した。作業に際し、作業中の看板は立てられておらず、扉が開けば接触する距離に脚立を立てて作業を行っていた。診察にて、3週間の安静加療を要する見込であるとの診断であったが、後日の検査にて、手術が必要であると医者から告げられ手術を実施し、約1週間の入院の後、約1ヶ月半の自宅療養となった。	48	150101	1～9
6	18～ 19	タイヤ保管場所で、棚の上にあるタイヤを床に下ろす為に脚立を使用し、脚立が開かない様にロックを掛けたつもりが実際には掛かっておらず、そのまま登り上段から2段目辺りまで登った時に脚立が開き、左膝から床に転落し骨折した。	44	80209	1～9
6	15～ 16	家屋解体現場において、立ち馬に乗って作業中、踏み外して転落し、左足首を骨折した。	52	30209	1～9

6	14～ 15	内服固形剤原料供給用ポーレタンクの自動洗浄後、フォークリフトにてポーレタンクを移動し、2段ステップを設置して内部の洗浄度確認と上部蓋の取り付けを行った。作業完了後、ステップを降りる際、体の向きを変えずにステップ1段目の踏台がない方向に移動した為、足を踏み外して転倒した。その際、転倒方向にフォークリフトが停止しており、フォークリフトの爪の間に体が入り、バックレストに頭部が接触し挫創した。	44	10803	300 ～ 499
6	16～ 17	小学校体育館で、放課後子ども教室に従事していた際、児童が運動に使用したお手玉が高窓（高さ約3m）の縁にのってしまったため、梯子を掛けて取ろうとしたところ、梯子を支える人がいない状態で作業したため、梯子が床面を滑って外れ、約3mの高さから落下し、腰を強打した。	58	170209	1～9
6	16～ 17	会社倉庫内にて、棚上の整理・清掃時、6尺脚立の4段目にのぼり作業中、バランスを崩してコンクリート床へ落下し、腰を強打し骨折した。	41	30203	10～ 29
6	14～ 15	職場の壁にある蜂の巣駆除をするため、机の上に脚立をのせて壁に立て掛け、その上に乗りながら作業していたところ、作業中に下の机が動き出し、脚立と一緒に落下した。その際、左足踵を強打した。	39	130201	1～9
6	10～ 11	1階作業場でプラスチック部品の検査中に、てんかんを発症し意識を失い、椅子から滑り落ちて脇腹を強打した。	40	170209	50～ 99
6	11～ 12	顧客先の現場において、1人で生垣の刈込作業中、バランスを崩し、使用していた脚立の1m程度の高さより落下した。使用していた脚立が脇腹に入り負傷した。	74	30109	1～9
6	17～ 18	約50cm高の脚立の上で钣金作業中、横を振り向いた際にバランスを崩し、背面に落下した。着地の際、左手より地面に落ち、手首を捻る様になってしまい圧迫骨折した。	55	11709	1～9
6	17～ 18	個人宅新築工事現場で、脚立に乗ってインパクトで玄関の鴨居をビス止めしていた時、脚立の足が滑ってしまい、脚立から落ち、床へ左手をついた際に左腕を負傷した。	59	30202	1～9
	14～	個人宅解体工事現場にて、脚立にのぼり、土壁をバールで取り壊してい			10～

6	15	たところ、土壁が手前に落ちた為、びっくりして脚立から落ち、左膝を負傷した。	22	30209	29
6	9~ 10	リフォーム工事にて、出窓サッシ解体後に、被災者が、屋内で出窓枠に短い脚立をかけて、その上に上がり、屋内から出窓の外にある長い脚立を持ち上げて家内に入れる作業中、足場になっていた短い脚立がベニヤ板床上で滑り、被災者が約70cm落下し、体の前面左側中腹部下側を床面に強く打ち、打撲傷を負った。（骨折はしていない。）	85	30209	1~9
6	16~ 17	偏波計アンテナの不具合調査作業中に、足場にのぼろうとした際に、昇降のために置かれている踏み台にのったところ、踏み台のバランスが崩れて落下し、踏み台に跨がるような形となり、右大腿部を裂傷し、腰・背中を打撲した。	55	120109	30~ 49
6	14~ 15	勾配天井の断熱入れの作業中、天井と脚立の間で無理な体勢で作業した為、バランスを崩し床へ尻もちをつく様に落下した。	40	30201	1~9
6	10~ 11	施設敷地内、駐車場東側の民家との境界石垣で、植木の剪定作業中、脚立より落下し、左腕を負傷した。	68	140309	50~ 99
6	10~ 11	当社において、商品整理のため脚立（三段式）を使用し、商品をフックに掛けようとした時、同脚立の留め具をしっかりと留めずにしたため、同脚立が開いてしまい、バランスを崩し落下した際、右足首を捻挫したものである。	66	80201	1~9
6	21~ 22	店内陳列棚間の通路において、脚立最上部にのぼり、商品の上げ下ろしをしていたところバランスを崩し、最上部（床より80cm程度）から落下し、腰を強打した。痛みで動けなかった為、救急車で搬送された。腰椎を圧迫骨折したものである。	54	80209	100 ~ 299
6	15~ 16	10尺の脚立を使って剪定作業をしている時に、張力のかかったつるを切ったところ、つるが左目に当たり、脚立上でバランスを崩し転落して、右手首と左目を負傷したものである。	44	30107	1~9
		ルーター故障の為、脚立（高さ約150cm）の一番上に立ち、外壁に付いて			

6	11～ 12	いるルーター（高さ約3m）の部品付け替え作業の際、脚立が左側に転倒し、背中から落ちて負傷した。尚、脚立を置いた場所は斜面で草も生い茂っていたが、不安定でないか確認をした。	56	140101	50～ 99
6	15～ 16	雑木林にて伐採作業をしている際、梯子に登って周囲の状況を確認する時、降雨により濡れた長靴で足が滑ってバランスを崩し、地面に転落した。	48	30301	10～ 29
6	11～ 12	店舗裏手フェンス内の除草作業をする際、フェンスを乗り越えるため脚立を設置した。フェンスから脚立に移る際に、蜂がいたため慌ててしまったのと、雨が降っていたので脚立が滑り易くなっており、4段脚立上段から滑り落ち、そのまま踵から着地し、踵骨骨折した。	27	170209	30～ 49
6	16～ 17	本人が、1階麺パントリーにて、提供カウンター（高さ90cm）に上がり、副食棚の天井面清掃を実施していた。（1回／月）提供カウンターの縁付近から、しゃがんでから地面に降りようとした際に、しゃがみかけたところでバランスを崩し、足から地面に滑るように落ちて右足踵を地面に強打した。（転落）	51	140209	300 ～ 499
6	13～ 14	事業所の壁を塗装中、雨が降ってきたため、材料を屋上から1Fに下ろそうとした時、滑って脚立ごと約2m下のトラックの荷台に落下し、あばら骨と右肩を負傷した。肋骨骨折と右肩の神経が断裂した。	52	30202	10～ 29
6	14～ 15	自社の倉庫内において倉庫の片付け作業中、脚立に乗って棚（高さ2m、奥行2m）の上に発電機を置き、場所を調整しながら置いていたところ、バランスを崩して脚立から後ろ向きに落下し、尻と左手を強打した。	57	30309	1～9
6	14～ 15	本社トラック駐車場にて、作業終了後の片付け中に、脚立（1.2m）を使ってトラックキャビンの洗車をしていたところ、バランスを崩して落下してしまい、右手を骨折してしまった。	52	40301	30～ 49
6	17～ 18	個人宅新築現場において、新築引き渡しのため、脚立に登って玄関のタイルの清掃をしていたところ、左手にバケツ、右手にブラシを持っていたためバランスを崩し、約90cmの高さから落下し、左手首と左肋骨を骨折した。	55	30202	1～9

6	13～ 14	屋根（高さ約2m20cm）の上での作業を終え、降りる時に体を前向きにしたため、梯子を蹴ってしまった状態になり、ハシゴが倒れてコンクリートの上に落下し、右肘と足を骨折した。	73	170209	50～ 99
6	15～ 16	8階庫内で、リネンを棚の上に載せようと脚立に乗って作業をしていたところ、脚立が揺れてバランスを崩し、脚立の一番上から床に落ち、その時に左手をついた。	59	130101	500 ～ 999
6	15～ 16	工場内で、2階に荷物を取りに梯子を登っている際に、梯子が倒れて地面に転倒した。その際、左足踵の骨にひびが入った。	67	80109	1～9
6	10～ 11	倉庫内で車両の掃除をしている時に、梯子から落ちて左手首を負傷した。	44	11701	1～9
6	10～ 11	店舗内1F食品コーナーで品出し中に、脚立に上って作業中に落下した。	55	80209	100 ～ 299
6	12～ 13	取替予定の20件を持って工事所を出発した。12件目の当該現場に到着し、全廃中のため停電にて工事に着手した。90cmの3段脚立の2段目に乗って作業を実施した。新計器取付後、脚立から降段する際、安全帯前部につけていた無停電バイパス工具（小）のフック部が脚立の天板部に引っ掛かり、体勢を崩して転落した。転落した際打撲した。その後、診察の結果、上記傷病名が判明した。	36	30302	10～ 29
6	16～ 17	新築工事現場で、1階天井の貼り付け工事中、誤って脚立から転落し、左足首を骨折した。	58	30202	—
6	13～ 14	弊社車庫内にて、脚立を使って積み替え作業中、その脚立の脚がずれてバランスを崩し、1.5m下に落下し、右肘を荷台床で強打し骨折した。	28	40301	10～ 29
6	18～ 19	階段蛍光灯が切れているため、脚立を伸ばして梯子状態にしたものを天井梁に掛けて、下でもう一人が支えた。登る途中でバランスを崩して、1階に約5m落下した。当時の服装は、長裾作業着でヘルメットの着用はなかった。	69	170209	1～9

6	14～ 15	ビルの壁に張り紙をする際、脚立に上ったところバランスを崩して転倒し、地面に体を叩きつけた。	30	80409	1～9
6	13～ 14	営業所建物上部明かり窓にすだれを取り付ける為、梯子で登り、窓の格子に手を突いたところ格子が外れ、梯子から落下した。	67	40301	1～9
6	22～ 23	売場において、ステップツールを使用して商品整理を行い、ステップツールから下りる際、段のない方向に下りてしまい、そのまま左肩から落下し負傷した。	38	80209	50～ 99
6	15～ 16	維持管理を担当する事務所に所属する被災者は、災害当日、1号クレーンの点検及び給脂作業に従事していた。被災者がクレーンバケットに上がり作業を行っていたところ、フロア階に置いていた無線機に呼び出しを受けたため、クレーンバケットから立馬に乗りフロアに降りようとした時、立馬が滑り、それによりバランスを崩して立馬から落下し、右手首の骨折及び右第6肋骨にひびが入った。	57	150102	50～ 99
6	8～9	桃畑で高所の桃の収穫作業中、脚立の故障で転倒し、腰を強打した。	45	60101	—
6	9～ 10	本館玄関前にて、玄関ガラス面の拭き掃除を脚立を使用し行っていたところ、脚立の足が折れ曲がり、本人はそのまま床に落ちてしまい、左手及び左腰を床に強打し、打撲・打ち身を負ってしまった。	62	170209	1～9
6	15～ 16	外構ごみ置き場の外壁タイル吹付下地の補修作業中、立馬（H=1500）を使用し、外壁吹付下地の補修作業を行っていた際、移動時に足を踏み外し、右足の踵から転落した。（立馬の手摺を取り付けていなかった。）	67	30201	1～9
6	16～ 17	工場内において、モニターを取り付ける作業を2名で行っていた時に、脚立に上り、壁面に取り付けたモニター取付金具までモニターを持ち上げて取付作業を行っている際、バランスを崩して脚立が倒れ負傷した。	54	30302	1～9
6	12～ 13	当社店舗倉庫内にて、荷物の仕分け・積み上げ中に、約80cmの脚立に上り、大きい座布団の箱を2m位の高さの上に積み上げようとし、バランスを崩して一番上から落ち、頭・肩・肘を打った。	51	80209	10～ 29

6	0~1	乾燥炉に製品を単体で挿入して、玉掛け具（スリング）を中で外し、出ようとタラップを上がり最上段のバー（丸棒）を握った瞬間に落ちた。	28	11209	30~ 49
6	16~ 17	所内にて、外注先から届いた商品を、脚立を使用（天板には乗っていない）して棚の一番上に載せていた時、バランスを崩して転倒し負傷した。	40	10807	10~ 29
6	13~ 14	雨が止んだ後、駐車場に設置されている照明の点灯確認のため、脚立を使用し、1m60cm程度の高さで作業していた。その際に、脚立の下部接地部が滑り、脚立とともに前方へ滑るような体勢で転倒し、胸部を地面で強打した。	61	130101	500 ~ 999
6	14~ 15	被災作業員は、個人宅屋根補修工事現場において、1階の屋根の上で屋根瓦の補修工事中、7段脚立で下に降りる際、最上段で足を滑らせて踏み外し、地面に転落し、左肘と背骨を骨折した。	34	30209	1~9
6	13~ 14	ダクト工事を担当する板金工場に所属する被災者は、災害当日、1階の機械室内において、2F系統ダクト吊辺工事に従事していた。被災者が脚立（7尺）を登る際、脚立の6段目の所で既設吊りボルトを握り、体重をかけた時に吊りボルトがアンカーより抜け、吊りボルトと共に被災者は転落し、骨折した。	61	30302	50~ 99
6	16~ 17	園庭の遮光ネットを張る際に、2本のワイヤーを引っ掛ける時に1本が外れ、体のバランスを崩し、脚立から飛び降りたため、右下肢を痛めた。	71	130201	10~ 29
6	11~ 12	地面に落ちたヤマモモの実を清掃中、上から実が次々と落ちてくるため、枝を剪定しようと作業に入った。1人で脚立を使用し、バランスを崩して落下した。そのまま病院に搬送され、診断の結果、左鎖骨骨折・後頭部切創・外傷性くも膜下出血となる。	46	150101	10~ 29
6	10~ 11	店内ペットコーナーにて、棚上の在庫商品を取るため、3段脚立の上部に乗って取ろうとしたところ、バランスを崩し落下した。その際、両膝を床にて強打した。	39	80201	50~ 99
6	11~	工場内で脚立に登り、トラックの屋根部分を清掃しようとしたところ、	50	11502	10~

	12	バランスを崩し地面に足から落下し、踵を骨折した。			29
6	8~9	院内診察室において、入口のカーテンを洗濯したカーテンに取り替え作業中、手が届かなかったため椅子に乗り、カーテンレールにカーテンの金具をかけようとした際にバランスを崩し、椅子から転倒して右手を負傷した。	60	130101	1~9
6	17~18	鶏卵を洗卵・選別する工場内で、一日の作業が終わり、シューズを履き、機械等の掃除中、機械の天板の蓋を外すために、高さ52cmの脚立に立っている時に足を踏み外し、脚立から落下した。その際、体を支えようとした左腕の手を床面に強打し、左手首を負傷した。	60	10101	50~99
7	9~10	当社倉庫兼作業所にて、重機部品（プラウ）の塗装作業中に、部品上面塗装のためには高さが足りなかったため、近くにあったビールケースを足場として利用し、作業中に後方へ足を踏み外して、しりもちをつく形で転倒し、脊椎を痛め、入院となる。	77	80204	1~9
7	0~1	出荷口の16番オーバースライダー（シャッター）の点検を6段脚立の5段目に脚をかけ、建物内部で点検作業をしていたところ、被災労働者が点検中とは知らず、当社社員が外側から開けたため、急にシャッターが開いた反動で脚立から落ち受傷した。	59	50101	100~299
7	16~17	ガソリンスタンドで仕事を終え、ダンプを洗車し水のふき取り作業をしている時に、手足を滑らせ、真下に落ちるように立ったまま着地。その際に左足に負担がかかり、大腿骨を骨折してしまった。ダンプ固定ハシゴに足をかけながらふいていたところ、1.5m弱墜落した。	49	40309	30~49
7	14~15	2階建て新築工事現場で1段目の足場から、ポーチに設置されていた脚立に、移動しようとした際に脚立が倒れ体勢を崩し、ポーチ部分のコンクリートにひじ、腰付近から転落した。	65	30202	1~9
7	11~12	壁際にて、脚立に乗り2m程の高さのところに無線LAN機器の取り付け作業中、脚立がぐらつき落下し、腕・足を強打する。	47	140101	100~299

7	14~15	建物外側の窓ガラス清掃しようと脚立（7尺）の5段目にいた時、脚立の足の部分が沈んで傾き、そのまま一緒に倒れた。左膝を傷めた。	48	150101	50~99
7	9~10	RC造建物解体現場で、脚立にて、換気口枠を撤去中バランスを崩し、脚立から転落し左足かかとを骨折。	64	30202	1~9
7	8~9	整備休憩室につながっている旧駐車場の解体の際、まちがって足を天上板の薄い梁にかけて、板が折れて落ちた。	62	30302	1~9
7	10~11	お寺にて、松や樹木の剪定作業をしている時に、12尺脚立の昇降時に、足を脚立から踏み外し、作業下の側溝部へ落下し、頭部の打撲裂傷になった。	78	30199	1~9
7	9~10	自社の資材倉庫で2階に脚立をかけ、看板をおろそうとして脚立に登っている時、バランスをくずして脚立が倒れ、2階の床にぶら下がり両手の薬指を骨折した。	57	30199	10~29
7	16~17	自社資材置き場において、資材片付け作業中、誤って脚立を踏み外し腹部を脚立に強打、骨折のケガを負った。	44	30209	1~9
7	10~11	工場2階で金型交換の原料抜き取り作業において、約50cmの高さの踏み台に上がる時、誤ってバランスを崩し背中から倒れて、頭からお尻あたりを打撲した。	27	10805	10~29
7	15~16	車庫の建前の構造材組立作業をしていたところ、脚立から足を踏み外し、転落した。	67	30202	1~9
7	14~15	工事現場2階の階段室で、はしごを使って1階に下りようとした際に、2階の床より一段下がったハシゴの踏板に足を掛けた際に、右足を踏み外し、1階の内装床パネルまで転落し被災したものの。	58	30202	10~29
7	11~12	工場内で材料の切断作業をしている時、卓上電動ノコに材料がくい込まれてしまい、左手の甲部分も少し巻き込まれて負傷してしまった。	62	140201	30~49
7	21~22	車庫帰庫後、荷台整理を行い荷台から脚立を使用し、降りる時、バランスを崩し落下、脇腹強打により骨折。	45	40301	1~9
		水処理（脱水）機上部（高さ約1.5m）にて整備作業中、チェーン交換の			

7	15~16	ために工具を取りに地上に降りようと脚立に移る時に左足を滑らせ落下してしまった。	19	11301	10~ 29
7	7~8	貯水槽タンク水量確認中、蜂に襲われはしごから2m程落下、左かかと粉碎骨折。	49	40301	100 ~ 299
7	7~8	いつも通り出社前トラックの窓掃除をした際、鳥のフンがあり清掃中バランスを崩してふみ台から落下し、膝をつく着地になってしまった。横着をして、踏み台の位置を降りて、置き換えなかった事で、不安定な体勢になり転落した。	57	40301	30~ 49
7	9~10	1階外壁（トタン）解体工事中、脚立1段目で作業をしていたら誤って転倒し肋骨を負傷したものである。	69	30209	1~9
7	17~18	営業所内駐車場内にて、乗務終了帰庫後の車両点検清掃中、車両の手の届かない高い部分、車両左側面の上部清掃を行うための高さ約1mの脚立で作業中脚立より背部から転落、負傷する。	66	40301	1~9
7	18~19	構内で停車中、同僚にヘルメットを借用するため、車から降りる際、自車のサイドブレーキを引いていない事で車輛が前進し、制止するために前方停止車輛と自車の間に入り車輛を押さえたが自車に挟まれた。	19	80209	10~ 29
7	17~18	7階ストック場にて、棚（高さ約2.15m）にあるご注文の品を探すため、3段式の脚立（高さ約80cm）の天板に乗ったとき、通常留まっている脚立のストッパーが外れていて、開脚状態になってしまった。その際、本人も落下し着地した際に右足首を強く捻り負傷した。	45	80201	1000 ~ 9999
7	10~11	テナント内装の天井工事中、天井吊ボルトを取付中、入りが悪かったところ、吊ボルトが外れ、バランスを崩した状態で飛び降りて着地の際、床に手をつき手首を骨折した。	45	30201	—
7	3~4	ホーム地下駐車場天井の蛍光灯が切れていたため交換しようとした際に、脚立がぐらつき、1.2m位より後ろに落下した際着地した左足首、踝を痛めた。	60	130201	100 ~ 299

7	8~9	4階東病棟602号室にてエアコンのフィルターを清掃中に脚立より落下。落下時に頭部をかばったため腰を強打した。当院にて点滴、「第3腰椎圧迫骨折、第11胸椎圧迫骨折」との診断を受け入院加療となった。	67	130101	300 ~ 499
7	8~9	フィルターを交換するため、三脚脚立で上部にあるフィルターをとろうとした時足を滑らせ転落。右脇腹を強打した。	62	170101	30~ 49
7	3~4	フィルター交換のため、棚上部にあるオイルフィルターを脚立を使用して取ろうとした。その時に足を滑らせ転落、右脇腹を強打した。	62	10109	100 ~ 299
7	10~11	社内工場にある、ベニヤ置き場（高さ3080）の上にある発泡スチロールを取ろうと、木製はしごを2人で移動し、スチロール置場の床面にはしごの最上段をひっかけ、動かない事を確認し、登った。にもかかわらず、最上段に足を乗せようとした時に何らかの要因ではしごがすべり落ち、同時に足場を失い自身も転落してしまった。	23	170209	30~ 49
7	16~17	工場にて高さ2メートルあるキャビネットの拭き掃除をするため高さ70センチある脚立に乗り作業をしていた。作業終了後、脚立の階段から下りずに後向きで踏み台から直接降りようとした時バランスを崩してお尻から落下した。被災当日は安静にして様子を見た。	37	170101	100 ~ 299
7	15~16	トラック箱内にて修理のため、パレットを7枚台替わりに使用、降りる際に足を踏み外し落下骨折。	21	40301	50~ 99
7	17~18	バックルームにおいて作業中、約180cmの脚立に上がりストック棚の商品を取ろうとしたところ、脚立の最上段付近でバランスを崩し転落してしまい負傷したもの。	29	80209	30~ 49
7	11~12	工場内にて作業中に脚立から足を踏み外して脚立の角で左足のすねを切った。	52	11301	30~ 49
7	16~17	倉庫内で、書類ダンボールを整理中、脚立を梯子にした3段目から、バランスを崩し飛び降り右足かかとを骨折した。	46	30203	30~ 49
		事務室において、事務用肘かけ椅子（キャスター付）に乗って棚の上の			10~

7	7~8	荷物を整理していたところバランスが崩れ椅子が突然動いた。このため、椅子の肘かけ部分で腰を強打し床に落ちた。	67	10109	29
7	15~16	当館裏口に面している歩道に於いて事業の提灯飾り付けの作業を行っていた。脚立に昇り約5mの高さの箇所へ吊す作業をしていたところ、足を滑らせて落下。足から地面へ滑り落ちたことによる右踵を捻挫する負傷となった。	23	140101	50~ 99
7	12~13	冷凍庫内で商品の片付けをしている時に約1メートルの高さの脚立から落下して膝と腰を強打した。	54	10104	30~ 49
7	10~11	車のルーフの汚れ落としの作業をしているときに脚立を使い作業をしていたが降りる際に足を踏み外し転倒し負傷した。	53	80202	30~ 49
7	11~12	事業主自宅の木を脚立に乗って剪定作業をしている時に誤ってバランスを崩して脚立から転落（高さ1.8m）し、腰部を強打し負傷した。	44	30199	1~9
7	10~11	し尿処理場の汚泥ホッパー室で、コンベアのグリスアップ作業を実施後、コンベア付近に置いた作業道具を片付けるために梯子を登ったところ、足を滑らせ転落。床に強く左手を突き、また、床面に右肩と頭を打った。	58	150103	1~9
7	10~11	下記工事現場において、施主より2階屋根の雨樋の水はけが悪いとの指摘があり、様子を見るため1階屋根上に脚立を立て掛け、3~4段（高さ約1.3m）昇り掛けたところ脚立がしっかり固定されていなかったため、ずり落ちてしまい脚立ごと1階屋根上に落下し負傷した。	50	30309	1~9
7	14~15	お客様宅の室外でエアコン取り外し作業中に6尺脚立の上部から足を滑らせてしまい、そのまま約1.5m下へ落下したため、腰等を打ち負傷した。	28	40301	50~ 99
7	16~17	高さ2mのキャビネットの組立作業場所で高さ75cmの足場台に乗り、キャビネットの拭き掃除をしている時にしゃがんだ状態で作業を終了し足場台の階段を使用せず、後ろ向きのまま直接床に降りようとした時に、バランスを崩して臀部から床に落下した。当日は、本人より少し痛みはあるが、様子を見るとのこと、翌日痛みが続いていた。	37	11401	300 ~ 499

7	11~12	作業内容：自社敷地内の木の剪定作業 事故状況：土の地面の上に立てた脚立に乗って剪定作業を開始しようとしたところ、バランスを崩して1.5m程落下。落下する際に横のフェンスにあばらを打った。	37	60101	10~ 29
7	14~15	ショールームで新車の部品を取り付け中に、運転席から降りる時、足を滑らせて、強く手をついた。	59	11701	1~9
7	11~12	味噌の仕込み桶で、桶内の洗浄作業を行うため、内部に立て掛けたはしごを下りている時に足を踏み外してしまった。この時、安全ベルトをしていなかったため、約1.5mの高さから落下してしまい、両足の踵を骨折した。	61	10109	100 ~ 299
7	6~7	営業所テント倉庫入口付近倉庫入口扉修理作業。脚立の一番上に立って扉上部の滑車外れを直した時、扉が動きバランスを崩し脚立から落下した。	53	40301	30~ 49
7	15~16	営業所駐車場で、バスの洗車作業を行うため、脚立に足を掛けたところ、踏み外し転落し右橈骨遠位端骨折した。	44	40202	30~ 49
7	10~11	造船所内に上架中の船エンジン修理中、船内のはしご階段（3~4段）を物品を持って降りる際、階段を1段、踏みはずし、尻餅をついて背中を強打した。	72	11702	10~ 29
7	14~15	業務中、店内（生理用品売場）で脚立に乗って、発注業務を行っていた。脚立から下りている時、最後の一段に右足がかからずに、そのまま床へ勢いよく着地。変に右足に力を入れてふんばったため、そのままバランスを崩して転び、右足首を骨折した。	54	80209	10~ 29
7	14~15	4階躯体スラブ上で、4階型枠建込作業のため4尺脚立の2段目に乗っていたが、脚立の足元付近に墨出し用穴が、あったため脚立の足が穴にはまり、バランスを崩し左足よりスラブ上へ着地した際に被災した。	39	30201	10~ 29
7	11~12	店の敷地内のガレージ兼材木置き場で手伝い中脚立からおりる時脚立を足に当て倒れ、ぶら下がり40~50cmの高さから飛び降りた際左足を骨折。	47	140201	1~9

7	18~19	2段式の脚立に登り、5段ラック最上段の小箱商品を持ち降りる際、1段目の踏みざんから足を踏み外し転落。転倒した際に右手を負傷した。	51	80401	100 ～ 299
7	7~8	営業所の洗車場で大型トラックキャビンのワックスかけをしている時、脚立の天板からコンクリート地面へ背中向けに落下。先に左足を地面につき左ひざ骨折。	63	40301	50～ 99
7	11~12	当社倉庫内にて2段積みの上の段の荷物を確認するため、1m30cm～50cmの台（サポーター）に上って確認後、降りるときにバランスを崩し、後ろ向きに飛び降りた際、左足踵に体重が掛かり骨折負傷したものの。	58	170209	50～ 99
7	15~16	被災労働者が、所属事業場内において、休憩所の雨漏りがあり、報告のため屋根（高さ約3m）に上り修繕箇所を確認し、脚立を使い下りようとしたところ、誤ってバランスを崩して落下し、両足で地面に着地した衝撃で痛みが走り、両足を負傷したものである。	35	40301	1～9
7	16~17	磨き作業場にて車両の高さ約190cmのミニバン。脚立の高さ約150cmの上でルーフ磨き作業中脚立が後方に倒れ落下。左足踵骨折。	57	80202	10～ 29
7	18~19	喫茶厨房内の壁掛けエアコンのフィルターを掃除し、脚立を使い取り付けて、降りようとしていたところ、下から3段目の所（高さ約90cm）で足を踏み外し落下して、後ろの作業台の角で強打し負傷した。	32	140201	1～9
7	13~14	トラックの荷台で積み荷作業中、コンテナを縛るPPロープが切れ、バランスを崩しトラック下へ落下した。	65	60101	1～9
7	16~17	新築工事現場に於いて1階エレベーターピットの壁をピット内から高さ天板迄7段の脚立を利用して取り合い部分のカッター切後ハツリ作業を始めた直後、3段目か4段目から何らかの原因で転落し、その際に左後頭部及び右目の周りを打ち付け負傷。ピット内に少量の水溜まりが有り、濡れた靴底で脚立を使用し、作業の体勢をくずし、滑って身体のみ転落したと思われる。（脚立は倒れていない）	55	30201	1～9

7	23~24	トンネル掘削機組立場所で、煙突状態に組み立てられていた本体後胴の内部で、本人は1人で上部で実施していたエレクター装置の保護カバー取付作業状況を確認するために、その作業場所への昇降設備として固縛設置していたハシゴを地上から上がっていた際に、バランスを崩して背中から地上へ落下（高さ不明）し、落下した際に肩と頭部を地面で強打した。本人は1人で移動しており、状況を視認していた者もおらず、上部状況は発見時の状況から推測した。	43	11509	50~ 99
7	18~19	店内にて、POPを取り付けるときに脚立から転倒した。	56	80201	50~ 99
7	13~14	工場敷地内で回収済みのペットボトルの積み下し作業中、荷台の荷物を下ろすためトラックの荷台に上がろうとした際足場にしていたビールケースが滑ってバランスを崩して転落、背中を強打した。当日は雨が降っており滑りやすい状況だった。	61	150102	50~ 99
7	11~12	新築工事の現場作業中、被災者はアンカーボルトを材木につなぐ作業に従事していた。インパクトドライバーをもち脚立に上る際、約1.5mの高さの脚立から足を滑らせ右側に落下し右肘を受傷した。	67	30202	1~9
7	14~15	油揚工場の包装室において、天井の拭き掃除をしている時、乗っていた台（高さ80cm・縦60cm・横120cm）から足を踏みはずして、前方へ落下し、左足の踵を骨折した。	40	10109	50~ 99
7	14~15	敷地内で、剪定作業をしているとき、剪定枝が落下してきたため、それを避けようとしてバランスを崩し、高さ約1.5メートルの脚立より転落した。	35	30199	1~9
7	15~16	耐火壁のPB貼時に天井高上り上部を立ち馬で施工中に間仕切壁と立ち馬の間隔が開き過ぎていたため、PBを間仕切壁下地へ預ける時に、立ち馬がぐらつきバランスを失って高さ1.8mの高さから転落した。	23	30201	1~9
7	9~10	高さ約10尺（約3メートル）の脚立をはしご状にして、踏ざん（地上から約2.5メートル）に乗って植木を剪定中、伸縮部分の留め具が外れてバランスを崩して後方に転落し、身体を守ろうとして地に左手をついた際、	28	80409	10~ 29

		左手首を骨折した。			
7	10~11	倉庫2階で棚卸し作業中、脚立にのって上のたなを見ようとしていた時、脚立が動いて、転倒し背中を強く打った。	37	80109	10~29
7	10~11	喪家の床の間飾り付けの時脚立に上がって床の間に幕を張っていたところ、バランスを崩して脚立ごと倒れてしまい、左膝、右腕を負傷した。	57	170209	1~9
7	9~10	店北側駐車場において、店北側の木の剪定中にバランスを崩して脚立から転落、左肩甲骨の骨折、右足の踵のヒビの診断を受けた。	41	80209	50~99
7	10~11	照明換気設備等改修工事において、脚立に上り照明器具を取り外そうとしていた際に、誤って脚立より転落し、左腕を負傷したものである。	50	30301	10~29
7	15~16	玄関の天井のコーキング中に、120cmの脚立の上から、落下した。	63	30209	1~9
7	14~15	樹木剪定現場に於いて、木の剪定を行い、三脚から降りていたところ、切った枝が足元にあったため足で踏み落とそうとした時、バランスを崩して約1m30cmの高さから地面に落ち、その際、右肩、右手首を打ち負傷した。	69	60101	1~9
7	16~17	客先にて雨水排水工事の際、砂利の地面にアルミ製の梯子を立てかけ、屋根（高さ約3m）に上がる途中、砂利で梯子が滑り、バランスを崩し、梯子と共に地面に落ち、腰と左手を負傷した。	48	30309	1~9
7	16~17	会社内の倉庫で社益祭壇を準備中にハシゴから下りようとしたところ、足を踏み外し、右足がハシゴの中に入り、逆さまになった状態で約1.8mの高さからコンクリート地面に転落した。その際、左頭部から落下し、全身を強打、左目の上から出血、目、口の横に傷、右手を骨折した。	43	170209	10~29
7	9~10	壁復旧工事の見積検分中、旧倉庫の壁の状態を調べるために、脚立に登っていたところ、誤ってバランスを崩し高さ1.8m程度の所から地面に落下し、左足の膝を打撲負傷したもの。	44	30202	1~9
7	16~17	カルテ整理のため棚上段にあるカルテを取ろうとしたが、棚の前には段ボール箱が積まれており、移動させることができなかった。脚立を置く場所がなかったため、止むを得ず段ボール箱の上ののって作業をしてい	30	120109	500~

		たところ、バランスを崩してカルテを持ったままコンクリート床に転落し、腰、右臀部及び右肩を強打した。			999
7	15~16	顧客が所有する敷地内にある高さ3m程の樹木（貝塚）を、3本足脚立の上から2番目に乗り、約2mの高さでバリカンを使って剪定していた。その時、脚立が不安定になり、バランスを崩し左側へ落下し転倒し、左手を強打し、手の甲3、4番を骨折した。	47	30309	10~ 29
7	9~10	被災者は、共同作業員A、Bとともに指示を受けた作業を朝から開始した。外板下側シームの梯子を仮設するため、作業員Bが腕木を設置し、その後作業員Aが梯子を腕木に載せ、被災者本人が梯子を腕木に固縛しようとしてブロックからハシゴに乗り移った。2段ぐらい降りたところで、腕木が回転してブロックから外れ、梯子とともに6m下の定盤に落下した。梯子が倒れる際に、手は梯子の踏板を握っており、梯子にぶら下がるような体勢で落ちて踵から着地し、そのまま梯子とともに倒れこむ恰好になり、胸部が定盤と梯子に挟まれ、受傷した。	61	11501	1~9
7	10~11	庭木管理作業中、庭木を剪定バリカンで刈り込んでいるときにバランスを崩して（と思われる）アルミ脚立から転落し、通路の敷石で後頭部を打ち負傷し、のちに死亡した。	61	60101	1~9
7	18~19	当社地下のホールにおいて、テーブル席の間にすだれの仕切を設置していたが、仕切りが外れかかっていたので靴を履いて1人で脚立（約高さ150cm）を使用し取り外していた。その作業中、片側のネジを外した際、手ですだれの仕切りを支えたが思った以上に重く、バランスを崩して脚立より転落し、テーブルと床で顔面と肋骨、大腿部を打ち、顔面、肋骨、大腿部を負傷した。	58	140201	10~ 29
7	16~17	外壁下地作業中、外部足場から内部作業場へ移動するため、内部にある脚立（1.8m）に足を掛けた際、（脚立の天板上）バランスを崩し、転倒、足場及び地面で膝上、肩回り首を打ち、顔の右側を負傷した。	67	30201	1~9
7	13~14	惣菜室で棚卸しをしている時、脚立でトレーを数えて降りる時に滑って落ちた。左手をつき、左手首がはれて骨折と診断された。	60	80209	50~ 99

7	10~11	道路を横切って工事をしていた際に、光引き込み線が道路上（約3m付近）に出ている状態の時にダンプ車両が走行してきて、引き込み線をひっかけられ、被災者は電柱より転落した。	65	30301	10~29
7	9~10	ハウスをつるワイヤーをはずすため、ハウスに脚立をかけて登っていたところ、脚立が滑り、バランスを失って転落し、脊椎を圧迫骨折した。	47	40302	10~29
7	20~21	ベビーカー売り場にて、天板のおむつを取ろうとした際、踏み台でバランスを崩し、高さ約55cmから落下した。左手首と腰を強打し、骨折した。	47	80209	1~9
7	13~14	マンションエントランスにて脚立を使用して1.8m位の高さの照明器具の清掃を終了し降りようとした際バランスを崩し脚立と共に転倒、その際、腰を床に打った。	51	150101	30~49
7	10~11	幼稚園の園庭の梨の木の剪定作業をしている時、脚立約150cmに登って作業をしていた。作業を終え、脚立から降りる時、脚立足場高さ約120cmからバランスを崩し落ちた。腰から落ちた後、弾みで後頭部を打ちつけ出血する。	67	120109	30~49
7	4~5	番屋内で2階にある道具を取るため梯子を上った際、背中から落ちて、肋骨を骨折した。	41	70201	1~9
7	14~15	芋畑で、芋の収穫中にアミコンテナに入った芋の山をならす為、ハシゴを使い上がり降りる時に足が滑り、ハシゴから後ろ向きに落ち腰背中を負傷した。	71	60101	1~9
7	11~12	当社厨房内にて、脚立に登り換気扇の清掃作業中、体のバランスを崩し脚立から滑り落ちてしまい、右足首をいためたもの。	66	140201	1~9
7	14~15	外壁塗り替え作業中、屋根の上にかけたはしごを下りる際、左手に持っていたバケツが引っかかり足を滑らせ3mくらいの高さから落下した。	59	30202	1~9
7	16~17	会社の置場のマツの剪定をしていたときに12尺の三脚の上から2段目とマツの枝に足をかけていたところ、バランスをくずしアスファルトの地面へ両足から落下しその反動で左に倒れた。	42	30199	1~9

7	13～ 14	屋根塗替工事の為梯子を登り1.6m位の場所で足が滑り地面に落ちて右足をつき踵にひびが入る。	66	30209	10～ 29
7	6～7	材料の木くずをホッパー機に投入し、ホッパー高さ3.23m内の材料の状況を確認するため脚立（高さ2m）に昇ってホッパー内を目視し確認した所、バランスを崩し脚立がグラつき倒れそうになったので脚立から飛び降りたが、下が鉄板だったこともあり、右足をひねり、腰を強打した。腰椎圧迫骨折、右踵骨骨折と判明し右踵を手術することとなった。	55	150102	50～ 99
7	10～ 11	ガス配管工事完了後の手直し作業中に、外壁に沿って設置した他の職員が支える脚立を登ろうとした際にバランスを崩し落下した。その際、右前腕から落下したため右手首、右肘等を骨折した（ヘルメットは着用していた）。	55	170209	100 ～ 299
7	4～5	会社の車庫でトラックを洗車している時に脚立から体の左側を下に落下した。	59	40301	50～ 99
7	14～ 15	木造平屋建て店舗建設工事現場で間柱取付作業時、脚立から降りる際高さ1.2m付近で足を踏みはずし落下した。	57	30202	1～9
7	15～ 16	倉庫内にある組立式冷蔵庫を解体中に、冷蔵庫天井部を脚立最上部に乗り両手でささえていたため、足がすべった時に、手が出ず、落下、膝から落ちた後に、右太腿を強打した。	20	40301	10～ 29
7	14～ 15	工場内において、中二階の床の清掃作業後、脚立から降りようとしたところ、脚立のネジが外れ、2mの高さから転落して負傷した。	41	10103	50～ 99
7	14～ 15	派遣先において、中二階の床の清掃作業後、脚立から降りようとしたところ、脚立の劣化によりネジが外れ、2mの高さから転落して負傷した。	41	170101	500 ～ 999
7	11～ 12	当社工場において、架台の上に乗し、クレーンでコンベアを吊って架台の上に置く作業の補助を行っているときに、足場が狭かったため誤って右足を踏み外してしまい、約30cm下の架台に転落して右膝を強打した。	24	11301	30～ 49
		契約先の巡回中、約5m上にある窓が閉まっていたため閉めようと脚立を使			500

7	20～ 21	い、その後、壁面から出ているパイプ等に足を掛け登っていたところ、足を踏み外して3～4mの高さから転落し、背中と右肘を強打した。その後、右肘が動かせなくなり、救急車を呼び、病院に向かった。	65	170201	～ 999
7	9～ 10	自宅兼事務所の外壁塗装を開始しようと、脚立を伸ばして梯子の形状に変えた後、材料を持って梯子を3m程のぼったところで、足を滑らせて落下した。その際に右あばら骨と骨盤にヒビが入った。	41	30209	1～9
7	9～ 10	個人宅の庭の手入れ・高木伐採作業中、チェーンソーを止めた直後、左手が止まりかけのチェーンソーの刃に当たり怪我をした。	36	30302	1～9
7	10～ 11	新築工事中の12階建マンション6～7F階段踊り場において、塗装工事の養生作業中（天井）、4尺脚立での作業中、脚立上で方向を変えた際にバランスを崩して転倒した。その際、右手を床について右手首を骨折した。	23	30209	50～ 99
7	20～ 21	被災者が、到着した貨物専用機の貨物室に立入るため、貨物室ドア口に接機されていたメインデッキローダーの昇降用梯子を昇っている際、地上から2m程の辺りで梯子支柱をつかもうとしたとき、右手を滑らせ地上に落下し、左肩並びに左肘を地面にぶつけ負傷した。	30	50101	300 ～ 499
7	16～ 17	当社の資材倉庫内で、脚立にのぼって資材の収納作業をしていたところ、誤って足を滑らせて転落し、床で右脇腹を強打し、右肋骨を一部骨折した。	47	30209	1～9
7	14～ 15	当社工場内において、脚立に登り換気扇の清掃をしていたところ、誤ってバランスを崩して落ちてしまい、階段の柵に右横腹を打ち、負傷したものである。	56	10104	30～ 49
7	11～ 12	足場組立作業中に、本人の気分が悪くなり、自力で足場上より降りたところ、容体が悪化しその場でうずくまり倒れこんだ。作業管理者は熱中症の恐れがあると判断し、応急処置を行ったが、看護師の判断により、救急車を要請し病院に搬送された。熱中症に起因すると思われる心筋梗塞だった。	78	80101	300 ～ 499

7	10～ 11	事業所内においてヘルパー会議開催の準備をしていた際、カーテンレールからカーテンを取り外そうと脚立に乗ったところ、誤ってバランスを崩し、脚立から落下してしまい、左手首を骨折した。	74	130201	10～ 29
7	10～ 11	三脚梯子（高さ約1.5m）に乗り庭の樹木剪定作業中、誤って三脚梯子のバランスが崩れて転落し、その際に左足踵を打ち負傷した。	44	60101	1～9
7	10～ 11	院内のリネン室の配管清掃で脚立を使い、上部の掃き作業を行うつもりが、脚立に上ったときにバランスを崩し、脚立と本人がそのまま転落し、全身を強打した。	47	150101	10～ 29
7	14～ 15	事務所ビル16階の原状回復工事の現場において、解体作業における在来間仕切のボード撤去を立馬上にて作業中、想定より大きな面が剥がれ、重量的に支えきれず、立馬から飛び降りてバランスを崩し、左足より着地し左足踵骨を骨折した。	65	30209	30～ 49
7	16～ 17	新築工事現場で脚立から降りる際、足を踏み外し転倒した。腰に工具を掲げていたため、床を体の間に工具が挟まり、右側尻を強く打ちつけた。立ち上がれない程の痛みを感じたため、周囲の協力を得て、車で病院を受診した。診断の結果、右腸骨骨折と診断され、その日に入院となる。	60	30202	1～9
7	16～ 17	厨房の上部棚を清掃中、脚立から誤って足を踏み外し、製氷機にお腹から落下し、あばら骨を骨折した。	40	140201	—
7	15～ 16	盆踊り設営工事現場にて設営作業中、脚立に乗り、連なっている提灯をやぐらから外灯へ取り付けようとしたとき、提灯の重さでバランスを崩し、脚立より落下し、頭部及び全身を打ち負傷した。	58	170209	10～ 29
7	10～ 11	スタジオで3尺のパネルをつける際、6尺の脚立に登り、4段目で足が引っ掛かり、フロアーに落ちて左手首をついてしまった。	58	100101	1～9
7	16～ 17	木造住宅の建築現場にて、脚立に乗って壁下地工事を行っていたところ、不安定な設置だったために脚立が倒れ、地面に腕を強打して右腕を骨折した。	32	30202	1～9

7	17～ 18	お客様の屋根見積りの為、屋根に梯子を掛け、危険な為下に1人補助として置いて梯子を登り、屋根に右足を掛けて左足を離そうとした瞬間、梯子が横にずれ、焦って体を立て直そうとしたが、梯子に手が届かず落下した。	35	30209	1～9
7	11～ 12	支店建物内で、伝票の製本を金庫内の棚へ製本をしまうため、パイプ椅子に乗り、バランスを崩して転落し、右足甲を骨折した。	51	90101	100 ～ 299
7	9～ 10	1階包装場にて、エアコン噴出口に霜避けのために付けていた段ボールを取り除くため、脚立にのぼり作業中、ストッパーが不完全なため脚立が広がってしまい、転倒して骨折した。	40	50101	500 ～ 999
7	8～9	売場にて脚立を使用し最上段の陳列中、他の商品を撤去しようとしたとき、バランスを崩し落下した。	59	80201	300 ～ 499
7	16～ 17	タンクローリーの後部にステッカーを貼ろうとしていて、脚立から落ちた。	54	40301	100 ～ 299
7	16～ 17	シャッター修理工事の後片けのため脚立を降りようとしたところ、一番下のステップを踏み外してしまい地面に落下し、左肘を強打し脱臼した。	35	30209	1～9
7	14～ 15	サイロ内の補修工事で、サイロ内の出入口に上がる際、土間より上1.2mステージ（既設）の昇降ステップ（既設）で、土間に降りようとタラップ縦地をつかみ、降り始めようとしたとき、左側縦地が折れて、足を踏み外し、体が転落して受傷した。	61	30302	1～9
7	10～ 11	当店ペットボトル飲料売場にて、お客様の依頼でペットボトル陳列棚の天板から段ボールケース（500mlのペットボトル飲料24本入り）を下ろそうとしたときにバランスを崩し、乗っていた脚立（高さ約80cm）から飲料段ボールケースを持ったまま右足側から落下した（コンクリート床）。その際、脚立か段ボールケースかが当たり、右ふくらはぎを打撲	66	80209	100 ～ 299

		した。			
7	11~ 12	内装解体中、天井に張り巡らされた冷暖房用の鉄管を大型サンダーでカットしていたところ、丁度、下部にタイルが貼られていて、その上に脚立を立てて作業中にバランスを崩し、脚立が倒れ、転落し負傷した。	66	30201	1~9
7	10~ 11	工場第3倉庫内の15t地下タンク（L2.4m×W2.5m×H2.5m）に、清掃のためアルミ製の梯子をかけ2~3段降りたところ、12段梯子の下から5段目が折れ、折れた梯子の上に尻から落下し受傷した。	27	10103	30~ 49
7	11~ 12	病院敷地内で庭木の剪定作業をしているときに、木に立て掛けていた梯子からバランスを崩して地面に落下し、頭部を打った。	84	130101	10~ 29
7	11~ 12	個人宅改修工事において、1階外部の板金作業中、脚立を立ててトタンをあてていた際、土台が不十分でバランスを崩して倒れ、コンクリートの地面に転倒し、左手首を骨折した。	64	30309	1~9
7	13~ 14	積込先構内で、自社のトラックの横で、荷物仕切り用の発泡の板を地面に10枚ほど重ねた上に載って、トラックの荷台の整理をしようとしたとき、バランスを崩し腰から地面に落下し、転倒して負傷した。	57	40301	50~ 99
7	10~ 11	アパート2階、壁面かごのせエアコン室外機の修理作業中、梯子より約3m下に転落し、頭蓋骨・鎖骨を骨折し、脳挫傷、くも膜下出血を負った。	41	11709	1~9
7	11~ 12	サイロ解体作業中、電線が仕事の邪魔になるため梯子にて撤去し、下りるときに足を踏み外して落下した。その際、地面がアスファルトの土間のため、頭を打ち骨折した。	64	30201	10~ 29
7	9~ 10	個人宅2階洋室・和室改修工事の現場において、脚立（1.2m）に乗って壁張作業にあたっていたときに誤って、バランスを崩した流れで脚立から床上に落下した。その際、床に左大腿部を強打し受傷した。	69	30202	1~9
7	9~ 10	1F洗い場倉庫にて、椅子（高さ42cm）を踏み台代わりにし、棚上段に容器を片付けていたとき、バランスを崩し椅子から落下した。その際に左足の踵・足首を痛めた。	76	140101	50~ 99

7	13～ 14	当社管理のりんご園にて、梯子に登って防鳥テープを設置していたとき、足を滑らせ、梯子最上部から地面に直接落下した。	50	60101	10～ 29
7	6～7	ドライバックヤード日配冷蔵庫付近にて、温度異常対応のため、配電盤を開けて作業しようとした。配電盤が高い位置にあったため、牛乳箱3箱を積み、踏み台にして作業をしている途中、バランスを崩し転倒した。	56	80209	50～ 99
7	17～ 18	店内で上部の棚替えをしているときに、使用していた脚立から降りる際、足を踏み外して落下し、左肘と左手首を骨折した。	35	80209	1～9
7	8～9	当社敷地内にて、ホテル東側非常階段近くの建物の外壁に取り付けている外灯（高さ3m40cm）についていたクモの巣の除去清掃作業中、脚立の天板（高さ1m70cm）に立ち、ほうき（長さ70cm）を使ってクモの巣を取り払おうとしたとき、バランスを崩して脚立が倒れ、背中から地面に落ち負傷した。当時、脚立は少し段差のある不安定な場所に設置されていた。	62	140101	50～ 99
7	21～ 22	カーテンのフックが外れていたため、椅子にのって掛け直したあと、椅子から下りるときに足を踏み外し、右足から落ちてしまい、右足を骨折した。	60	130201	10～ 29
7	20～ 21	店舗フロア内にて、脚立にのってエアコンの掃除をしているときに、脚立の片方の止め具をせず、もう一方の止め具も止め方があまかったため、掃除場を変えるため脚立をずらして掃除をしようとした脚立にのった際に、脚立の脚が広がってしまい、脚立から落ちた。その際、左の顔面と肩、両足の膝と脛を打った。	62	140209	1～9
7	14～ 15	ホテル駐車場で、高さ約2.5mの所にある電球を交換するとき、高所のため脚立を使用中、脚立が不安定になり、足を滑らせて脚立より落下し、左足から着地した。	36	140101	50～ 99
7	18～ 19	掲示版にPOPを貼るため、脚立を使用していた。脚立から下りている途中、脚立の一番下の段ふちに足を置いたとき、一番下の段ふちが破損して転倒し、尻から落ちた。	36	110101	10～ 29

7	7~8	飼料納入後、タンクから梯子をつたって降りるときに、右足で接地面を探りながら着地しようとしたが、ちょうどそこが側溝になっていたため、地面との距離感が計れず、バランスを崩して転倒し、左腓骨を骨折した。	39	170101	1~9
7	17~18	業務終了間際に行う点検業務として、ポンプ室の室内点検中、室内にある高さ30cmの踏み台に乗り、ポンプの電源が入っているか配電盤を確認をしていたところ、乗っていた踏み台が不安定だったため、重心を前に移動させたとき、踏み台がぐらつき、前のめりに転倒した。その際、倒れた踏み台が左足の脛に当たり、負傷した。	47	170101	50~99
7	16~17	事務所内にて、天井の電球（カバー）調整しようと脚立（高さ2m）に登っていたところ、部品を落としそうになり、バランスを崩して地面に落下した。その際に、手首、あばら骨等を骨折した。	42	30202	10~29
7	9~10	駐車場で、タイマー付きサーチライトの点検を行っている際に、脚立の脚と逆の手すりに掛けていた左足が滑り、通路スロープ（高さ1m）へ落下した。	66	150101	100~299
7	13~14	ペットライン最終の選別機場所の缶の詰りを発見し、アルミ製の梯子に登ったが、2つ折りの梯子が逆に置いてあったのに気付かず、梯子が折れ込みから半分に折れ、足から落ちて足首を捻挫した。	49	80109	10~29
7	11~12	学校給食センター内洗浄室の8号機後方にて、壁面の扇風機を清掃するため、ラ作業しようとラック台に登ったときに、ラック台が後方に転倒した。地面に手を強くき、右肘部分を骨折した。	43	10109	30~49
7	16~17	工場内で塗料の積み下ろし作業中、脚立の上段に乗って積荷を下ろし、下りるときにバランスを崩し、地面に転倒時に右足首が捻じれ、右足首下の靭帯が切れ、骨にひびが入った。	23	30209	1~9
7	11~12	リフォーム工事現場において、外壁の塗装をするため、足場のタラップを使い一層目の作業床に移ろうとしたとき、バランスを崩し墜落した。その際、尻から落ちた後に床面で頭部を打ち負傷した。	63	30202	1~9

7	22～ 23	玄関周りを除塵作業するため脚立にあがる途中で、脚立の脚が溝に落ち、バランスを崩して転落した。	43	150101	1～9
7	19～ 20	部材整理のため、1階倉庫部分から中2階部材置場へ7尺の脚立で移る際、足を滑らせて身体右側から落下した。その際、落下した場所に棚板があり、棚板角に右脇腹を強打した。	58	80209	10～ 29
7	22～ 23	被災者は、アーム復旧処理を行うため1号機クレーン側の扉より設備内に進入し、オリコンコンベア脇の作業床に上る梯子を登ろうとした。梯子最上段まで登った際に左足を踏み外し、梯子から滑り落ちる状態となり、作業床角で左胸を強打した。帰宅後も痛みがひかないため救急外来を受診した結果、左脇を骨折していた。	52	40301	100 ～ 299
7	13～ 14	工場内で内作中、脚立（2m）からバランスを崩して転落した際に左手首をついたため、左手首を骨折した。	20	30309	1～9
7	14～ 15	店舗1階で、脚立に乗って清掃中、脚立が崩れて落下した。	56	140201	1～9
7	11～ 12	気温30度を超える中、モチの木を剪定してたところ、足元がぐらついて脚立から落下し、右腕2カ所を骨折した（全治3ヵ月）。	50	60101	1～9
7	9～ 10	一戸建ての2F屋根上より、不用なアンテナを1Fに運ぶ作業をしていた。右手にアンテナを持って梯子で降りていたが、アンテナが長かったために木の枝に引っ掛かってしまい、安定感を失ったので地上のコンクリート部に転落し、その際に足と腰を強打した。	27	30302	30～ 49
7	11～ 12	車庫構内で、脚立を使ってジャンボタクシーにワックス掛けをしている際、脚立を移動させるため、脚立から降りようとした時に足を踏み外し、お尻から落下して強打し、第12胸椎を圧迫骨折した。	63	40201	10～ 29
7	15～ 16	リフォームのため解体された状態の宅内において、高さ1.5mの脚立上で配線工事作業中に、バランスを崩して落下した。その際、右足を着いた場所に10cm角の石があり、足を捻って右足首を骨折した。	39	30202	1～9
7	15～	作業が終わり後片付け中、魚を流す機械にシートを掛ける際、踏み台が	71	80109	10～

	16	雨に濡れていて滑って転んでしまい、頭を打った。			29
7	15～ 16	2F床上にて脚立を使用しての保温作業を行うときに、脚立から作業場所が離れていたため、身を乗り出して壁下地材に足を掛けた際、脚立が動いてバランスを崩し、安全帯未使用のため、身体の左肩より転落し、左鎖骨骨折、肋骨1本骨折の怪我を負った。転落の際、壁下地材を右手で掴みかけたため、右手薬指を下地材にて切創した。	31	30201	1～9
7	8～9	工場内にて、一人でハシゴを下りようとして一段目に足を掛けた際、足を滑らせ約1.3mの高さから地上に転落し負傷した。	39	11501	10～ 29
7	9～ 10	改修工事現場において、脚立に乗ってボード貼り作業中にバランスを崩し、約2mの脚立の上から落下し、脚を骨折した。	39	30209	1～9
7	13～ 14	工場内の立体倉庫において、上方のパレテーナの収まりが悪く、正常に作動しなくなった。収まりを修正するため、移動装置備え付けの梯子に上がり修正を行い、その後、梯子を下りる途中で梯子から落下した。おそらく手が滑って梯子を放したものと思われる。	26	11209	100 ～ 299
7	10～ 11	介護オムツ売り場にて、高さ2.1mの棚上の商品在庫を、脚立（3段、高さ85cm）を使って商品補充後、脚立から降りている最中、左足は床に着地したが、右足を床から25cmの高さの1段目から降ろす際、つま先から足の甲を脚立の足場に掛けて転倒した。その際、右足つま先から右側面を打撲・骨折し、臀部を軽く打撲した。	71	80201	10～ 29
7	9～ 10	資材置き場（兼工場）において、3m程の高さにある排水パイプ（塩ビ管）をノコギリを使って切断しようとしていた。その際、梯子に登って作業をしていたが、切る作業の振動などにより、梯子がずれて倒れ、本人も約1.5mの高さから落下した。	67	30199	1～9
7	15～ 16	当社駐車場にある桜の木の枝が、隣の会社の壁に当たっていたため、従業員3名で枝っている最中、3段ステップ台（71.5cm）から降りようとしたときに、身体と脚立のバランスを崩して地面で足を強打した。当時、ステップ台は、側面をフェンス側、登る面を作業側にして設置されていた。	42	40301	1～9

7	0～1	本体スチーム洗浄後に点検し、点検デッキより猿梯子で降りるとき、手すりに握りにくい部位があったためバランスを崩して転落し（約1.5～2m）、背中と腰を強打した。	30	10804	300～499
7	10～11	大ホールロビーにて、前日の葬儀の撤去作業で、脚立を使用してホール入口上部の飾り付けを取り外していたときに、脚立の上でバランスを崩して転落し、床面で左肩を強打し、鎖骨を骨折した。	38	80409	30～49
7	17～18	1階天井の蛍光灯を取り換え、伸ばした脚立から降りてくるときに脚立が滑って倒れた。脚立が倒れた際に落下し、左手首・左足・顔を強打した。通常は使用しない長い脚立を使ってしまったため、脚立を掛ける角度が適切でなかった。そのため、降りるときに脚立の足が後方へ横滑りし、梁に掛けてあった上部が外れて、落下したものである。	21	140201	50～99
7	13～14	店舗入口にあるショーウィンドウ内で、ディスプレイ作業中、脚立に乗って高所に布地を取り付ける際に、脚立の設置が不十分だったためか倒れてしまい、その上に背中から落下し、胸椎を骨折した。	43	10104	100～299
7	12～13	LED照明切替え工事のため、梯子を天井の梁に引っ掛けて工事をしていたとき、梯子の脚がビニールシートの上にかかっていたため、梯子に登ったときに滑って落ちて、骨折した。	47	80209	10～29
7	16～17	焼成室のオーブンの前で、天井の穴を塞ごうとして、4段脚立をはしご状にして、換気扇フードに立て掛け、支えの補助を頼まずに一人で昇り始め、3段目まで上がったところで脚立の脚が滑り、床に落下して右足の甲を強打し、右足首付近を剥離骨折した。	51	10104	30～49
7	15～16	屋根の上からスライド式の梯子を降りる途中、梯子の引っ掛けがきちんとはまっておらず、金具が外れて梯子が閉じてしまい、転倒した。	67	30209	1～9
7	16～17	店内のエアコン取付け作業中、エアコンの室内機を持ち脚立に上り、エアコンを取付けようとしたときにバランスを崩し、脚立から転落し転倒した。転倒した際に床に左肩を打ちつけた。	52	30302	1～9
	11～	警報器の取り付け作業中、シャッターの内部に配線するため、脚立の3段			10～

7	12	目に乗り、シャッターカバーを外していたとき、勢い余ってバランスを崩し、後ろ向きに転落した。その際、後頭部を床に打ちつけ負傷した。	35	170201	29
7	9~ 10	当社工場から川に流れる排水溝の詰り具合を見るため、下に降り、さらに護岸ブロック伝いに川底へ梯子を下ろした。梯子を4、5段下り、排水口部分に垂れ下がっていた蔓を引いたときに、バランスを崩して約3m下の水面に足から落下した（水深60cm）。その際に川底の岩か、梯子か、堤防部分の護岸ブロックで強打したかは定かではないが、水から上がったあとに左膝に強い痛みを覚えた。	70	10901	10~ 29
7	14~ 15	現場調査の際に梯子から落下したものである。	60	150109	30~ 49
9	10~ 11	店舗納品の際に車輛の荷台から降りようと後ろ向きに脚立に足を掛けた所、足を滑らせてしまい、左肩から落下し左肩を地面に打ってしまった。	51	40301	50~ 99
9	11~ 12	市設魚揚場（第6魚揚場）において、開閉式大戸の剥離箇所における鉄板の隙間を抑える作業中に、脚立がずれたことから1.5メートル下に横転し、右中指のヒビ左ひじ脱臼及び骨折した。	41	170209	1~9
9	15~ 16	浴室清掃の最中に洗濯物が気になり、洗濯室へ向かい、洗濯機（排水の高さ調整の為地面より20cm高い位置に5台設置）の前にある踏み台（幅50cm高さ25cm長さ3.9m）に足を乗せたところ、十分に足が乗りきらず、高さ25cmの踏み台から踏み外し、右足を地面へ勢いよく着地した。その勢いで転倒したが、痛いところは右足ふくらはぎだけで、思ったほど痛くなかったため、そのまま洗濯作業他を行い仕事を終わらせた。翌日、右足ふくらはぎが、昨日より痛かったので、受診した。	66	150102	100 ~ 299
9	16~ 17	当社にて、ダンプのベッセルを溶接するため脚立とハシゴを使用して高さ約2mの場所で作業中、突然ベッセルが倒れ、作業中の社員が脚立から転落する。右足首を骨折、全治2ヶ月と診断される。	35	20201	1~9
		勤務終了後は荒天だった為、晴天となった翌日のうちに洗車を済ませようと思い、公休日ではあったが営業所へ向かい洗車作業を行った。高さ			100

9	9～ 10	140cm程の作業用足場台に乗り、車両後部のリアガラスを左側から右側へ洗い進めた際に足を踏み外して天板から落下し右腕と顔面をぶつけ負傷したもの。	52	40202	～ 299
9	16～ 17	従来からある自社敷地内の物置小屋の増設を2名で本来作業の他に行っていた。当日降雨の為一旦その作業を中断していた。雨が止んだ為、本人が1名のみでその作業を再開した。その際、軒高約2mの屋根に長さ約3mのアルミはしごを立てかけて登り、ブルーシートを張ろうとしたところ、バランスを崩して地面に落下し頭部を強打した。	63	70101	1～9
9	13～ 14	受水槽内の壁防水モルタル塗りの作業中、高さ1.0mのウマ上からバランスを崩し後ろ向きに落ち、左腰を土間コンクリートに打った。	71	30201	1～9
9	10～ 11	解体現場にて、上部にある資材等を移動させるため、1.2mの高さの脚立上部に登り作業、雨のため足をすべらせ落下し、骨折した。	61	30202	1～9
9	14～ 15	総合病院、1F廃棄物置場にて、感染性廃棄物（段ボール容器）を脚立を使用し積み重ねていて、段ボール容器に足を掛けた際に、バランスを崩し落下して右手首を打ち受傷した。	60	150101	30～ 49
9	13～ 14	1階の屋根から2階の屋根に脚立で登行中足を滑らせ、バランスを崩して脚立と一緒に転倒し、骨折した。	35	30202	1～9
9	15～ 16	当社工場内に於いて、工作機械（マシニングセンタ）にて、設置された踏み台（高さ66cm）に上り、段取り作業を行っていたところ、モールドベースを固定する為のボルトを六角レンチで緩めようとした時に、ボルト頭部から六角レンチが外れ、その勢いで後方へ転落し床へ落下した際に背面を強打し、右肋骨・右手人差し指を亀裂骨折、鼠径部を捻挫した。	55	11301	50～ 99
9	15～ 16	在庫倉庫にて、脚立（高さ約110cm程）を使用して作業を行っていた。作業を終えたので、脚立を降りようとした（足元を見ないで階段を下りるように）が、思ったより足が上がらず履いていた右足の靴底が脚立の踏み台に引っ掛かってしまい、バランスを崩してしまう。そのまま脚立	23	80209	1～9

		から落下し、右足首を捻って負傷したものである。			
9	9~ 10	庭園で庭木の剪定作業中（庭木2mくらい）、脚立の2段目（0.5m）くらいのところから、体のバランスを崩して落下した。落ちたところに庭石があったため、石に左手首、左肘を強打し、（骨折）負傷した。	35	30309	1~9
9	11~ 12	工場内にて、連続洗濯機の1台でエラーが発生し、2階入り口よりはしごにて舞台上に降り、製品を取り除いて再びはしごに上がろうとしたときに舞台より足を踏み外し、約1メートル下の洗濯機の上部に背中から落下し、負傷した。	32	11703	100 ~ 299
9	10~ 11	建物外部の窓ガラス清掃中に、2階のガラスを拭くために二連梯子に乗って作業を行っていたところ、バランスを崩して梯子が傾いてしまい梯子から地面に落下してしまい負傷した。この作業の時は、通常梯子を押さえる者がいるが、この時は、1人で作業を行っていた。	51	150101	1~9
9	9~ 10	当社、パチンコ店にて開店準備作業中、当店駐車場の入口付近にあるのぼり旗のてっぺんが外れていたため、直すため脚立に上り作業していたところ、バランスを崩し落下してしまい負傷した。	53	140309	10~ 29
9	14~ 15	当社資材置場に隣接する雑木林より、張り出している樹木の枝が作業の邪魔になるため、所有者に許可を得て、枝の剪定作業に従事していた。作業が終了したため、樹木にかけていた二連梯子を下りている際、梯子の踏みざんを背に下りていたのと、安全帯のフックは外してしまっていたために、上梯子から下梯子に足を架け替えたあたりで足を滑らして転落、約3mの高さから剪定した枝の上に落ちて左腰を打ち、負傷した。	20	30209	1~9
9	8~9	塗装工事に使用するペンキを自社置き場にて車に積み込み作業中、置き場の高さ2メートルの棚に置いてあるペンキを取ろうと脚立を使用した際、バランスを崩し約90センチの高さから落下。落下した際、床に置いてあった一斗缶に左脇腹を強打してしまい負傷。しばらく我慢しながら仕事をしていたが、痛みが我慢できず病院へ、左脇腹の肋骨にヒビが入っていると診断されたものである。	26	30202	1~9
	19~	会社で積み下ろし作業中、高所の物をとろうとしたところ、高さ1.5m位			

9	20	の台から足を滑らせ、背中から落ちた。	42	30209	1～9
9	12～ 13	上記日時、当社店舗倉庫に於いて、入荷した商品の入った箱（1メートル四方、5キロ位）を商品棚に乗せる時、脚立に乗り荷物を持ち上げた際、誤ってバランスを崩し、脚立の4段目（90cm位）より落下し腰を強打した。	52	80209	1～9
9	15～ 16	業務の一環として施設庭の植木の剪定を行う為に脚立を伸ばした状態にして登り、枝切りをしていた際にバランスを崩してしまい、脚立から転落した。背中に激痛と吐き気があった。	65	130201	30～ 49
9	17～ 18	社長のオフィスの庭で、2～3mの木を、脚立に乗って伐採後、切り口を保護するためのペーストを塗っていたところ、スズメ蜂が飛んできておどろき、右腕が下になった状態で脚立から落下した。下には切った木があり多少クッションがわりになったもようである。	53	130201	50～ 99
9	10～ 11	太陽光発電所建設現場において、架台に太陽系パネルを設置作業中、立馬に昇る際にバランスを崩し転落して、左肘を地面にぶつけ負傷した。	52	30302	10～ 29
9	8～9	安全帯の設置場所で梯子の高い位置に巻かれていた安全帯ロープを外すために、梯子に登ってロープを外し、梯子を下りようとした時に足を滑らせて梯子から落下し、その際梯子の下に設置してあった小型コンテナの縁に右足膝下部を強打し複数箇所骨折した。	40	150102	30～ 49
9	15～ 16	当社敷地内の車庫にて、中二階（地上約3メートル）へ梯子を掛けて昇り荷物を移動する作業を2人で行った。作業終了後、中二階から梯子で中程まで降りていたところで、梯子が滑り前方へ外れたことにより、約1.8メートルほどの高さから下に落ちた。この際、背中を打ち受傷したものである。	33	150109	10～ 29
9	16～ 17	住居用エレベーターの検査を行っていた。カウンタークリアランスを測定するため、1階乗場からタラップを使用して降りる際に足を滑らせた。左足首を捻る状態で着地したため、負傷した。	58	30302	30～ 49
		駐車場で、まつりの準備をしているときに、3メートルの高さの脚立に登			

9	15～ 16	る途中（頬3メートルの高さ位の位置）で、バランスをくずし、地面（アスファルト）に左足に全体重がかかった状態で着地してしまい、左足を負傷（骨折）した。	64	130201	100 ～ 299
9	9～ 10	2階屋根の軒下にある蜂の巣を駆除中、1階の屋根にハシゴをかけ支えていたところ、ハシゴがすべり1階の屋根から落下した。	19	170209	1～9
9	9～ 10	2階屋根の軒下にあるハチの巣を駆除中、1階の屋根にハシゴをかけ作業をしていたところ、ハシゴがすべり、ハシゴごと1階の屋根から転落した。	38	170209	1～9
9	15～ 16	建築現場にて、コンクリート打設作業を終了後、コンクリート圧送ポンプ車の配管ホースを梯子の上から4段目ぐらいで留まり清掃作業を行った、作業中、突然配管ホースが暴れ、片手でホースを掴みにかかったところ、はじかれ高さ1.8mから落下した。災害の原因は、梯子上で作業してしまったことと、ホース清掃にあたり、十分な給水を怠り、ホース内にエアータまり、不動な動きを引き起こしたものである。	67	30201	1～9
9	14～ 15	新築工事現場に於いて、脚立に乗り玄関の軒天を貼る作業に従事中、足を滑らし身体のバランスを崩し転落（約1.5m位）し、左手首を骨折したものである。	40	30202	1～9
9	13～ 14	地面がやや湿った状態の植栽帯で三脚脚立を設置して、高木の剪定作業を実施していた。脚立に上って高さ1.5m位の所で脚立から右方向にある、樹木の枝を剪定する為、重心を樹木側に移し、一時的に左足を浮かした状態で作業を行った。枝を切り体勢を戻して左足を脚立踏場に戻した際に、地下足袋裏に付いていた泥で滑ってしまい脚立を踏み外し落下してしまい、左背中を強打した。	49	170209	100 ～ 299
9	16～ 17	脚立に上り1BOX車両の屋根を手洗い洗車中、脚立（高さ900mm）の3段目から2段目（600mm）に降りる際、足を滑らせ後ろ向きに地面へ落下した。	28	80204	10～ 29
9	14～	庭園造設において、木の樹木剪定中脚立でバランスを崩して地上に落	17	60101	1～9

	15	下、左手首を骨折した。			
9	16~ 17	新築のお宅で外から中への同軸ケーブルがない物件の為、空配管へ通線をしようとし、ケーブルを引っ張ったところ、断線し、その反動ではしごから落下し、踵との骨を骨折した。	31	30301	1~9
9	15~ 16	ストッキング売り場前にて脚立に乗ってコルトン内の電球の交換作業中、はずした電球を下におくため脚立から降りようとした。下から3段目（高さ78cm）から2段目（高さ49cm）に右足を移す際に、この後の作業手順を考えていて高さを忘れて踏み外し、一気に床についてしまい、右足に全体重が乗った状態で膝をひねってしまった。	46	80209	10~ 29
9	10~ 11	新築そっくりさん工事において、既存の床を解体した状態で、6尺脚立を使用して上部の筋交い金物を取り付け作業中、脚立の天板の下の段と既存壁銅縁に足を掛けて作業をしていたところ、既存銅縁が外れ、銅縁と共に落下。その際、腰、首等を負傷した。	65	30202	1~9
9	13~ 14	脚立を使用し、車庫天井面の照明器具の取り替えを行っていたが、脚立の設置が不十分だった為脚立が倒れ、当事者も転落し、右手をついた時に今回の傷病となった。	64	30301	1~9
9	16~ 17	当人は商品包装業務を常として勤務していたが、月末のため5階の倉庫内の商品在庫の確認のため台（アルミニウム製）の上に上り確認作業をしていたところ、アルミ台のストッパーが掛かっておらず、4本の足が滑り左右に広がり真下に転落する事となり、怪我をすることとなった。後は、動くことも出来ず、四つん這いになり鉄扉まで移動して隣室の方に知らせ、救急車を呼んでもらい病院まで運んでもらうこととなった。	32	10105	50~ 99
9	16~ 17	本社兼店舗内の1階店舗部分において、商品の販売部分を担当する事を常として勤務していたが、月末のため5階の倉庫内の商品在庫の確認のため台（アルミニウム製）の上に上り確認作業をしていたところ、アルミ台のストッパーが掛かっておらず、4本の足が滑り左右に広がり真下に転落する事となり、怪我をすることとなった。後は、動くことも出来ず、四つん這いになり鉄扉まで移動して隣室の方に知らせ、救急車を呼んでも	32	170101	1~9

		らい病院まで運んでもらうこととなった。			
9	9～ 10	当社において、酒造準備のため1Fの床、壁、仕込み蔵の清掃作業中、冷蔵庫の壁を洗うため脇の柱に梯子を掛けて約2m高（一番上）まで昇り洗おうとしたところ、床が水で濡れていたため梯子の根元が滑って梯子と共に落下、梯子に股間（辜丸）を強打した。	69	10105	30～ 49
9	13～ 14	当社が受注した鳩よけネット取り付けの作業を1階ベランダで6尺脚立上から2段目まで登り行っていた。作業は昼過ぎから20分位後、天井付近に設置されているエアコン室外機にネットをかけている時、落下し、頭部を打ったものである。	32	11701	500 ～ 999
9	15～ 16	事務所内において、書類整理をしていた際、書類棚上段にファイルを収納するため、脚立（高さ39cm）に上がり作業をしていたところ、1冊のファイルが腰部に落下し、その弾みで脚立から転落し腰部及び臀部を床に強打した。	45	170209	50～ 99
9	8～9	当社工場内にてコンクリート製品改造作業中、攪拌ブロック（高さ2.2m横63m）の上部ピン穴にピン（ボルト）を取り付けようと脚立でブロック型枠上部に登り移動した所、足を踏み外し後ろ向きに2.2m下の地面へ転落し、腰部を打ち負傷したものの。	56	10901	30～ 49
9	10～ 11	住宅の新築現場で、屋内で建具の取り付け作業をしているときに、脚立の2段目に乗って取り付けようとして、バランスをくずして、脚立から転倒した。	73	30202	10～ 29
9	15～ 16	コンクリート製品置場で、製品のシートの破れ箇所の補修作業を実施中、製品に乗りテープにて補修作業をしていた。作業が終了し製品から脚立Bを利用して下りようとしていた際、脚立の設置の安定が悪く又作業の補助者も不在であった。脚立に足をかけた際に脚立が転倒し、本人も転倒の際に右手より着地し、右肘を負傷してしまった。他の作業者も片付け作業のため当場所を離れており事故当時の目撃者は無かった。	35	10901	30～ 49
9	13～	当社倉庫内において片付けをしていた際、棚に脚立を使って物を置いて、降りる時足を踏み間違えて倒れて頭と肩を打ち、頭部と右肩を負傷	63	30209	1～9

	14	した。			
9	10～ 11	倉庫の2階に於いて、物品を降ろす為に一本梯子を浅く斜めにかけて登った時、一本梯子が滑ってしまい（滑り止めのゴムは付いていた）約2mの高さからコンクリートの床に落ち、右肋骨、胸部、腹部を強打し負傷する。	45	80409	10～ 29
9	13～ 14	自動車整備工場内で、自動車のルーフ面を磨くため脚立（高さ60cm）の上に乗ろうと1段目のステップに左足を掛けて右足を脚立の上に置いて上がろうとしたが、右足が脚立のふちに引っ掛かった。1度立つことが出来たがバランスを崩し地面に落下、右太もも部分を強打した。	66	11701	50～ 99
9	14～ 15	当社営業所洗車場前にて、脚立に乗って鉄くずクレーン車両の洗車作業を行っていたところ、左後部の洗車作業が終わり脚立から降りる際、足を踏み外して後ろ向きに転落した。転落する際、脚立を掴んでおり、脚立ごと一緒に後方へ倒れ、脚立が負傷者の上に乗ってしまい、倒れた際に腰と頭部を地面にぶつけ、頭部は着用していたヘルメットの後部調整ベルト部分が当たり、負傷した。	53	80202	50～ 99
9	11～ 12	女子トイレの換気扇を掃除する為に掃除機を持って椅子（高さ50cm位）に上がった際に、バランスを崩し落下し右足踵を負傷したもの。	67	120101	10～ 29
9	15～ 16	1.5m位の高さがある装置上（脚立）で直接装置に乗って作業中、目線より少し上にある部品を交換している際にバランスを崩し転倒した。	49	11301	30～ 49
9	14～ 15	塗装、樋工事現場で被災者本人が2階バルコニーの中で脚立に乗り樋の取り付け作業中に物干し竿の固定金具に捕まった際に、固定金具のボルトがはずれてバランスをくずし地面に転落し、顔の擦過傷、左手首を骨折した。	43	30309	1～9
9	20～ 21	脚立上の立ち作業（作業床：0.9m/3尺）にて、天井カメラを取り付けている最中、作業性が悪くなり、体を反らした際にバランスを崩し転落。隣接してあるラックに頭・体をぶつけ損傷した。	43	30302	1～9
	11～	営業部の3階のフロアにて、電話線工事のため天井面配線カバー取り付け			

9	12	中に脚立の留め金が外れ転倒し、右上腕部を骨折した。	66	30301	1～9
9	8～9	基礎地中果で型枠建込み、固め作業中、高さ1.3m程度からハシゴにて降りる際、地足場用建地単管に手を掛けたところ手がすべり体勢を崩した、ハシゴを2段ほど踏み外し転倒、ベースの土留用の単管に腹部があたり負傷した。	65	30201	10～ 29
9	11～ 12	街路樹剪定のため、10尺の脚立を高木に括り固定してから、安全帯を付けて高木に登り剪定作業を行っていた、剪定作業完了後、高木から脚立に移り安全帯を外した。脚立から降りる際、足を踏み外してしまい、滑り落ちてしまった。ヘルメットを付けていたが、頭部を切ってしまい2針縫う怪我になった。	66	60101	10～ 29
9	9～ 10	塗装ラインで塗装ブース壁の塗料カス除去を脚立に乗って作業していた所、脚立を動かさず身を乗り出して隣壁のカスを除去しようとした為、脚立のバランスを崩して転倒した。床面より約1.5mの高さより落下した、救急外来で受診した所、眼球付近の骨折と腰の骨折が有り、経過観察の為、入院となった。	21	10502	50～ 99
9	9～ 10	解体工事現場にて作業に従事中、立ち馬（高さ800足場）に乗って内装仕上げ材の取り外していた際に、腕を伸ばして高いところのビスを緩めようとして無理な体勢となったことにより、バランスを崩して転倒して落下した際に左膝を負傷した。	45	30202	1～9
9	9～ 10	カシ生け垣を脚立に上って剪定作業中、奥側を刈ろうとして手を伸ばした時に、バランスを崩して落下して、後頭部と腰と左肩胛部を打撲した。	50	60101	1～9
9	14～ 15	会社のバス車庫内にて、業務の一環として、バス車両を脚立を使用して洗浄していた、その脚立から降りる際、足を踏み外して飛び降りたところ、左膝を強く打った。	69	170209	300 ～ 499
9	7～8	本社構内で、トラックを洗車中、トラック後部扉を高さ1.8mの脚立に登り洗車している際、バランスを崩し、後向きに地面に転落し、後頭部を	57	40301	100 ～

		強打した。			299
9	11~ 12	当社が納入した防食被覆材について、施工業者による引張試験に立ち会った後、タンクから出ようとした、タンクへの侵入座（タンク上部+1m高）に立て掛けられていた脚立を使ってタンク上部に降りようとしたところ、脚立がずれたため、危険を感じ飛び降りた際、右足かかとを負傷した。	42	170209	30~ 49
9	7~8	会社内の道具入り（コンテナ）の雨もれ防止のためシートをかけ、おりる時にはしごがずれ、1.5M下に転落し、右足かかとを骨接した。	63	40301	1~9
9	15~ 16	2号館にて、被災者が打ち合わせをしていた所、上部にてアルミ製の部材取付作業中に部材が落下し、下部の被災者の頭部に直撃した、ヘルメットは装着していたが、衝撃のために気分が悪くなり、現場を早退した。	20	170209	10~ 29
9	10~ 11	工場3階のロフト部分に脚立を使って部材を荷揚げする際、脚立自体がすべり、約2mの高さから落下、腰から落下したあと、右足かかとを地面に打ちつけるような体勢になり骨折した。	38	10807	10~ 29
9	10~ 11	脚立に登ってパチンコ台の上部を清掃しているときに脚立から下りる際、不注意により足を踏み外して転倒した、その際、床に右手をついて、右手首を負傷した。	61	150101	1~9
9	10~ 11	普段は野菜の栽培の仕事をしているが、当日は事業所内施設の屋根にトタン板を張りつける仕事をしていた、作業が終了した後、梯子で下りようとした際、梯子がすべって、屋根からはずれ落下した、その時、両足かかとお尻を強打、とっさに左手をついたので、剥離骨折をした。誰かに梯子をささえてもらうことをしていなかった。	70	60101	1~9
9	15~ 16	車庫にて、脚立（高さ110cmの所）にのぼり、トラックの運転席側、後輪あたりを洗車していた、足元がぐらつき、左前のめりに転倒。トラックの後輪のカバーに手をつき、そのまま滑り落ちた、その際、出ていたボルトに接触したと思われる。立ち上がった際に出血があり、すぐに病院へ行った、15針を縫うケガとなり、右腕ひじ内側の裂傷した。	54	40301	10~ 29

9	10～ 11	工場内において鉄板の溶接作業の補助で脚立にのって鉄板をささえる作業をしている時に、持つ体勢を右から左に変えようと重心移動をしようとした時に右膝からパキッと音がして痛みが走り、脚立からずり落ちてしまった。	27	11301	1～9
9	17～ 18	PI-R重量物倉庫で帰宅の為、駐車場へ向かう途中、近道の為高さ1.3m下の道へ脚立を使い降りようと足を掛けた所、雨で足を滑らし、手荷物を持っていた為、バランスを崩し足を掛けた高さ1.4mから転落し、体右側面を負傷したものである。	49	50202	50～ 99
9	15～ 16	児童クラブのプレイルーム内で児童がバスケットボールリングに座布団を投げ上げたため、脚立を使って取ろうとしたところ、脚立を固定するための金具の掛けが不完全であったため床に転落した。	59	130201	1～9
9	10～ 11	会社の敷地内で自動車の納車点検を脚立に登っておこなっていた所、その脚立から足がすべって地面に落下した、全体重が右足にのったため、右踵骨を骨折した。	39	80202	1～9
9	19～ 20	車庫の前で洗車中、梯子に上がってフロントガラスを拭いていた時、足が滑って落下し、右足を負傷した。	62	40202	30～ 49
9	12～ 13	改修工事現場において、2階の壁下地板を張る作業中、2階の屋根に上がる為、足の伸縮が自在な脚立を1階屋根上から立てかけて上がっていた所、脚立が横滑りしてしまい脚立ごと1階屋根上に倒れて落下（高さ約1.5m）して脊椎骨折となる。	63	30202	1～9
9	10～ 11	弊社車庫でトラックを洗車中、脚立から足が滑り転倒、その際、脚立の角の部分が右足の太股にあたり切傷を負った。	36	40301	30～ 49
9	15～ 16	工場のカラミ置場に於いて、壁に設置してあるコンパネの取り替え中、脚立（110cm）に乗って作業していたところ、身体のバランスを失い脚立と一緒に倒れ下の土間（サンド）に落下した際、左手に持っていたインパクトレンチが前額部に当たり負傷後、死亡したものである。	69	11209	30～ 49
9	15～	倉庫の2Fにある土のうを整理しようとして、梯子を上がり、2Fに向かう	23	30199	1～9

	16	途中で梯子から転落し、左手を骨折、脱臼した。			
9	15～ 16	当施設内敷地の駐車場において、当宛主催の開苑祭終了後の後片付けの作業を行っていた、当該人がステージ上部に設置していた看板の撤去作業において、脚立（1.9m）の最上部に座っていたが、中段に降りようとしバランスを崩し重心がずれて脚立が傾き1.6m程の高さから地面（アスファルト）に転落し、身体を損傷した。	56	130201	30～ 49
9	12～ 13	営業所内の洗車場にて、スチールラックの棚（高さ2m位）の一番上に、物を載せるため台（70cm位）に乗り、作業をしていたところ、バランスを崩し、台から転落した、その際に右側からコンクリート地面に落下し、右手を負傷した。	43	80409	1～9
9	5～6	車庫にて出庫の為に車輻の清掃を行っているとき、脚立から降りようとして脚立階段に足が引っかかり、バランスをくずし、滑って地面へ左足の甲より落ちてひねったものである。	64	40201	100 ～ 299
9	11～ 12	ネスラックを使用して商品を保管しているエリアにて、商品のピッキング作業をしている時に、ネスラック上にある商品（オムツ）が奥にあってとれない状態だったため、脚立を使用してネスラックにのぼり、商品をとった後おりようとして、後ろ向き状態で脚立につま先が触れたことを確認し、そのまま足をのせると脚立が倒れ、後ろへ転倒した。  （ラック高さ：1m20cm）	63	50101	100 ～ 299
9	17～ 18	会社へ帰庫後、構内で脚立を使用し、爪先を立て、車輻の後方荷台ドア部分を洗車ブラシで洗車途中、バランスをくずし、脚立が後ろに倒れ、本人は前に転倒し両膝、両手の手のひらを打撲、右足脛を負傷した。	36	40301	10～ 29
9	10～ 11	みかん畑で摘果中にバランスをくずし、脚立から落ち臀部を打撲した。	62	60101	1～9
9	9～ 10	改修工事現場において、玄関で脚立に乗っての作業中、ベニヤ板が割れ転倒し、肋骨と右手首打撲。	69	30202	1～9
	16～	農園のハウスで2m弱の脚立に乗りビニールの巻き上げ機のさびた鉄管パ			10～

9	17	イブを切断し除去する作業中、身体のバランスをくずし落下、その際右足のかかとを強打し骨折した。	64	60101	29
9	10～ 11	脚立を使いガラス清掃をしていた時床面に落ちた。	39	150101	30～ 49
9	0～1	脚立の上で棚の上の商品を一人で降ろしているときに、フラツとして脚立から落ちて、腰を強く打ってしまった。	40	80209	50～ 99
9	8～9	キッチン天井を掃除しようと脚立に上って上を向いて作業している際、脚立のフックが老朽化しており折れて、一直線に開いた状態になり、その上に約2メートルの高さから前向きに右肘、左手首から落ち負傷したものである。	63	140201	10～ 29
9	12～ 13	昼休憩のため、作業場より戻る際、高さ1.8mの壁を梯子で乗り越していた際に、登り切った所よりバランスを崩し後方へ転落した、転落した際に、尻もちをついた様に落ちたので、衝撃で腰より背中にかけて痛みを訴えていた。	37	30106	10～ 29
9	18～ 19	店舗にて、脚立にのぼり、 Gondola 棚上の商品の整理中に、バランスを崩し、腰・お尻より落下し負傷した。	61	80209	50～ 99
9	17～ 18	当社事務所横の倉庫にて、4尺脚立（高さ約120cm）を使い、ステップの2段目（高さ60cm）に足をかけ、脚立をまたぐ形で立ち上がり高所の道具を取ろうとしたときバランスを崩して後ろにのけぞってしまい、元に戻そうと重心を前に移動させたところ、右足を滑らせ、右側面から転落し、床面（コンクリート）で骨盤を強打し負傷した、当時、脚立の接地部分にはガタつきもなく安定していた。	58	150109	30～ 49
9	13～ 14	現場に於いて、2人組で野外広告の看板を設置する作業中、被災者が180cmの脚立上に登り作業し、下で作業員が監視していた、その作業が終わったので脚立を移動させようと監視が被災者がいるまま脚立を動かした、突然のことに被災者はバランスを崩し、土の地面に落下した、すぐに救急車にて搬送、左足及び左腓骨を骨折していた、ヘルメット・安全帯・安全靴着用していたが、事故当時、安全帯を使用していなかつ	39	30209	10～ 29

		た。			
9	15～ 16	鉄筋コンクリート造3階建ての建築現場にて1階躯体コンクリート打設後、型枠解体工によるベニヤ金物等の解体作業を行う為、小部屋を脚立による作業中、金物を外そうとしたところ転落し、左多発骨骨折、外傷性血気胸、骨盤骨折、腰椎横突起骨折、左鎖骨骨折した。	70	30201	30～ 49
9	16～ 17	厨房火元の冷蔵庫前にて、脚立に上りレンジフードの清掃作業をしていた時、脚立のロックが不十分だった為に脚立が左右に開いてしまった、約1.5mの高さからしりもちをつくように転落した。	73	130201	50～ 99
10	13～ 14	建物外部入口上部に看板施工のため現場調査中、入口前に脚立を立て登って採寸等の作業中、誤って脚立より落下。左足及び左手首を負傷。	55	30309	1～9
10	10～ 11	公園で樹木剪定中、使用していた脚立から降りているときに、脚立の足を留めていたピンが外れて倒れてしまい、転倒した。	59	30199	1～9
10	9～ 10	現場内に仮置きしていた仮設ハウスを約10m移動後、移動予定だった仮設トイレを移動する前に、作業責任者が急用のためその場を離れた。その間、待機させていた被災者と重機材が仮設トイレを吊る準備を始めてしまい、間もなくの事故である。仮設ハウス移設時は作業責任者がバックホウを操作。	68	30107	1～9
10	14～ 15	一般住宅において、雨樋掃除作業をするため屋根に梯子をかけ、その上部を結束しようとして上っていったとき、梯子の足下が地面（上）でぶれてしまい、高さ約4mの位置から梯子もろとも転落し、左足首に強い痛みが生じた。	36	30202	1～9
10	9～ 10	当社事務所棟の外壁補修作業中、一人でハシゴに上り高所で作業していた。体勢を変える為、梁にかけていた安全帯を外し、体の向きを変えたところ、ハシゴが横滑りし、ハシゴと一緒に横倒しとなり、そのまま落下した。落下の際、ハシゴの格の部分に左足首に乗った状態となり、ハシゴと自身の体重が足首に集中した。	44	11209	1～9
10	11～	一般住宅の庭でハシゴに登って庭木を剪定していた時にバランスを崩	57	30109	1～9

	12	し、踵から転落（およそ1.5mの高さ）し負傷した。			
10	15～ 16	CD棟2階へ北側外部足場から移動し、渡り通路から2階屋上へ移動しようとした際、昇降階段最下段を踏み外し、左足踵から着地した。被災時は、電気が走った程度で痛みがなかった。通常勤務を行っていたが、徐々に痛みが増してきた。	59	30201	10～ 29
10	9～ 10	当日社務所の倒木撤去作業後、屋根上の片付作業中に従事していた。看板にとり落ちている木々等及び雨トヨに入っている枯葉等を片付終了した為、上って来た時利用したハシゴを使用し降りようと、ハシゴ2～3段に右足を掛けた瞬間、右に傾き少し斜めになりながらハシゴが滑り落ち、その時に同時にタタキに落下し負傷した。この時下のタタキは湿っていた状態で、ハシゴを他の人が支えていれば起きなかったと思われる。	67	30202	1～9
10	13～ 14	店舗にて天板商品を下ろす際に、使用していた梯子兼用脚立のロックが外れ、脚立2段目より落下し、着地の際に足を捻挫。	46	80201	10～ 29
10	7～8	工場の骨材置場、前面側のカーテンを開く時、カーテンのフックを外すため、脚立で3mの所のフックを外した後、風でカーテンが煽られ脚立ごと地面に倒れた。いつもは、脚立を抑えてもらい作業をしていたが、2ヶ所あるフックを風が強いので、いつもとは逆に上から外したため一人作業になった。	67	10901	10～ 29
10	15～ 16	高さ約3mの脚立に乗って、植木の剪定作業をおこなっていたところ、ステップより足を踏み外し落下負傷してしまった。	33	30199	1～9
10	9～ 10	当社資材置き場において、敷地から市道に木の枝が倒れていたため、取り払おうと脚立にあがり作業していたところ、バランスを崩し転落し腰部及び右手を地面に打ち付け負傷した。	49	30110	10～ 29
10	7～8	雨天時、イベントのテントの屋根を直そうとハシゴを登って作業中、足が滑りコンクリートに落下し、頭部等を強打する。	70	130201	10～ 29
		設備の巡回点検業務中、2階空調機械室内で踏み台に上がり空調等の電流			500

10	13～ 14	値を検針しようとしたところ、胸のポケットにさしていたボールペンが下におちてしまったので、上半身を反転させ落下位置を確認しようとしたところ、バランスを崩し転落した。	65	150101	～ 999
10	16～ 17	自社工場内にて6尺脚立（高さ1.8m）の上から上段目の片側に両足で立ち、やや不安定な体勢で金属タンクの製造加工作業を待っていたとおころ、バランスを崩し脚立から転落してしまった。その際に右手を突いて着地したところ、右手首を骨折してしまった。	22	11209	1～9
10	10～ 11	工務店の資材置場に於いて、資材置場の屋根のトタンが台風で一部剥がれた為、修理し梯子を使って降りる途中で足を踏み外し、高さ約4mのところから転落し、右足を負傷してしまった。	80	30209	10～ 29
10	15～ 16	色選機械掃除中に脚立から足を滑らせて横に落下してしまい、腰を強打してしまった。	53	10109	10～ 29
10	10～ 11	3階建てマンションの貯水槽掃除作業中、高さ3.0mの貯水槽にタラップが付いていて上がり下がりをしていた。作業時雨が降っており滑りやすくなっていた。貯水槽内掃除が終わり、排水ドレンを閉める為、タラップを使用して降りる時に高さ1mくらいの所で着地場所を確認しようとして下を見て右手をタラップから離して降りる体勢になろうと思い、足を踏ん張り左手を離そうとした時に、足が滑ってしまい体勢を崩して落下した。受け身を取ろうと右手を地面についた拍子に手首を骨折した。	41	170209	30～ 49
10	11～ 12	病院内でカーテンを取り付けた後、3段の踏み台から降りる際に、足を踏み外して転倒し、左腕・腰を床に打った。	34	80209	30～ 49
10	14～ 15	工場北側出荷室の屋根上部を横断していたケーブルを高所作業車にて東側屋根端部で切断撤去後、面側にて脚立を使用して撤去作業を行った。 （面側は車両駐車中で高所作業車の設置が出来なかった）壁面の結束を外し、ケーブルを引き始め、端末が屋根端部に到達した時、屋根上部よりケーブル（重量:4kg～16kg）が落下し、作業者の肩に乗ってしまい、バランスを崩し脚立ごと転倒し、肘と骨幹部（左腕）を骨折した。	65	30309	10～ 29
		2段式ハンガーラックのロケーション表示の取り付け作業をする際、脚立			500

10	10～ 11	がなかったためキャスター付きの椅子を代わりに使用し、バランスを崩して左半身から倒れ負傷。	59	80401	～ 999
10	11～ 12	建物事務所内の二次耐震対策工事を予定している場所で天井表面を目視確認の為昇降作業台を使用し点検口から確認作業を実施後点検口を閉じ、階段降りにて、降段を開始しようとした際、手摺を掴もうとしながら右足を踏み出したところ、不意に体勢を崩し床面に右足かかと→右ひじの順に接触強打した。災害発生現場に被災者以外に2名の作業員がおり、天井内確認中は下方にて作業監視を行っていたが被災者が降段開始した段階で視線を切り各自の作業を行っていたため転落時介助動作が実行できなかった。	51	170209	100 ～ 299
10	14～ 15	高架水槽塔屋の昇降タラップにて、昇降タラップから降りている時に、屋上野外強風時で、墜落防止安全ブロックを使用せずに、屋上床2～3m上部から転落した。	58	30209	1～9
10	10～ 11	学校の渡り廊下屋根修繕工事現場において、前日の台風の風で飛ばされた校舎渡り廊下の屋根（ポリカーボネート製、大きさ1.0m×1.8m位）を、高さ約1mの脚立に乗って取り付けようとしていたところ、突風にあおられて転落し、左脚かかとを打撲し骨折、また、腰部も打撲で背骨を圧迫骨折したもの。	62	30209	1～9
10	17～ 18	ホテル1階厨房の高い棚から物を取ろうとして段の上にあがり、下りた時にバランスを失い、右足を痛めた。時間の経過と共に右足のふくらはぎが腫れて、歩行困難となった。	62	140101	300 ～ 499
10	6～7	解体工業資材等置場において、資材等の整理整頓をしようと2階に梯子をかけ登っていたところ、バランスを崩し墜落し後頭部、首、腰を強打負傷したもの。（本人記憶がなく、他の者が梯子の下に倒れているのを見つけ救急車を呼ぶ）	46	30199	1～9
		当社工場内に於いて、おしぼり洗浄用の連続洗濯機（高さ約180cm）に、おしぼりを追加投入する為、空のおしぼりケースを2段重ねた上に、おし			300

10	15～ 16	ぼりケースを持って乗ったときに、台にしたケースがずれて転倒し、右腰を地面に強打した。当日は痛みを我慢していた。（通常は自動でおしぼりが投入されるが、乾燥により投入量が少なかった為、直接投入しようとした。）	53	11703	～ 499
10	11～ 12	ハウスクリーニング中に、キッチン吊戸棚を清掃していたとき、高所の為、脚立に乗って作業中、足を踏み外し落下。右足で着地し、かかとを強打。痛みがあったので病院へ行った。捻挫と診断されたが、なかなか痛みがひかなかったので病院をかえたところ、骨折もしている事がわかった。歩くこともできなくなった。	60	80204	10～ 29
10	15～ 16	事業所工場内に於いて、折り曲げた状態の脚立に乗って天井を雑巾を使って一人で掃除していた際、途中でバランスを崩して脚立が倒れてしまい、地面に落下し負傷してしまったもの。	57	10103	1～9
10	9～ 10	庭園で中木の剪定作業中脚立の上でのこぎりで枝をはらっていた時に切り終えた枝が予想以上に重く体を持っていかれバランスを崩し転倒。左手首を着き、左焼骨遠位端骨折と診断された。	62	150109	300 ～ 499
10	16～ 17	駐車場脇のプレイロットの桜の木の枝（1本）が、「台風の影響でぶら下がっている」と、通行者の頭上に枝が落下する事を心配した、クリーンメイト（清掃員）班長より、連絡があった。班長が用意した脚立（6段、210cm）を使用し、一人で脚立の5段目（176cm）に上り、枝を撤去できるか、様子を見ようと引っぱった所、思ったより力を入れずに枝が落ちたので、バランスを崩し、地面に落下し、足首を痛めた。（補助者は近くにいたが、別の作業をしていた。）	59	150101	100 ～ 299
10	10～ 11	ヤシの木を、梯子を使用し剪定している時、降りる際に梯子（2m以内）が倒れ肩を強打した。	68	170209	10～ 29
10	13～ 14	遺跡発掘作業現場にて、文化財発掘作業のため、作業区に脚立を使用し降りる時、バランスを崩し、脚立の下から2段目付近から後ろに転倒した。	75	120109	30～ 49
	10～	上階より道具を降ろす為、梯子を使って道具を持って降りようとして転			

10	11	落し、背骨を骨折した。	44	30201	1～9
10	23～ 24	作業の現場で、1階壁面清掃作業時に7尺脚立を使用し作業していた際に、脚立が転倒し足から落下。足首・かかとを負傷。	46	150101	1～9
10	17～ 18	事業場にて、階段の上り口から壁に向かって脚立をはしごにして立てかけ、階段壁面上部に飾り付けをする作業の際に、脚立と床との接地部分が滑り倒れ、それに伴って高さ1.5m程のところから落下し、負傷したものの。	45	130201	10～ 29
10	19～ 20	本社工場棟の樹脂成型ラインで、中空枠押出機が粉碎した原料の吸込みが弱くなり原料を吸わなくなってきたため、機械上部にあるタンクに直接原料を入れようと踏み台に登り、重さが約25kgある原料の袋をタンクの脇に置こうとしたところ、バランスを崩し落下して右足踵から着地。その際に右足を捻り踵を骨折し手術・入院となった。	58	11301	30～ 49
10	15～ 16	2階休憩室の天井にある照明器具の掃除を、脚立に乗って行っていたところ、4段目1m位の高さから足を踏み外して床に落ちた。床に落ちた時に右足首を捻った状態で着いたため、時間の経過とともに痛みが増し腫れてきた。骨折と診断された。	57	140301	10～ 29
10	6～7	当社敷地内の木の枝を切る作業中、枝から脚立に足を移す際、足を滑らせて背中側から地面（コンクリート）に落下し負傷した。	60	80109	30～ 49
10	16～ 17	弊社構内において、灯油計量機の脇の柱にPOP広告（横900mm×縦1800mm）を、7段脚立（高さ2093mm）を使用して、同柱上部に貼り付け作業中、転落し受傷した。	25	80204	10～ 29
10	14～ 15	工場敷地内にて木の冬囲い作業中、脚立に上がろうとした時、前日の雨で地面がぬかるんでいた為、脚立が沈んでしまい体ごとバランスを崩した。その際着地がうまくいかず右足のかかとを骨折した。脚立の高さ約1.5m。	73	10899	10～ 29
		庭木剪定現場に於いて、住宅玄関前の、檜の木の剪定作業開始直後、脚立の滑った音がしたので同僚が確認に行ったところ、被災者が玄関前道			

10	15～ 16	路で倒れていた。意識はあったが後頭部から出血していた為、救急搬送したもの。塀の外側の枝を剪定するために、道路に三点式の脚立の梯子部分を立て、木の枝に掛けた上部を固定しようと梯子を登っていた時、梯子が少しずれた為、バランスを崩して転落（脚立の長さ2.7m）した。	59	60101	1～9
10	14～ 15	病院車庫において救急車の洗車中、脚立から足を滑らせ転倒。脚立の角で鼻を強打。	63	40201	10～ 29
10	16～ 17	製造室で生産終了後にバケットコンベアの側面カバーを外し、内側の洗浄殺菌を行おうとしたが外れなかった為、30cm程の踏み台に乗り、取っ手を両手で引っ張ったところ、勢い良く外れ台から落ちて尻餅をついた格好になり腰を強打し負傷した。	70	10101	50～ 99
10	11～ 12	第二工場ボイラー室南側ドアの上部に、脚立を使用してダンブラを設置しようとした際、脚立設置場所が不安定だったため、バランスをくずし壁を掴んだ。その際に左肩を痛めた。※ダンブラ：ダンボール形状のプラスチック、脚立に乗った状態でバランスを崩し、壁に手をついた時に骨折した。	73	10106	100 ～ 299
10	8～9	被災者はデッキ受けの棧木取付作業の為、1階からピットへ昇降用梯子で降りる際、ピットまでの高さ約1.8mのところ足が滑りピット底版へ足をついた。両足で着地した後、尻をつき転倒被災した。	62	30201	1～9
10	8～9	1200トントライプレス北側の踏台（ボルスターモーターのカバー）の上に乗る、金型（上型）をプレスに固定する為のナットを締める作業で手に持ったスパナに体重をかけた時に、踏台から左足を踏み外して床に転落した。その際、左腕に体重がかかり、左手首を骨折した。発生後も労働していた。	62	11305	50～ 99
10	18～ 19	現場北側土間で、外部プasterボード施工中に脚立に登り2段目より転落。顔面を、根太に強打する。当日は、打撲だけと思い帰宅したが、翌日になり首の痛みが増した。	57	30202	1～9
10	11～	コンテナを置き自社の資材等を入れてあるが、そのコンテナの外周りが痛んでいたためペンキを塗る作業をしていたところ、脚立から足を踏み	40	30202	1～9

	12	外し落下した時に左足を骨折した。			
10	8～9	会社の2階食堂にて、テーブルの上に乗って蛍光灯を交換しようとしたところ、バランスを崩して床に転倒し、後頭部を打った。	60	130201	10～ 29
10	12～ 13	ビル1階の天井のボードをバールで外す時に、脚立に乗っていたが、バランスをくずし落下して左肩を骨折した。	44	30199	1～9
10	16～ 17	街路樹の剪定作業で高木（高さ8m）の剪定をする為、脚立（高さ3m）に登り、枝（太さ10cm位）に安全帯のロープを掛け、その枝を持って木の幹に移ろうとした時、枝が急に折れてしまい、高さ3m位から落下し右鎖骨、右肋骨を骨折負傷した。	38	60101	1～9
10	15～ 16	機械上からステップを使用して、後ろ向きに降りる時に最下段のステップを踏み外して転倒、左大腿骨を強打し、左大腿骨を骨折した。	64	30301	1～9
10	14～ 15	常設の洗車場にて、コーティングの準備作業の爆白（水垢取り）を車両の側面から行き、最後に屋根の部分を進めていた。作業を終了し脚立から下りる際、足のかげ違いで滑り転落。頭部、右腕部を強打した。本人は転落直前から、病院のCT検査直前の間の記憶が完全に消えてしまっている。	60	80204	1～9
10	17～ 18	派遣先にて作業中、製品の入った段ボール箱を（9kg）踏み台に乗って高さ170cmの棚に入れようと背伸びした時、バランスを崩して踏み台から落下。左足首を捻って受傷した。	37	40301	50～ 99
10	17～ 18	派遣先にて、製品の棚入れ作業に従事中、製品の入った段ボール箱（約9kg）を、踏み台（幅約40cm高さ約45cm）に乗って高さ170cmの棚に入れようと背伸びした時、バランスを崩して踏み台から落下。左足首を捻って受傷したもの。	37	170101	100 ～ 299
10	16～ 17	松の剪定をしていて脚立から降りてくる時に、木の枝が邪魔で、その1つの脚立に足を掛けようとしたら、バランスを崩し自分が落ちた後、脚立が体の上に落ちてきた。骨折していた。	62	60101	1～9
	9～	トウカエテ剪定終了後、脚立で降りる時、地上約90cmの所から原因不明			

10	10	で落ちたと思われる。ヘルメットは、被っていた。	61	60101	1～9
10	8～9	店舗資材館6番通路（通路幅115cm）にて、脚立（150cm）を使用し、陳列棚の天板在庫グリススプレーの入った箱（42*35.5*21.5cm重8kg）を脚立中段（110cm）に登り荷下ろし作業中、身体のバランスを崩し左肩から落下し倒れこんだ。	61	80209	100 ～ 299
10	14～ 15	脚立に乗り、作業台上のウレタンをセットし終えて脚立を降りようとしたところ、足を踏み外し尻餅をつくかたちで落ちてしまった。	52	10805	50～ 99
10	7～8	事務所内の換気扇から異音がしたため、脚立に乗って作業を実施中、脚立ごと転倒し、事務所のデスクに激突。着地の際に足に体重がかかり、右足首を負傷したもの。	50	140309	10～ 29
10	10～ 11	庭木の剪定作業中、脚立の上でバランスを崩し、1mぐらいの高さから転落した。下には以前、苗木の支柱に挿してあった鉄筋が残っており、その上に転落し、左太ももを切った。	33	60101	1～9
10	11～ 12	柿畑で柿の収穫作業中、棧の高い所にある柿を取るために脚立に登り収穫しようとしたところ、バランスを崩して左方向に落下し、左肩と左腕を地面についた際ケガをした。	44	60101	1～9
10	10～ 11	一般住宅の作業中、1Fの平らな場所で、古いシャッターサッシ枠の交換作業をしている時に、シャッター本体が外れにくく2人で作業をしていたが、片方だけ外れてその反動で自分が脚立から落ちて右足の踵を骨折した。	60	30201	1～9
10	8～9	シーサイド喫煙所テントの幕を設置中、脚立（5段）から落下し、左足で強く地面を踏みつけた後に転倒する。激痛で動けないため救急要請する。	46	170201	10～ 29
10	9～ 10	本館22階のロビーに於いて、カーテンレールの装飾を補修するため、約2mの脚立に上って作業した際、誤って脚立から転落し、右上腕骨骨折を負った。	45	140101	500 ～ 999
	13～	3階建て住宅の外壁高圧洗浄作業中、雨天のなか脚立を使用し、足を滑ら			

10	14	せ、脚立6段目付近より落下し腰椎横突起骨折した。	21	30309	1～9
10	11～12	3F倉庫にて倉庫の空箱を取ってほしいと声を掛けられた。倉庫の一番上に空箱があったため、キャスター付き脚立の一番上に乗り、背伸びをして取ったところ、空箱自体が少し重く、よろけて仰向けに転倒し、倉庫のフロアで腰と背中を強打する。その後、痛みがあったものの勤務中だったため、痛みを堪えてそのまま勤務を行った。打撲だと思っていたので、転倒当日の夜より湿布を貼って痛みを引かせようと試みたが、1週間ほど経過しても痛みが引かず、腰の内部と足に痺れを感じ、腰を曲げると激痛が走り、病院で第2腰椎圧迫骨折と診断される。	63	170101	300～499
10	14～15	自社倉庫にて資材準備中に6尺脚立であがり、棚上資材を取り出そうとしてバランスを崩し、脚元を滑らして後方に倒れて腰部を強打した。第一・第二腰椎骨折と診断を受けた。	24	170209	10～29
10	8～9	社屋新築工事現場にて、電気工事として弱電用引き込み工事のため足場上で作業した。それを終え、足場から降りる際、不注意により脚立で足を滑らせ、約3mの高さより落下した。	49	30201	1～9
10	13～14	顧客様の松の剪定作業を行っていた時、脚立の地上部より2m付近からバランスを崩し転落し、脚立に鼻下を強く打ち裂創及び口唇内側を挫創した。転落した場所にあった石に背中を強打し、強い痛みと腕の痺れがでた。	67	30199	100～299
10	15～16	台風21号で倒れかかっていた斜面の木が台風22号の影響で倒れ、木の下にある小屋が倒壊しては困るため、脚立に乗り伐採し枝払いをしていたところ、切れた枝が脚立にあたり、脚立ごと1.5m程の高さから落下した。	78	130201	30～49
10	11～12	剪定現場において、脚立を使用して樹木の剪定作業中誤って1mくらいの高さから転落し右腰部を強打し負傷した。	60	60209	1～9
10	14～15	工場内で壁の波板をはしごに登って取りつけする際、作業中に足を滑らせてはしごから落ちた。	64	80209	1～9

10	8~9	住宅改修の現場で、軒下の釘に引っかけていたブルーシートを外そうと脚立に登ったところ、ズボンのすそのゴムが脚立に引っかかった。それを外す際にバランスを崩して、脚立の4段目から落下し、左足を突っぱる形で着地した結果、左足を負傷した。	77	30203	1~9
10	11~12	看板の取り付け作業中、補助として脚立に乗っていた際にバランスを崩して転落し、背中と後頭部を強打した。	48	11709	1~9
10	14~15	コインランドリーにおいて、乾燥機のコインメカがコインづまりを起こした。ランドリーワゴンに乗って、つまりを直す作業をしている際に横転した。その日は雨の日で、床や足場が濡れており、滑りやすくなっていた。	57	11703	1~9
10	15~16	職場の倉庫で棚の上に置いてあるディスプレイ用の品が入っている箱を三段の脚立に乗って取ろうとした。手に取って下りようとした時に、あと一段という所で滑って落下した。お尻、頭と左肘を打った。	60	140201	10~29
10	11~12	新築現場で2階への配管を行うため、1階から脚立を使用し作業を行っていた。脚立を登ろうとした際に下2、3段目から足を踏みはずし、壁と脚立の間に右側から落下し、土台で右大腿部を強打した。	48	30202	1~9
10	9~10	当社事務所の屋根のトタンの貼り替えを行っていたところ、脚立から足を滑らせ落下し、ろっ骨と鎖骨を骨折した。	63	30202	1~9
10	10~11	シャッターのカバーにある、リベット止めの修理依頼を受け、脚立に登り、ドリルで鋼材に穴を空ける作業をしていたときバランスを崩し足から落下。足の踵と腰を強打し骨折した。	52	80109	30~49
10	14~15	常設の10×10mのテントの天幕のロープを締め直し中に、手元がくるい6尺の脚立の上から体勢を崩して落下し、右足踵を骨折した。	48	80409	1~9
10	15~16	店舗内のおかし売り場にて3段の脚立を使用し商品補充中に荷物を棚の上に置いたあと、脚立から降りる際に足がもつれ、2段目から転落し右膝を床に強打した。	38	80209	10~29
		昇降施設を設置していた被災者が梯子のステップで足を滑らせてH=1.0m			

10	11～ 12	付近から転落した。設置途中であった暫定の手摺に掴まろうとしたが空振りし、落下した着地点が岩盤であったため、手をついた衝撃で左右手首を骨折した。	53	30108	1～9
10	13～ 14	事業所内での作業中、はじこより落下し、負傷したもの。	44	30209	10～ 29
10	12～ 13	厨房にてパイプ椅子に上がり棚の拭き掃除をしている際にバランスを崩し、コンクリート床に転落した。	68	130201	50～ 99
10	16～ 17	工場第7船台に上架中の新造船BT080の機関室上部開口部に立て掛けてあったアルミ製脚立（天板迄1200m/m、全長2400m/m）にて、機間室に降りる際、脚立を伸ばした状態で反対に据え付けていたため、真ん中でくの字に折れた。その反動で被災者は、機関室内底に落ち（高1500m/m）右肋骨2箇所及び右足踝を骨折した。	64	11501	1～9
10	11～ 12	電柱建て替え現場で、宅内引き込み線を外して新柱に移設する作業の際、引き込み線のあるところにハシゴを掛け、その引き込み線を外してハシゴから下りるときに、そのハシゴが揺れて倒れそうになったので1.5mから2mぐらいのところから飛び降りた。そのとき左足から着地し踵を骨折した。	49	30301	50～ 99
10	14～ 15	得意先敷地内にて脚立にのぼり、店頭ディスプレイ作業を実施。POP取り付けの際、バランスを崩し、脚立から落下し、左肩を強打。腱板断裂と診断される。	59	80109	10～ 29
10	14～ 15	事業場でハシゴに乗り台風準備のためにロープで固定していた箇所を撤去していて足を滑らせ高さ1.40mぐらいの所から落ちて右足を強打した。原因としてはハシゴが少し濡れていたため、足が滑ったと思われる。	43	30199	1～9
10	17～ 18	脚立を使い高いところへ使用したものを片付けて降りる際、バランスを崩し脚立ごと転倒し、脚立の鉄パイプ部分に脇腹を強打して負傷した。	46	140201	10～ 29
10	16～	みかん、ちぎり中、脚立からおちて、足、頭、胸を強打。打撲。	69	60101	1～9

	17				
10	11~ 12	卵新棟現場の玄関にて壁パネル貼り作業の際、脚立から転落し、胸を打ったと考えられる。	58	30202	1~9
10	11~ 12	店舗サポート中、脚立（200cm）を使用し、2段目（床から180cm）にのり店内盤面に販促物（POPのラミネートしたもの900*2400mm）をガンカッターで取り付けようと数人で作業をしていたところ、脚立が床を滑り身体のバランスを崩し脚立より落下し床に強打する。	41	80209	10~ 29
10	16~ 17	資材置き場の看板のクラップが緩んでいたため、締め直そうと脚立にのぼり屋根にのぼろうとしていた時に、滑り、後ろ向きに砂利に落下した。その際、左手（ひじ）と尻付近を負傷した。	40	30309	1~9
10	12~ 13	住宅屋根を修繕作業が終了して下に降りる時、はしごの中段あたりで足を踏み外してしまい、1.5m位下のコンクリートの地面に落ち右腰を打ち動けなくなった。休養の後仕事に復帰したものの腰の違和感が取れず、再検査で機密検査を受けた所、背骨の骨折が分かり、今後の生活に支障が出ない様にコルセットを付け、安静する事の診断を受けた。	55	30202	10~ 29
10	9~ 10	非常発電機室のアルミテック敷設工事においてラックの高さを出すため、非常用発電機上部に3脚式レーザーを設置する前の作業時、脚立の3段目で足を滑らせバランスを崩し転落し両手をついた際に怪我をした。	47	30201	10~ 29
10	14~ 15	同社店舗において、台風22号のために、店舗入口の軒先の天井に穴が開き（たて30cm横1m）、その穴をベニア板でふさぐ作業をしていたが、脚立（高さ1m）に登り、右手でドリルを持ち、左手でベニア板を支えていたが、脚立の足が1本折れたため、上体のバランスを崩し、地面に正面から落下した時に、右手首及び左手首を骨折し、顔面も負傷した。	49	80209	1~9
10	11~ 12	ホテル構内にて、客室塗装作業中、6尺の脚立の3段目に乗り塗装作業をしていたところ、移動のために脚立から降りようとして2段目のステップに左足を引っ掛け、地面に向けて身体左側面より転倒した。	55	140101	100 ~ 299
		施設の玄関ポーチの電球を交換中、靴に雪がついていたため足が滑って			

11	11～ 12	70cm程の脚立から転落した。 掴まるようなものもなかったのでお尻から落ちた。 立ち上がろうとしたが出来ず、四つ這いで施設内に入り管理者へ報告した。 そのまま施設の車で病院へ連れて行ってもらい受診した。	68	130201	10～ 29
11	11～ 12	弊社倉庫内にて、ラックに保管している書類の確認をする為に、脚立に上って作業をしていたところ、足を踏み外してバランスが崩れ後方に落下し、アスファルトの床面に腰部を強打した。 すぐに病院に搬送して検査の結果、骨盤骨折が確認された。	24	40301	30～ 49
11	9～ 10	養護老人ホームで、貯水槽の清掃作業をする為に1階機械室から、地下貯水槽室へ梯子で下りる時に梯子にかけていた手が滑り、仰向けに床に落下し、背中及び左肘を負傷した。	42	150101	100 ～ 299
11	14～ 15	バックヤード階段の踊場側面のシューズ置き場に3段の脚立を立てて在庫収納（1個で20cm×40cm×30cmの箱入り）を行っていた際、商品を置き終わり、下りる際、1段下り、下りる方向を変えようと向きを変えた時にバランスを崩して落下し、踊場に左腕から落下した。 その落下時に左腕に体重が乗り左手首を骨折した。 ※右足を左足側に回転させ下りようとしたためバランスを崩した。	22	80209	10～ 29
11	14～ 15	新築2階建アパートのシーリング施行に於いて、2階玄関ドア前の通路は一部完成されていなかったが、仕事を進めようと、通路に脚立を立てて、シーリング作業をする前の養生テープを貼っていたところ脚立から落ち通路の一部完成されていない個所から、下1階のコンクリート部分に落下した。	74	30202	—
11	13～ 14	レストランで使用している冷蔵チャンバー内清掃作業時、フィルターの清掃のため脚立にのぼり作業していたところ体勢が崩れ脚立から転倒し受傷した。	46	140101	100 ～ 299
11	7～8	管理課日配バックヤードで、棚の上にある販促物の入っている衣装ケースを取ろうとして、高さ111cmの脚立を使用する時、脚立のストッパーをセットしないまま使用した為落下した。 脚立が潰れるような状態で倒れ、頭を強打した。 外傷性くも膜下出血、頭蓋骨に骨折が見られる。 脳	55	80209	50～ 99

		出血している。			
11	13～ 14	B4病棟の物品保管庫にて、棚上段（約180cm）に置いてあった経管栄養セットの箱を取ろうと近くにあった丸椅子（高さ43cm）に乗り箱に手を伸ばしたところバランスを崩し、頭から落下し、後頭部を強打した。	56	130101	500 ～ 999
11	17～ 18	自社作業場において高さ70cmの作業台の上で、ドアの修復中、ボンドを塗ったベニヤ板を足で踏みつけていたところ、端からバランスを崩して落ちて、右足の踵を強く床に打ちつけて、打撲したものである。	66	10409	1～9
11	16～ 17	駐車場建設においてP看板を立てる際、角度調整を水平器を使って調整していたところ、バランスを崩し脚立から約2.5m下に転落し左足首を捻った。	31	30309	10～ 29
11	15～ 16	建物南側において、作業床を設置するための十分な道幅がなく、かつ天面に高所作業用の丸環が設置されていないため、梯子を用いて作業を行う段取りを行った。梯子固定の為に梯子手摺り部に付けていたカラビナを調整するために梯子を昇降していた際、突風に煽られ、補助員が梯子を押さえていたが耐え切れず梯子ごと転倒した。転倒した際に右手と右膝を地面に強打し、骨折した。	37	30309	500 ～ 999
11	10～ 11	車庫改修工事現場において、脚立（高さ1m20cm）に上ってタルキ受けの取り付け作業中、バランスを崩し脚立から落下し、右肩を負傷した。	62	30209	10～ 29
11	9～ 10	脚立の上で、成型機のドレン弁にドレンホースの取り付けが終わり、脚立から降りる時、足を滑らせて脚立の中に右足が入り、右手を捻る様にそのまま床に倒れ、右肘を打った。	25	11709	50～ 99
11	16～ 17	ヤード内において照明の蛍光灯の交換作業中、脚立に立って上を向いて蛍光灯を取り外し、脚立を降りようとした際に足を滑らせて転倒し負傷した。	57	80109	30～ 49
11	16～ 17	塗装作業中に、脚立から足を滑らし転倒し、左半身を負傷した。	42	30209	1～9
11	10～	樹木の剪定作業中、ケヤキの枝が電結線にかかっていた為、梯子に登	51	30199	1～9

	11	り、下段3段目で足を踏み外し、着地の際に足首を捻った。			
11	13～ 14	資源リサイクルのコンテナをステーションに配るため車を停止して運転席から降りた時に、足元に側溝があるのに気付かず足を踏み外して倒れ右膝を打って骨折した。	41	170209	30～ 49
11	11～ 12	構内において、チェーンの脱着練習中、装着後チェーンを外した後、タイヤに付けていたコッパより、タイヤを下ろす時、車両を前進させようとしたところ動かず、輪止めに気付いて、焦ってサイドブレーキを引かずに、トラックを離れ、輪止めを外したところ、車両が前進してしまい、車両右側の前に立ち、止めようと両手で押さえたが、止まらず、コンクリート壁に体が挟まれる状態になり、右側に体を逃がした。その際に、左の薬指・小指を骨折し、右手首を骨折したものである。	53	11502	500 ～ 999
11	19～ 20	Aラインの降ろし場にて、被災者はパレットから次の荷物を流し込む作業を行っていた。被災者の後ろにあった空のパレットを回収に来たフォークリフトがパレットを倒してしまい、被災者の足に当たり打撲したものである。	28	80209	30～ 49
11	9～ 10	派遣先事業所の洗車場にてロードローラーの洗車中に、高圧洗浄機及び柄の長い洗車用ブラシを使用していたところ、跳ね返った水（洗剤）が右目に入ってしまった。すぐに水で流したが、洗剤がアルカリ性の業務用のものだったため、右目を負傷した。	45	11502	50～ 99
11	11～ 12	木造平家建ての建方中に、屋上床根太材を取り付けている時に、クレーンから運ばれてくる資材を避けようとしてバランスを崩し、1階の床に墜落した。	24	150101	50～ 99
11	11～ 12	マンションの屋上ドレン清掃があり作業をする際に、屋上に上がる為屋上点検口付近の壁に脚立を立て掛け1人で上がっている時に、脚立がずれ体勢が崩れ脚立と共に転倒した。	67	170209	1～9
11	11～ 12	構内にて、商品上部のビニールが剥がれていたので直そうと、フォークの爪に乗り作業し、下に降りようとした際、足がチルトレバーに触れ、マストが傾いてしまい、体が本体とマストに挟まれ、腰を打ってしまっ	19	30199	10～ 29

		た。			
11	16～ 17	派遣先工場内の作業場裏にて製本作業で出たゴミを捨てている時、フォークリフト通路幅の狭い場所で前方注意を怠り、フォークリフトの左前輪と接触した。左足の親指、人差し指、甲部を負傷した。	52	11209	1～9
11	16～ 17	保育園2歳児組にて、おやつ後、子ども達のエプロンをしゃがんでロッカーに入れている時、少し離れたところで、子ども同士が叩き合い（ケンカ）をしていることに気付き、慌てて止める為立ち上がりながら駆け寄ろうとした瞬間に右足ふくらはぎに激痛がはしり、負傷した。	52	11701	10～ 29
11	15～ 16	当社工場内にてクレーン車を修理点検作業中に、脚立より後ろ向きに降りる際に足を踏み外し90cm位の高さから後ろ向きに腰から落ち、腰を地面に強打し腰椎を骨折した。	27	80209	50～ 99
11	11～ 12	脚立に乗り作業中バランスを失い誤って転落し、落ちた場所にブロックがあり腰を強打してしまい負傷した。	24	30199	1～9
11	17～ 18	5階から屋上に上がる階段部分の壁型枠建込作業にて、脚立から降りる際にバランスを崩し、足元のベニヤが階段のため斜めになっていたため足を滑らせ、右足首を負傷した。	48	30201	—
11	10～ 11	2階バルコニーの防水工事で梯子を立て掛けて作業を行っていて、荷物を持って梯子を下りようとした時にバランスを崩して梯子から転落し地面に頭部を強打した。	46	30209	1～9
11	1～2	廊下天井ボード貼り作業を、アルミ製可搬式作業台で施工中、ボード貼り替え作業が生じた為、ビスを取り外す作業を体を回しながら行っていた際、工具の電源コードが足に絡みついていたので、足でコードを振り払った時バランスを崩し転倒した。可搬式作業台の手掛かり棒を掴んだが、荷重に耐え切れず手掛かり棒が曲がり、前のめりに床へ転落した。	47	30209	1～9
11	18～ 19	オープン前のコンビニエンスストアの店内で、天井裏の防犯カメラのケーブルの配線が終了し、天井板（石膏ボード）を持って脚立を降り際にバランスを崩し、4段目（約1.2m）より転落した。	48	80209	10～ 29

11	14～ 15	弊社加湿器の納入先において、天井に設置されている加湿器の点検中に点検口のパネルを手を持って六尺の脚立を登っている際に、身体のバランスを崩した。脚立の天板から2段目（天板の次の次の段、床面から約1,100mm）より床に臀部から落下し負傷した。	61	80209	100 ～ 299
11	13～ 14	倉庫で脚立に乗って荷物を降ろす作業の際に、足を滑らせて右の太股と背中をぶつけた。	87	80201	100 ～ 299
11	12～ 13	脚立に乗って洗浄機を使って社用車のキャラバンの洗浄をしていた。作業が終わり、高さ1.5mの高さから脚立を降りた際の衝撃で右足を負傷した。	27	30209	1～9
11	9～ 10	団地内で中木剪定（キンモクセイ）刈り込み作業を三脚を使用して剪定作業を行っていた。三脚は転倒防止のため、補助作業員により支持されていた。作業終了後刈込用トリマーのエンジンを停止して、降りている最中、バリカンの刃が枝に絡み、体勢を崩した後三脚を踏み外して高さ1.4m内外より落下し、臀部・背部を舗装面に打った。約20分後救急車が到着地、病院へ搬送された。（三脚とは、三脚脚立を指す。）	50	60101	10～ 29
11	7～8	塗装の倉庫にて、道具の準備をしていたところ、車両の屋根に積んであった道具を降ろすため脚立を使用して乗り移ろうとした際に誤って転落し、両足の踵を負傷した。しばらく休めば大丈夫だろうと思い、車で工事現場まで移動したが、次第に両足の踵の痛みが増し、現場近くの病院を受診した。検査の結果、骨折していることが分かった。	31	30209	1～9
11	21～ 22	物流センターで切葉を降ろしている時、トラックに添える台があり、その台を踏み外してしまい、台の上から後ろ向きになったまま落下してしまい、背中、お尻、頭を地面に打ってしまった。	54	50101	50～ 99
11	13～ 14	洗車場で洗車作業中に脚立に立った時、強風により身体のバランスを崩し脚立より落下した。右肩付近の痛み、左右手首の捻挫、左かかとの打撲、右手首の捻挫。両ももの痛み、両ふくらはぎの痛み、背部、腰部の捻挫となった。	48	80204	1～9

11	14~ 15	被災者は、軌道下にてポンプ室の鉄筋組立作業に従事していた。使用する鉄筋の運搬が完了し、下へ移動する為に梯子を下りようとしていたところ、1.75m下へ転落した模様。（現認者なし）	45	30103	1~9
11	9~ 10	コンテナ置き場にて、発泡スチロールの積み込みの為トラックの後ろに脚立を足場にするため置いて上り降りしながら作業していたが、脚立を降りる途中でバランスを崩し転倒した。足を伸ばして使用するタイプの脚立で、伸ばした際に不安定であった。胸を圧迫して強打したため第6肋骨1本骨折。目じりを切り出血した。	60	150102	10~ 29
11	13~ 14	事業所発送センター内において、脚立に乗って電気工事作業中の被災である。脚立から降りる途中に誤って踏み外し、左胸脇から落下（約60cm）し負傷（肋骨6本骨折）したものである。	59	30203	1~9
11	13~ 14	カルテ室で窓掃除をしている時、狭いので左手左足を左側の棚に掛け、右足は少し開いた脚立に載せていた。拭き終わり、降りようとした時、脚立にかけていた右足に力が入り脚立が動いて閉じ、バランスを崩し床に臀部から落ちた。その際、棚と脚立の間に立て掛けてあった板に左ふくらはぎをぶつけて負傷した。	71	130102	1~9
11	10~ 11	作業現場にて、消防設備の配線工事中に、天井3m程の所を脚立に乗って作業していたところ、バランスを崩してしまい、脚立からコンクリートに落ちてしまい、肘脱臼と手首を骨折してしまった。	58	80209	1~9
11	15~ 16	派遣先において踏み台（高さ565mm×幅455mm×奥行525mm）を使用し商品棚にPOP貼り付け作業中、POPを貼り終え左足から踏み台を降りようとした時、踏み台左側に足を踏み外して転落転倒し、左手を床面についた際、左手首を負傷した。	67	170101	500 ~ 999
11	17~ 18	倉庫内の検品・修理場でのレイアウト変更、季節変動等による照度不足があった為、照明器具の模様替え、移動、追加の作業を行う際、6尺脚立（天板高170cm）を使用し作業をしている最中、誤ってバランスを崩し、約1.4mの高さからコンクリート地面に落下した。体勢が悪い状態で落下した為、上手く受け身が取れず、腰と顔面を強打した。顔面からの流血	49	80401	10~ 29

		や、頭を強く打っている可能性があった為、即座に救急搬送の手配を行った。			
11	12～ 13	被災者が倉庫にて、段ボールに入った商品を棚上に保管しようと脚立に上って作業していたところ、商品を隙間に詰め込もうと背中を反り気味にした際にバランスを崩し、後方へ倒れる様に落下して肘と腰を床に強打したものである。	56	80209	100 ～ 299
11	16～ 17	個人宅の車庫にて、カーポートのポリカを取り付けする際に、6尺の脚立の上から足を滑らせ、下のコンクリートに踵から落ちた為、骨にヒビが入った。	40	30202	10～ 29
11	8～9	作業所内の高所に置いてある商品を整理するため、棚に脚立を立て掛け作業をしていた。作業が終わり、脚立を降りようとした際に、脚立が滑りバランスを崩して背中から落下し、作業所内の機械に背中をぶつけ、床に落ちた。	55	80204	1～9
11	14～ 15	製作所における工場内のセキュリティシステムの機器増設工事に際し、鉄柱に配線するため脚立（全長1.8m）に登り、天板を跨ぎ作業していたところ、体の重心を移動した時に脚立の脚部がずれた（床が油で滑り易かった模様）ことから、体のバランスが崩れ約1.7m下の床面に落下した。床面には段差や消火器があり、消火器に当たったことなどで、足の一部に大きな衝撃が加わり、左足くるぶしの骨折を負ったものである。	42	30301	10～ 29
11	6～7	当社にて、パンを製造していた。パン生地を発酵させる部屋の外で、蒸気が出ているかを部屋上部の小窓から覗いて確認する作業がある。いつもは脚立に登って確認するところ、近くにあった踏み台を縦にして乗ったところ、バランスを崩して倒れ左足の甲から落ちて負傷してしまった。	49	80209	50～ 99
11	11～ 12	当店作業所において、2階の樽に醤油を入れる作業を終えて、1階に下りる際、木製の梯子の中程で足を滑らせ体のバランスを崩して梯子から落下し、左足踵を負傷した。	60	10109	1～9

11	10～ 11	店の売場において、レイアウト変更作業中に、3段の脚立を使用し、POPを設置後、脚立から下りる際、後ろ向きだったため、足を踏み外し、背中から床に落下した。その際、背中を打撲し、落下した衝撃で、翌日に首、左肩、左腕にも痛みが発生した。	30	80209	30～ 49
11	11～ 12	荷物の上げ下ろし作業中、脚立より足を踏み外し、負傷した。	74	10401	1～9
11	11～ 12	工場内において、被災者が高さ1.8mに設置されている半自動洗米機のタンク（安全柵設置）に水を入れる作業中、水道水を止める為、タンク設置箇所に登ろうと据付の梯子を登ったところ、手が水で濡れていたため、滑り、その際梯子3段目（高さ1m）おり後向きに転倒し、首部、腰部及び全身をコンクリート床で強打し、打撲負傷した。当日は痛みをこらえていたが、翌日痛みが増した。	67	10104	50～ 99
11	9～ 10	2tダンプにて、ライスセンターのゴミ等を運搬作業中、目的地（牧場）に到着しダンプに覆ってあるシート（高さ2.5m）を外すためダンプ備え付けの梯子をのぼりシートをたたみ終わり、梯子を下りる際に足を踏み外し落下し、腰を強打したものである。	70	170209	1000 ～ 9999
11	9～ 10	労働者が本館4Fの客室清掃作業において、室内の壁・天井の拭き掃除のため全長90cmの脚立の2段目に昇ったところ、留め具が外れ脚立が開き落下した。その際に頭部と腰部を強打し、頭部は頭出腫、腰部は骨折し現在長期入院治療中である。	59	140101	1～9
11	11～ 12	管理課より建物西側にある柿の収穫の依頼を受け、設備員2名にて収穫作業を開始した。脚立を梯子状態にして枝に立て掛け、鋸を使用した剪定作業中にバランスを崩して転落し、腰を強打した。歩行は可能であるが腰部に痛みがあるため、整形外科で受診した。圧迫骨折の疑いがあるため、翌日にMRI検査を受けた。検査結果を持って病院で診断を受け、圧迫骨折で全治1ヶ月となり、入院のため別の病院へ転院となった。	64	170209	50～ 99
	11～	2階トイレの配管の為墨出し、床あげ作業をする際、3～4kg程度の道具袋を肩に掛け、片手で梯子を掴みながら3段目に足が来たところ道具袋の重			

11	12	みでバランスを崩し、転落してしまった。左足踵で全重量を支えた為、骨折した。	66	30201	1~9
11	14~ 15	換気扇清掃を高さ約30cmの台にのって行い、作業が終了したので、後ろ向きに台から降りる際足を踏み外し、コンクリート土間の上に倒れ、腰を打った。	77	150101	300 ~ 499
11	13~ 14	当社洗車拭き上げ場所において、お客様の車（大型車）を拭き上げ作業をしている時、右側側面前側を拭き終わり、後部側に移り脚立に登り拭く作業をし、その脚立を横に移動した瞬間ロックが外れ脚立の脚が内側に折れてしまいバランスを崩し、転倒し頭部・肩・腰・踝付近を強打して打撲する負傷をした。	52	80204	10~ 29
11	10~ 11	当事業場において、足場や棚の整理をしようと脚立を立て掛け作業していたところ、誤ってバランスを崩してしまい後ろ側に転倒してしまった。その際にアタッチメントの機械に右肩や右膝を強打してしまい、負傷したものである。独自に立てた脚立の上に跨いで座って作業をしていた。脚立を立てた地面が不安定で脚立がぐらぐらしてしまい、そのまま脚立ごと後ろ側に倒れてしまった。倒れて行く最中に体だけは反転させたが、そこに重機があり右脛を強打してしまった。	47	30209	10~ 29
11	16~ 17	店内収納コーナーにて、2段踏み台を使用し高い場所へ商品を陳列していた際、お客様に声を掛けられた為お客様側（左側）に体を向けようとしたところ、誤って踏み台から左足を踏み外してしまい、そのまま床に左足から着地し後ろ側へ転がるように転倒した。痛みはあったが我慢が出来た為そのまま勤務し、様子を見たが痛みが治まらなかった為後日に病院を受診した。その後立ち上がれなくなった為、別病院を受診し、MRI検査の結果、左足の付け根にヒビが入っていることが分かった。	57	80209	10~ 29
11	8~9	みかん園の傾斜地で三脚に乗り収穫作業中にバランスを崩し転倒した。転倒した時、みかんの木で右脇を強く打ち負傷した。	80	60101	1~9
	16~	工場内にて製缶パレット荷の移し換え中、高さ70cm程度の作業台よりバ			10~

11	17	ランスを崩し、転倒し、左足つま先より着地した際、薬指を打ち痛めた。	35	170101	29
11	9~10	当社2階の印刷室の蛍光灯が切れたので脚立の上に上がり、新しい蛍光灯に取り替え下に降りようとした時、足を滑らせ転倒し、その際脚立と一緒に倒れたので、脚立の台の角で胸を打って、負傷したものである。 (脚立の高さ1m)	52	10701	1~9
11	11~12	施設の正面玄関外で脚立にのり、延長コードの取り付けをしていた際に、バランスを崩し足から地面に落下した。右足に強い痛みがあり歩行不能、病院を受診した。	61	130201	100~299
11	5~6	スポーツクラブの女子ロッカー室の清掃中に木製のベンチの上に乗ってロッカーの天板を埃払いを使って除塵しながら横に移動したところ、天板に気をとられ、ベンチから足を踏み外して落下し転倒した。	68	150101	500~999
11	4~5	第2待機室の仮眠用2段ベッド（上段）で仮眠し起床した際、2段ベッドの梯子から足を踏み外して床面に落下した。右肩を強打し、右肩関節を脱臼した。	52	170201	300~499
11	14~15	当社倉庫内において、三脚脚立に上がって高い所にある物を取っていたところ、バランスを崩して地面に右手をついた。その時に右手に痛みがあったので、しばらく作業を中断し安静にしていたが、痛みが緩和されないので、早退し受診した。	59	30301	10~29
11	10~11	自店のバックルームにて、棚の上にストックしていた商品を取り下ろす際に、商品の箱が重く、バランスを崩してしまい商品の箱と一緒に脚立から落下した。	31	80209	1~9
11	9~10	新築戸建の現場にて、雨樋取り付け工事中、道路側にしか足場が無く、反対側の足場が無い場所での作業のために、脚立を持って足場から屋根の上に渡り、反対側にあるベランダへ屋根から脚立をかけ、降りようとした際、脚立の下が滑り、直角の状態になってしまい、そこから外側に傾き始め頭部からの落下を防ぐため、自ら飛び降りた際両踵で地面に着地した。	26	30203	10~29

11	17~ 18	倉庫内のセキュリティ工事において、150cmの脚立の120cmの踏棧で配線作業が終わり、1段下りる際、脚立のバランスが崩れ、脚立が転倒、本人は転落し、座骨骨折と診断された。床面にでこぼこがあり、足元が不安定になる可能性がある中、はさみ板かマット等での足元安定の措置を図らず、ヘルメット未装着であった。	24	30301	10~ 29
11	16~ 17	空港南ウイング空調機械室（S4）不動洗下測定装置のセンサーの不備に対する処理 制御BOX（1.7m）の前に脚立（1.5m）を設置し作業していた、脚立上での作業中足を滑らせ飛び降りた、その際右足かかとを地面についてしまい骨折した。	49	170201	10~ 29
11	11~ 12	個人邸にて庭木の剪定作業をしている時に、脚立の高さ1.8mの所よりバランスを崩してコンクリートの地面に落下した。その際、右膝の皿を骨折し、その衝撃で、次にアゴを引いたように頭のてっぺんをコンクリートに強打した。その状態は、首の頸椎に2ヶ所、ヒビが入った状況である。頭も三針程度の損傷あり。	31	30199	1~9
11	11~ 12	3Fにおいて10尺脚立に上り、ダクト撤去作業のため、脚立から身を乗り出して既設配管に手をかけた時、配管支持寸切が外れ、そのはずみでバランスが崩れ誤って脚立から落下し左骨盤、左胸部を負傷した。	43	30203	1~9
11	10~ 11	工場内走行クレーンの修理の為、工場事務所スペースの天井に上がろうとした際、脚立を伸ばし梯子代わりに使用した。1.5mほど上がったところ脚立の足場が滑り、左足踵から落下した。	48	11202	—
11	16~ 17	天井スラブに埋まって外れない木目地棒を、4尺脚立の2段目に跨いで乗り電気チッパーで除去作業中、除去する目地棒の位置が変わっても脚立の位置を変えずに不安定な体勢で作業を継続した為、バランスを崩して電気チッパーを右手に持ったまま転倒し、右肘を床コンクリートに強打した。	51	30201	1~9
11	15~ 16	倉庫入口前で木の剪定作業が終了し三脚脚立から降りようとした際、脚立のバランスが崩れ脚立と共に落下した。	66	10109	50~ 99

11	16～ 17	就業先の敷地内にて、送迎終了後のマイクロバス清掃を行っている際、マイクロバス側面上部を脚立に乗って拭き掃除をしている時に、バランスを崩し落下した。落下した際、左肘から着地した為、左肘付近を強打した。	68	40209	500 ～ 999
11	11～ 12	本人は工場において原料混綿作業をしていたところ（原料混綿場4m×4m）において、繊維を積み上げ混綿が終了した後、高さ2mの所から降りようと、脚立に足を掛けたが足を踏み外し足から落下し腰を打ち、左足踵を骨折した。	66	10203	30～ 49
11	15～ 16	軽自動車の天井を脚立を使用し、拭き上げ作業中、脚立の脚が折れ高さ約55cmから転落し、左肩を打撲した。（原因）脚立が使い込まれており老朽化していたと思われる。	25	170101	100 ～ 299
11	15～ 16	軽自動車の天井を脚立を使用し、拭き上げ作業中、脚立の脚が折れ高さ約55cmから転落し、左肩を打撲した。（原因）脚立が使い込まれており老朽化していたと思われる。	25	80202	10～ 29
11	14～ 15	空調製品の製作を習得するため現場へ出向して製品の溶接作業をしている時、脚立に乗って作業をしており、足を滑らせてしまい、下にある空調製品の上へ右胸から落下し、右胸肋骨を骨折してしまった。	34	11203	10～ 29
11	15～ 16	弊社作業現場（資材倉庫）で、2m置棚から道具を下ろそうとした際、重さでバランスを崩し1800脚立から滑り落ち負傷したものである。	42	170209	1～9
11	10～ 11	当社が管理するマンションの1階店舗入口にある庇のダクトライト照明から水漏れが発生したので、調査前に自身で確認のため脚立（約1.7m）を止め金具をロックもせず梯子状に伸ばしマンション外壁に立て掛け庇の上に登った。確認後、脚立にて降りようとしたところ、脚立の中央部分が外側にくの字に曲がっていたため、脚立を表裏逆にして降りようとした。その後、脚立が内側に折れ曲がり自身は腰から落下し、植栽の縁石部分で腰等を強打した。その後、体を動かすことが出来ず、救急車で搬送され第1腰椎破裂骨折と診断された。	64	170209	100 ～ 299
		フロアにおいて椅子に乗り、テーブル上にある備品を補充していた際、			

11	23～ 24	足を滑らせ椅子から落ちてしまう。痛みはあったが勤務後、帰宅する。様子をみていたが痛みが治まらず後日病院で受診する。	20	140201	50～ 99
11	9～ 10	現場前面通路で、脚立を使用して標識の調整（部材搬入トラックと接触するため）をしていたところ、脚立の脚がグレーチングの隙間に落ちて、バランスを崩して腰から落下し、第一腰椎を圧迫骨折した。	31	30202	1～9
11	13～ 14	工場内において、脚立に乗って作業中、降りようとしたところステップが無い方に踏み込んでしまい、そのまま1mの高さから落下し、左手をついた時に手首を痛めた。	25	11502	30～ 49
11	14～ 15	得意先の庭で剪定作業中に、梯子に上っていて体のバランスを崩し梯子が倒れかけたので、2.5m程下の地面に飛び降りた。	41	60101	1～9
11	9～ 10	梅畑の斜面で脚立（2m）に乗っての剪定作業中に、地面に落下した。	45	130201	10～ 29
11	15～ 16	ロビー天井の電球を脚立にのぼって取り換えていたところ、バランスを崩し、右足踵から落ち骨折してしまった。	58	140101	100 ～ 299
11	15～ 16	剪定作業中2mの脚立を使用し、約1.8mの高さで作業をしていたところ脚立が斜めになり、バランスが崩れそのまま脚立と一緒に倒れ近くにあった石に右手を強打して、手首、薬指、親指を骨折した。	55	30199	1～9
11	14～ 15	玄関を脚立に乗って清掃中、物を取りに降りようとした際、バランスを崩して転倒してしまった。側にあった直径50cm程の甕を割ってしまい、その破片で、左ふくらはぎを切り、頭と右臀部を打ち負傷した。脚立は1.5mで、高さ1m位から転倒した。	55	150101	50～ 99
11	13～ 14	自社倉庫内にて木材の片付け等の作業中、ロフト部分に梯子を掛け吊棚の上の木材を移動した際、バランスを崩し慌てて受木に掴まったが折れてしまい、地面に落下した。痛みが少しあったので病院で診察を受けたところ、右足底を骨折していた。	42	30202	10～ 29
		フェンスから東側の道路にはみ出している樹木の剪定をするため、二つ			

11	11~ 12	折りの脚立を真っ直ぐに伸ばし、固定金具（2ヶ所）を確実に止め、傾斜角70度のコンクリートの壁に立て掛けるようにして作業を行っていた時に、最後に残った部分を取り除こうとした際に、脚立がバネのように上に弾み立て掛けていた場所より後方に移動し、脚立とともに真下の路上（アスファルト）に落下したものである。	60	120109	30~ 49
11	11~ 12	倉庫建築現場で鉄骨骨組みの取り付けのため、鉄骨の梁に梯子をかけてボルトを締めていて、梯子ごと横に倒れて両足の踵を負傷した。	69	30201	1~9
11	10~ 11	工事の契約にはまだ至っていない現地調査のみのため屋根寸法を測ろうとスライダーに上り、登ろうとしたが、雨が小雨から強く降り出したため作業を一旦中止しようと思い、2m位の位置でスライダーから下りようとした時に左足を滑らせ、バランスが崩れてしまい、左足から、着地をした際に左足を骨折してしまった。今後は雨が降る日は屋根調査を控える事と、スライダーの上り下りの際には足元に十分気をつけるよう注意を徹底した。	38	30202	1~9
11	9~ 10	個人宅造園工事において、造園工事の妨げになる庭先の支障枝を落とそうと脚立に上って作業をしていたら、バランスを崩し地面に落下し腰を打ち付け負傷した。	44	30199	1~9
11	10~ 11	派遣先で脚立にのってピッキング作業をしていた。脚立をおりようとしたところ脚立が滑りバランスを崩して転倒した。	55	170101	30~ 49
11	10~ 11	事業所倉庫内で、4段式脚立にのってピッキング作業をしていた。脚立をおりようとしたところ、脚立が滑りバランスを崩して転倒した。	55	50101	100 ~ 299
11	13~ 14	共用灯のテスト交換作業中、脚立から降りる時誤って足を踏み外し負傷した。	71	150101	30~ 49
11	16~ 17	本社3階倉庫内で、脚立を使用して保管商品の在庫確認中にバランスを崩して転倒し、その際に右側頭部と右肩を負傷した。	61	50101	100 ~ 299

11	13～ 14	軽トラックを使って木製の特売台（長さ180cm×幅90cm×高さ78cm）を自社敷地内の倉庫に保管するために荷台に載せていた特売台の上に乗、別の特売台を所定の場所に積み上げる作業を行っていた時、特売台の重なりを調節する為に、右足を既に積み上げていた1段目の特売台に掛けようとしたが、足下の十分な確認を行わずに移動した為、その右足を踏み外し、約130cmの高さから地面に落下して右側の肋骨数本と右肩甲骨を骨折してしまった。	53	10903	50～ 99
11	11～ 12	みかん畑でみかんを採って、脚立からおりようとしたら足を踏み外して転倒し、左手をついて骨折した。	81	60101	1～9
11	23～ 24	店内イベント飾り付けの為、スロット島の天板に上り作業中にバランスを崩し、脚立の天板から足を踏み外し島通路に着地した。その際、左足から着いた為に痛めた。	34	140309	30～ 49
11	10～ 11	木造平屋建て新築工事現場において室内の電気配線工事をしている時、洗面所床合板の上に脚立を立て上から2段目に跨いで電線を梁部分に通したり、固定する作業をしていた。作業床のすぐ横が浴室の基礎段差部分になっており、体勢が崩れ、ヘルメットをかぶっていない状態で浴室基礎土間部分に転倒し、意識がない状態となり搬送された。	61	30202	1～9
11	14～ 15	2階の談話室上部ガラスを約1.5m脚立を使用して清掃し、清掃終了後に足を踏み外し、落下してお尻を強打した。その後、痛みも治まったので通常通り勤務していたが、打撲部に違和感を感じ受診したところ骨折していた。	68	150101	50～ 99
11	16～ 17	注文を受けた商品を集積する為、冷凍庫内で踏み台（高さ約40cm）に乗、棚から商品を取る作業をしていた。別の商品を取るため少し離れて置いてあった踏み台に移動しようとしたところ、足を乗せた時に踏み台が滑り転落したものである。	59	80109	10～ 29
11	12～ 13	事務室で棚の上にある薬品の在庫を確認し、踏み台から降りる時に足を踏み外し、床へ転倒した。	67	130101	1～9
		営業所構内にて、負傷当日は事務所大掃除要員としての勤務をしてお			

12	8~9	り、事務所屋根に積もった雪氷を落とそうと、梯子を屋根にかけて登っていた所、長靴の裏に付着していたと思われる雪で足を滑らせ、仰向けの状態で背中から転落した際、腰を強打し腰椎を骨折した。	41	40301	10~ 29
12	9~10	被災者は、仮設ハウス（プレハブ）をトラック（ユニック車）に積み込む為、ハウスの4箇所ワイヤーをかけようとしていた。トラックの荷台から梯子を仮設ハウスにかけて、ハウスに渡る途中（梯子の3段目）、梯子が横にずれて、地面に背中から転落して負傷した（高さ約1.6メートル）。	59	40301	1~9
12	6~7	当社商品倉庫内で脚立を利用してネステナーの上にあった玉ねぎ（20kg）を1人で下ろしていたところ、バランスを崩し床面に転落し胸部及び腹部を強打した。	28	80109	50~ 99
12	10~11	被災者は、当社倉庫前にて、トラックより降ろした荷物を自分の足元付近に置いていた。その荷物が強風により崩れそうになったので押さえようと屈んだところ、強風にあおられたトラック後部扉が急に開いてきて、扉の金具の部分が被災者の頭部に当たり、ケガをした。	45	80401	—
12	10~11	脚立に上り製品に玉掛けしようとした際、ぐらついたのでバランスを崩し、脚立が転倒し、落下した（左足首2ヶ所骨折）。	64	11209	50~ 99
12	10~11	会社の車庫で、大型ダンプの排雪枠の取り付け最中、ダンプの荷台に登ろうと脚立を登って、ダンプの荷台に移ろうとした時、掴まっていた手が滑り、脚立の最上部（約2メートル）から、地面にかか時から落下してしまった。	56	40301	1~9
12	10~11	会社の車庫で、大型ダンプの排雪枠の取り付け最中、ダンプの荷台に登ろうと脚立を登って、ダンプの荷台に移ろうとした時、掴まっていた手が滑り、脚立の最上部（約2メートル）から、地面にかか時から落下してしまった。	56	40301	1~9
12	16~17	工場で作成した建具を現場で取り付け作業中、脚立から落下し、右足かかとを強打した。	63	30203	1~9

12	14~15	お客様宅にて、建物の外壁にはしごをかけて、ケーブルテレビの保安器の交換作業をしているときに、はしごの脚（接地面）が滑り、はしごの1mの高さから、はしごごと一緒に落下して、右腕の肘を脱臼骨折した。	45	30301	1~9
12	12~13	工場にて、ふかし室の天窓を清掃するため、梯子をかけて作業していたところ、梯子の土台部分が滑り出したことで作業者がバランスを崩し約3mの高さから落下し腰を強打した。	42	10109	30~ 49
12	11~12	钣金塗装工場において、オーバースライダーの上部清掃のため、フォークリフトで足場をつくり、足場に昇るために2つ折りの脚立を伸ばした状態で使用していた。1ヶ所目の清掃が終わり、2カ所目の作業中に脚立を昇っている途中で、脚立のロックが外れ、脚立が二つに折れてしまい、そのまま地面に落下し倒れた。（脚立の使用向きが逆であったため、ロックピンに負荷が掛かり、ピンが破損してロックが外れてしまった。）	70	80202	50~ 99
12	9~10	建物内において、設備管理業務で女子更衣室の蛍光灯の交換作業を脚立に上がり作業を行った。その際、バランスを崩し脚立より落下し、左足踵から床に着床し強打し、骨折した。	61	150101	1000 ~ 9999
12	12~13	スポーツ用品の販売店内、競技コーナーのエンドスパンを変更するために脚立を使用中にバランスを崩し落下し、左腰・左足・左腕を負傷した。	47	80201	10~ 29
12	11~12	当社内資材置場で、人の手では届かない為、6尺の脚立を使用して、鉄筋で溶接したフックに物を吊り上げる為の鉄バサミを掛け様としていた時、床面が凍結していた為か動いた時に脚立のバランスを崩し、60cm位の高さから転倒し、その時、左足すねと左腰を打撲した。	37	30106	10~ 29
12	10~11	当館内において、脚立に上って部屋の内部の窓拭き掃除をしていた。終了したので脚立から下りようとして2段目から3段目に足を掛けようとしたところ足を滑らせ70cm~80cm位ずり落ちて、売店の土産物陳列棚の角に右手をついて体をかばったが右胸部をぶつけてしまい負傷した。当日は終了時間まで勤務し翌日から自宅療養していたが痛みがひどくなり後	56	140101	30~ 49

		日病院を受診した。			
12	11~12	会社の大掃除の際に脚立を用い窓ガラスを拭き脚立から降りる際に、脚立から滑り落ち、右手を負傷した。	61	11701	10~29
12	16~17	NT棟3階クリーンルーム内で、装置搬入のための養生作業を4人で開始した。被災者Aが脚立に約1m上がって作業を開始し、作業員Bは脚立を支えながら養生シートを渡して、被災者Aがテープで柱に固定した。被災者Aが脚立より降りようとした際、床と思い込み足をつこうとしたが、もう一段あったためバランスを崩し、右足に全体重が掛かる状態で着地し転倒した。病院で受診し、右足脛骨骨折で全治一か月と診断され、手術を実施した。診断名：右頸骨高原骨折（入院、全治3か月の見込み）	32	11409	1000~9999
12	16~17	派遣先3階クリーンルーム内で、被災者Aが半導体製造業務の付帯作業として、装置搬入に関連した養生作業に他3名と共に従事していた。その際に被災者Aが脚立に約1m上がって作業を開始し、作業員Bが脚立を支えながら養生シートを手渡し、被災者Aがテープで柱に固定した。その後、被災者Aが脚立から降りようとした際、床面と思い込み足を着こうとしたが、もう1段ありバランスを崩し、全体重が右足に掛かる状態で着地し転倒負傷に至った。なお、負傷直後にクリニックを受診、別の病院へ転院紹介を受け右頸骨高原骨折により入院予定で全治3ヶ月3ヶ月も見と診断される。	32	170101	100~299
12	16~17	ゴルフクラブハウス裏側出入口付近にある階段が夜間危険な為、センサーライトを隣接するカート庫壁に設置しようと脚立を掛け登り、戻ろうとした時に足を踏み外し転落し、土留めとなっているブロック塀に体を強打し負傷した。	63	170209	10~29
12	11~12	当社内の冷蔵庫の上のタイルを清掃中、脚立より転倒し、両手を負傷した。	39	80109	1~9
12	9~10	お客様宅にて樹木植栽工事中、風よけ支柱設置工事の為、三脚を使用した際、足を踏みはずし、三段目（高さ1.5m位）から落下し、右足首踵を骨折したものである。	46	60101	10~29

12	10~11	会社の車庫で洗車中、高さ1.5mの脚立に乗って大型ウイングトラックの洗車作業をしていたところ、途中、雪が舞い脚立の上部が濡れ始めていたため、足を滑らせて地面に落下した。左側を下に落下したため、左手ひじを脱臼・骨折した。周りに人がいなかったため、自力で携帯があるトラックまで移動し救急車を呼んだ。	55	40301	50~ 99
12	18~19	3F保管場でピッキング作業をしている時に、棚の2段目を取ろうとしてバランスをくずし、脚立から転落し、腰を強打し骨折してしまった。	60	80401	10~ 29
12	10~11	工場内の粉碎室内において、脚立に乗って頭上の集じんダクトの上のほこりをエアホースで払い落していた時に、足を踏み外して転落してしまった。	62	10801	100 ~ 299
12	14~15	施設の医務室で、治療用ベッド上の壁にあったクリスマス飾りを片付けるため、踏み台からベッドに乗り作業をしていた。ベッドから踏み台へ移動した時に、踏み台が破損し転倒し、気が付いたら左手首が曲がっていた。	59	130201	50~ 99
12	10~11	事業所の倉庫内で棚卸をしている時、踏み台に乗り、商品の在庫数を確認していたところ、足を滑らせ落下し、右手首を骨折した。	58	80109	30~ 49
12	10~11	工場内に於いて、塗装設備機械改造作業中、梯子をかけ高所で作業し下りる際、足を踏み外し、約2m下の地面に落下し、頭部を負傷したものである。	46	11305	10~ 29
12	14~15	会社の資材置場にて、資材置場内建物の軒下に収納してある角材を取り出そうと脚立を用いて作業をしていたところ、脚立の設置部分に石があり平坦になっておらずバランスを崩し、高さ70~80cmの位置から脚立とともに落下し、落下場所の石と石の間に右足を挟みこんでしまうような状況となり負傷した。	59	30209	1~9
12	14~15	弊社経営ビジネスホテルで年末の大掃除をしている時、脚立を使用し窓拭きを行っていた際、バランスを崩し転落し、床に手をついたが腰を強打してしまった。	58	140101	50~ 99

12	11~12	店内売り場にて、高いところの商品を移動させる為、脚立を使用し商品のクッションを両手に持ったまま脚立を降りようとしたところ、足元が見えず脚立から足を踏み外し落ちてしまい、左腕を強打した。湿布等の応急処置をし勤務したが、痛みがあったため退勤後に病院を受診し、詳しい検査が必要との診断により、翌日別の病院を受診したところ、左ひじの橈骨骨折との診断を受けた。	50	80209	10~ 29
12	14~15	敷地内において、植栽管理業務の一環である清掃作業に取りかかろうと、脚立を使い、脚立に足をかけた時、足をすべらせて落下し、転倒した。その際、顔面など体をかばうため、地面に右手をつき、右手首に力が入り、右手首を骨折した。	69	170209	30~ 49
12	21~22	お客様出入口の自動ドアの電源スイッチを切る際、椅子に乗って作業をしていたところ、足場がスロープ状で不安定だったため、後ろ側に転倒し落下し、頭部を強打し負傷してしまったものである。	37	140309	50~ 99
12	14~15	店内売場のドリンクストッカーのドリンクを補充するために脚立に乗ってストッカーの上にある在庫品を取り、降りようとした時に足を滑らせて転倒してしまった。その時、左手首を打ち骨折した。	54	80209	1~9
12	13~14	売り場で品出しをしているとき、2人で在庫を棚上に上げるため脚立を使用していたところ、脚立から落ちて尻と左手を打った。	50	80201	100 ~ 299
12	9~10	パチンコ店店内に於いて、開店前の清掃中、脚立（高さ約2m）に上り天井の電灯を拭いていた際、少し離れた電灯を拭こうとして手を伸ばしたところバランスを崩して脚立ごと転倒し、左手を床につき手首を骨折した。	23	140209	10~ 29
12	11~12	調査業務で区役所に往訪中、当区役所5階の下り階段に通じる非常扉を開けて通過する際に、下部段差に躓き転倒し、階段の踊り場まで墜落し、顔面を強打し、前頭部（額）に約10cmの裂傷と出血をし、その他、顔面に打撲傷を負ったものである。	64	30202	10~ 29
		改築工事において、大工工事作業中に脚立から転落し、作業台に胸を強			10~

12	11~12	打し、ろっ骨を骨折し、肺も負傷した。	66	90109	29
12	10~11	元請の外壁塗装工事において、工事終了後の点検チェックのため外壁周りの確認作業中、2階より梯子で下りる時に足を滑らせて落下し負傷した。	60	30209	1~9
12	10~11	屋上から高置水槽に行く為にマンホールの下の方立に登ったところ脚立が倒れて落下して骨折した。	61	150101	1~9
12	10~11	倉庫内、落花生室の大掃除において、落花生室入口左壁の上部をエアガンでほこり等の除去作業を、高さ170cmの脚立へ登り作業をしていた。作業終了時に、脚立4段目から3段目へ降りる際に、不注意により3段目で足を踏み外し落下し、落下時に左足の踵を強打したものである。	66	50101	30~49
12	15~16	コンテナの上の資材を整理後、脚立（1700）から降りる際に、足を滑らせ転倒し、右足を負傷した。	40	30203	1~9
12	11~12	大掃除中に脚立を使って事務所2階外側の窓清掃をしていたところ、脚立から落下し、右足の踵を骨折した。	33	30309	10~29
12	21~22	書籍売場のバックヤードで、高さ210cmのスチール棚の最上段に置いてあった商品下ろす作業を行った後、使用していた三尺（90cm）の脚立から降りる際、足を踏み外して脚立より落下し、足を床にぶつけた。当初はそれほど痛みがなかったため、通常通り就労したが、2日経ってから痛みがひどくなり、医療機関を受診したところ、左足小指の骨折と判明し、全治1ヶ月程度と診断された。その後の診断で、復職までは2ヶ月程度との見解を受けている。	26	80209	100~299
12	9~10	事務所内、天井付けの蛍光灯清掃時に脚立を使用し、左足を軸足、右足を同じステップへ下げた際にバランスを崩し床面に落下した。	55	30309	1~9
12	13~14	環境職場執務室内にて大掃除中に、粉塵監視用モニター一台の天板を水拭きするため安全靴を脱いで丸椅子に上がり、モニター一台に足をかけたところ、台が傾き後ろ向きに転倒し、後頭部を強打した。	54	11001	1000~9999
		トラックの荷台からハシゴを使って下りようとした際、荷台に掛けてい			

12	11~12	たハシゴがずれてしまい、バランスを失って尻もちをつくような形でそのまま地面に落下した（高さ約1.2m）。	49	40301	10~ 29
12	11~12	現場に行く前に、塗料の準備をしている時、上の棚の塗料を取ろうと脚立に乗り塗料を持ったままバランスを崩し落下した。その際、足から着地した。その時は足の痛みもたいしたことはなく、すぐ治るかと思いきや様子を見たが時間がたってゆっくり歩こうとしたが歩けなかったため病院を受診した。	54	30209	1~9
12	17~18	ストックルームでセール用の値札貼りをしていた。5段脚立に乗り、高い棚の上に畳んで置いてある商品を1列ずつ地上に下して貼って戻して、次の列の商品を地上に下して貼って戻してを繰り返している時に、脚立を背にして下りていた。脚立の上2段目からバランスをくずして転落し、右ひじから床に着地した為、右ひじを骨折してしまった。	46	80209	—
12	16~17	スチーマー室において、5S活動中、スチーマー室の出窓の掃除をしている時、脚立でスチーマーの上にあがり作業をして降りるときに、スチーマーの上から脚立に移る際、踏み外し落ちた。	60	10104	30~ 49
12	9~10	当社倉庫内において、年末の片付け作業中、梯子に乗り棚の掃除を行い、梯子から下りる際に、5段目辺り（高さ約5m）で足が滑り、飛び降りようとしたところ、背中より落下し頭部と背中を打ち負傷したものである。	53	30301	10~ 29
12	9~10	設備をビニールシートで養生する為、梯子を使用し、設備上へのぼろうとした所、梯子が倒れ、被災者も同時に高さ1.7mから転落し、頭を強打した。	34	170101	100 ~ 299
12	9~10	センターにおいて、4m梯子を使用して吹き抜け箇所の上部のガラス清掃をしていた時、突然梯子が滑って、約2mの高さから落下し、右足部を捻り骨折した。	65	150101	30~ 49
12	9~10	工場にて設備をビニールシートで養生する為、梯子を使用し、設備上へ上ろうとした所、梯子が倒れ、被災者も同時に高さ1.7mから転落し、頭	34	11109	300 ~

		を強打した。			499
12	10~11	当社所有のユニットハウスの除雪作業時、屋根の雪の除雪の為、梯子をかけて上っている時に足を滑らせて落下した（ヘルメット着用あり）。	70	30209	10~ 29
12	7~8	当社洗車場にて、トラックに登り、雪をおろした後、はしごから下りる際、はしごがすべり外れたため、左足から着地し左足首を骨折した。	39	40301	30~ 49
12	18~19	売場の陳列棚上に在庫してある商品を定番棚へ補充する作業をしていた際に、踏み台に上がって商品を手に取り、後ろ向きに降りようとして2段目を踏み外し、約50cmの高さから転落し、床に左足を強打した。当日はそのまま作業し、しばらく様子を見ていたが、痛みが治まらないので後日に病院で受診したところ、大腿骨上部を骨折していた。	66	80209	10~ 29
12	6~7	女性脱衣所に於いて、扇風機の除塵作業を行おうとした際、5段脚立の4段目に右足、5段目（天板）に左足をかけて扇風機カバーを外そうとしたところ、扇風機が落下し慌ててバランスを崩し、右半身から落下し、右膝を強打し負傷したものである。	70	140101	100 ~ 299
12	11~12	工場クリーンルーム内で、二段式の踏み台にのって装置の清掃作業中、作業を終えて踏み台から降りる際、後ろ向きで降りたため、1段目の踏み台から足を踏みはずし、そのまま後方へ落下し、後頭部を床にぶつけ、打撲した。	54	11403	1000 ~ 9999
12	11~12	クリーンルーム内で、二段式の踏み台に乗った状態で装置内清掃作業を実施した。清掃作業終了後、二段式の踏み台から降りる際（後ろ向きで降りる状態）、1段目（高さ60cm）の踏み台から足を踏み外し、そのまま後ろ向きに転落し、後頭部を打撲した。	54	170101	500 ~ 999
12	10~11	脚立の三段目で雨樋（堅樋）の修理中、修理後、脚立から降りる際に脚立二段目から足を踏み外し、後ろ向きに降りた所右足をひねり骨折した。	23	30203	1~9
		浴室棟地下機械室へ下りるほぼ垂直なハシゴを下り、干してあるタオルを片付けに行く際、ハシゴから足を滑らせてしまい転落した。その時慌			50~

12	12~13	てて開口部の基礎金属部分に手をかけてしまい、左手の手の平に裂傷を負ってしまった。又、転落時、ハシゴに左脇を強打し、肋骨も骨折した。	68	130301	99
12	11~12	ホテル客室で清掃作業をしているとき、和室内で脚立（天板含め3段）を用いて、窓の内側を拭いて降りる際、段を踏み外して畳の上に転倒し、背骨を骨折した。	64	140101	1~9
12	11~12	テーブルの上に乗って、高い場所の汚れを掃除しようとした際、テーブルが3本脚のテーブルであることを忘れていたため、1本脚の部分に体重がかかったとき、バランスを崩して転倒した。	33	140201	10~29
12	8~9	外壁塗り替え工事で、脚立から降りようとして足を滑らして落下し、転倒して右足首を捻り負傷した。	50	30209	1~9
12	9~10	売場にて品出し作業時に壁面のストックスペースに商品を入れて、3段のステップスツールから下りる際、後ろ向きで右足を2段目にかけてしようとしたところ、足がかからず転落した。その際、身体の右側から落下し、右脇腹を床に強打し負傷した。	53	80209	30~49
12	22~23	作業場にて、空調内機フェイスの取付作業をローリングタワー上で行っていたところ、ローリングタワー撤去のため現場代理人より下りるよう指示を受けた。被災者が下りようと昇降用梯子に足を掛けたとき、現場代理人が転落防止用筋交いを外し、ローリングタワーが屈曲して、転倒した。そのため、被災者は最上部より左踵から着地する状態で転落し、左踵骨骨折と診断された。	63	30302	1~9
12	9~10	弊社事業所内の倉庫にて、棚卸をしていたとき、部材の上ののって数を数えていたが、バランスを崩して落下した。（周囲の鉄パイプを伝って鋼材の上に登って作業していた。）	58	80109	1~9
12	8~9	蓄熱タンクで、蓄熱タンク内に塩素消毒薬材を投入後、タンク上部から降りようとして、タラップから下りるときに最後の1段を勘違いして下りてしまい、地面に足から着地できずに転倒した。なお、1段目から地面までは、80cm程の高さがある。	48	140101	100~299

12	14~15	新築工事にて、梁下端につけた耐力壁の下地が割れ、交換のため6尺の脚立にのり、釘を抜いていた。その際、バールが釘から外れ、体勢を崩し後ろに転倒した。左手をついたが受け止めきれず、そのまま左手首を骨折した。	23	30201	10~ 29
12	9~10	現場にて脚立に乗って作業中、当人が梯子の安全装置を外したまま作業していたとき、同僚の足が引っ掛かり転倒した。	40	80109	30~ 49
12	16~17	年末の社内清掃で、1階フロアの蛍光灯の清掃において、脚立の3段目を両足でまたいで蛍光灯の取り外し・取り付け作業をしていた。脚立の下から3段目（高さ80cm）から降りようとし、右足を2段目（高さ50cm）へ下ろし、次に左足を2段目に移そうとしたとき、バランスを崩し、左腰部から床面に落下した。	38	90209	30~ 49
12	11~12	施設1F居室内にてエアコンのそうじ中、脚立（高さ1m）から足を踏みはずし転落し、左足小指を負傷した。	43	130201	10~ 29
12	11~12	食堂において、正月に出すぜんざいの器をのせるお盆を取ろうとして、パイプ椅子に乗り、食器棚の上に置いてあるお盆を取り、椅子から降りようとしたときに左足が椅子に引っかかり、バランスを崩し転倒し、椅子の角で左手環指を負傷した。	64	140101	10~ 29
12	12~13	工場内にて、昼の休憩時間中、機械の動作状況を見ようとして脚立に上っていて、下りる際に不注意で足を踏み外し、床に落下し負傷した。	69	11502	50~ 99
12	14~15	店内バックルームにて、4段脚立にのり商品を探していたところ、誤って足を滑らせバランスを崩し、転落した。足の痛みが強かったため救急車で搬送され、膝裏の剥離骨折との診断を受けた。	50	80209	30~ 49
12	14~15	工場現場内で、配線を移動するときに、梯子を使用し作業していた。梯子の固定が不十分なため、梯子が外れ、3m程の高さから落下し、左足踵を骨折した。	40	30309	1~9
12	14~15	本社駐車場にてクレーン作業の練習中、トラックの荷台から降りるとき（脚立使用）、足を滑らせて落下した。	46	40301	30~ 49

12	11~12	厨房換気扇取替工事で、高さ80cmの作業台の上でコンセントプラグを取り付けていたとき、体勢を変えようとした際にバランスを崩し、後ろ向きに転倒し、腰を打った。	68	30302	1~9
12	15~16	個人宅2階のベランダ手すり塗装工事中、脚立にのって2階ベランダの鉄パイプの手すりを塗装するため、作業箇所を確認していたところ、突風にあおられバランスを崩し、地面に落下し、全身を強く打ち負傷した。	83	30202	10~29
12	14~15	撚線機の作業場で、テープ交換を行ったあと、手すりのない梯子を使用して下に降りるときに、前向きに降りた。2~3段目（150cm）で足を踏み外し、足から落ちて負傷した。	35	11409	100~299
12	8~9	外壁改修工事に使用する足場資材を、資材置き場にて積み込み作業中、棚の上の資材を取り出すとき、脚立から後ろに落ちて右手を下につき、負傷した。	42	30201	1~9
12	16~17	ブロック塀の水槽側に立てた脚立で、槽内清掃で発生したゴミ（モルタルかす、木片等）を土のう袋に入れて、ブロック塀外側の集積所まで小運搬しようとしていたときに、脚立上で足を滑らせて、ブロック塀の内側（脚立の隣）に転落した。その際、その作業を監視していた者はいなかったが、ドンツと音がしたため他の作業員が見に行くと、仰向けに倒れていた。その後、救急車にて搬送され、右足の大腿骨骨折と診断された。	67	30302	1~9
12	9~10	工場において年末の大掃除中に、事務用の椅子にのって棚の上を掃除しようとしたところ、椅子から落下し、右足大腿骨を骨折した。	61	10809	30~49
12	16~17	工場で玄関ドア上部の硝子部分を掃除するため、45cm程の高さの台にのって作業していたところ、誤って足を踏み外し、右踵から落下し、骨折と診断された。	64	10309	10~29
12	15~16	屋外バスケットコートで塗装作業中、脚立に上った際に足元が滑り、脚立ごと転倒して左手首を骨折した。当日は時折雪が降っており、滑りやすい状況であった。	44	30106	1~9

12	11~12	工場内東側の換気扇の清掃中、脚立に乗っていてバランスを崩し転落し、左手首を骨折した。	57	80202	10~ 29
12	9~10	当社工場内において、同僚3人で脚立と椅子を使用して、約1m50cmの高さにあるダクトの中の綿ゴミを取り除く作業中、誤って身体のバランスを崩し、高所より地上に転落した。その際、腰の下部付近を圧迫骨折し、首全般にわたり損傷を受けた。	69	10309	10~ 29
12	8~9	ミニパンラインのクーリングコンベアステージ上で、脚立の天板（高さ83cm）に乗ってコンベア上部のカバーシートを交換しているときに、脚立の両側にあるストッパーを片方しか掛けておらず、脚立が急に閉じて倒れ、転落して腰を強打し、被災した。	51	10104	100 ~ 299
12	10~11	勤務先店舗内にて、脚立に上がり天井蛍光灯交換作業を行った。脚立から降りる際、最下段で左足を踏み外し、左足小指側から着地し、左足首を負傷した。	44	140201	50~ 99
12	15~16	年末の大掃除で、工場天井のゴミを掃除するため、天井の鉄骨の梁と床に梯子を架けて作業していたところ、梯子の床面接触部分が滑り、梯子が外れて落下した。	43	80209	1~9
12	16~17	工場内の天井クレーンで作業している作業員に工具を渡すため、梯子を登っている際、手を滑らせて約4mの高さから転落し、背中を強打した。	57	11209	1~9
12	14~15	店内エステルームにおいて、脚立に乗ってカーテンの付け替えをしているとき、誤ってバランスを崩し、脚立の一段目を踏み外して落下した。その際、左膝を打ち負傷した。	47	80209	10~ 29
12	10~11	戸建ての屋外（庭）に監視カメラを設置するために、屋外配管（PF管）を敷設する際、120cmある脚立の84cmの踏棧で作業中、脚立のバランスが崩れて転倒し、本人は転落して足を着いた際に左足を骨折した。床面は庭で足元が不安定な中、はさみ板等での足元を安定させる措置を図っていなかった。なお、ヘルメットは装着していた。	41	30302	10~ 29
		輸出積荷貨物の固縛作業に従事していた本人は、本船のホールド内へ進			

12	9~10	入するための垂直梯子を使用して船底へ降りていた。船底から1m程度のところで梯子から足を滑らせ、持ち手が離れたため船底へ落下し、左足首および小指に受傷した。	46	50202	30~ 49
12	9~10	本社横資材置き場にて資材の整理をしていた際、資材を棚に積込んでいたところバランスを崩し、脚立から転落して、右足踵を骨折した。	55	30209	10~ 29
12	23~24	買場で商品を補充している際、脚立から降りるときに転倒し、尾てい骨を打った。	44	80209	100 ~ 299
12	20~21	スタジオ倉庫で、高さ50cm程の脚立に乗り、棚から機材（2~3kg程度）を下ろしていたところ、脚立から足を踏み外し落下した。	22	100109	50~ 99
12	16~17	事務所入口のシャッターが故障したので、梯子に上がってバールで修理していたところ、バランスを崩して2m程の高さから後ろ向きで落下し、左足を負傷した。	45	170209	10~ 29
12	13~14	壁の高さ5mの位置に、梯子に乗ってビス打ちをしていた際にバランスを崩し、梯子ごと倒れて転倒し、地面に右肘を強打して骨折した。	63	30209	1~9
12	10~11	化粧品売場の販売店舗カウンター内で、化粧品のポスターを新しい物と貼り換え作業中に、高さ1.2m程の脚立からバランスを崩して落下し、右足だけで着地し、右足裏の踵の骨を折った。	47	170201	100 ~ 299
12	13~14	個人宅で、60cmの脚立の1段目（約10cm）に足をかけ跨った状態で窓の拭き掃除をしていた。降りようとしたところ足がもつれて脚立ごと転倒し、右肘・右膝・右側頭部を打撲した。	46	170101	50~ 99
12	9~10	店舗内で、踏み台を使用し陳列作業を実施した。終了後、踏み台を降りる際に足を踏み外し、左肩から落下し受傷した。	50	80209	10~ 29
12	13~14	2階廊下にて、非常照明を交換する際に、4尺の脚立の3段目から降りようとしたとき、右足を滑らせ脚立から転落し、左肘を脱臼した。	34	30201	1~9
		岸壁に横付けされたボックスバージ内にある、木箱2ケースの水切り作業の準備を行うため、作業員3名がボックスバージ内に下りた。玉掛け作			

12	13~14	業をしようと木箱（L917×W367×H355）の天井に上るため、梯子を木箱にかけ、先に作業員1名が上り、続く2人目（被災者）が約250cm上ったところで梯子が傾き、バランスを崩し、転落して負傷した（左側頭部出血、左手首骨折）。なお、作業員はヘルメットを着用していた。	22	50201	10~ 29
12	10~11	訪問看護ステーションの相談室で、年末の大掃除中に、洗濯したカーテンを取り付けるため、脚立から窓枠に移ろうとした際、バランスを崩して転落した。その際、腰を強く打ち、第一腰椎圧迫骨折を負った。	61	130201	1000 ~ 9999
12	13~14	個人宅での清掃作業に従事中、60cmの脚立の1段目（10cm）に足をかけて乗った状態で窓の拭き掃除をしていた。降りようとしたときに脚立に足が引っかかって転倒し、右肘・右膝・右側頭部を打撲した。	46	170209	1~9
12	8~9	出勤後、作業棟事務所に1人であるとき、窓枠についているブラインドの片方が外れていることに気づき、コマ付きの椅子に乗り、そのブラインド全体を外そうとしたところ、椅子が動き、バランスを崩して腰から落下した。	61	130201	30~ 49
12	14~15	外壁清掃作業で、脚立を壁に立て掛け、それに乗って作業し、降りるときに脚立ジョイント固定金具が破損して転落し（高さ約170cm）、左足脛脛と右背中の肋骨を打撲負傷した。当日は自転車と歩きで帰宅したが（約1.5km）、夜中に痛みが出て動けなくなった。	70	150109	10~ 29
12	9~10	当社工場にて、圧縮した古紙に巻くための番線が絡まり、脚立（1.7m）へ上り補修作業をしていたところ、バランスを崩して転落し、首と腰を負傷した。なお、番線は約3mの高さの所に通っている。	36	10602	1~9
12	10~11	住宅の屋上で高圧洗浄の作業をしている際、2階のベランダから屋上に掛けていた梯子を使って下りようとしたとき、掛けていた梯子が水で滑りずれて倒れ、その際に一緒に2階のベランダに落下し、腰と臀部を強打し負傷した。	39	30209	1~9
12	19~20	事務所において、洗濯したタオルを干す際に、パイプ椅子に乗ったときにバランスを崩し、お尻から落下した。	67	150101	1~9

12	10~11	会社店舗1階西側において、3mの高さにある120cmの蛍光灯を替えようと、梯子を登ったところ、約1.5mの高さより足から転落し、背骨を圧迫骨折した。	80	80203	1~9
12	9~10	電球交換のため脚立に上がったところ、バランスを崩して落ちてしまい、左足の膝を痛めた。	65	140201	10~29
12	15~16	店舗倉庫内にて、2段式の脚立（高さ60cm）を使用しての品出し作業中、衣料品ストック棚（幅120cm、高さ180cm）の上段にあるニットを品出しし、脚立から下りる際に脚立の脚がしっかり開ききっておらず、バランスを崩して脚立ごと転倒した。その際に、後方の冷ケース付近の柱の角に頭をぶつけ、右後頭部から出血した。また、転倒で左手をついた際、左手首を捻り痛めた。床にかなりの出血があったため、救急車で搬送された。	50	80201	10~29
12	13~14	執務室にてキャビネット上を雑巾がけしていたとき、折りたたみ椅子に立っていたところ、椅子座面の後ろ側に体重がかかり、椅子が折りたたまれた。その際、両足を挟まれた状態で、手と肘から床に落ちた。	59	80209	100~299
12	15~16	被災者が、踏み台を利用して棚上に商品を戻そうとしたところ、商品が重くてバランスを崩して転落し、脹脛を打撲した。	40	80209	50~99
12	15~16	大掃除中、椅子の上に上がって窓を拭いていたところ、バランスを崩して転倒し、両手とお尻をつき、頭を地面にぶつけて切った。	45	80302	1~9
12	14~15	脚立の上で剪定作業中に、バランスを崩して転落し負傷した（高さ1.8m）。	57	60101	1~9
12	17~18	在庫倉庫にて、備品を取り出すため、脚立（高さ約120cm）を使用した際、棚の最上段に備品があったため、脚立の最上段の上にのぼり作業をしていたところ、バランスを崩して足元が揺れ、そのまま落下してしまった。落下の際に、左足を脚立の2段目と最上段の踏み板の間に挟み、脚立ごと倒れこんでしまい負傷した。	30	80209	1~9
		8名で倉庫の棚卸し作業をしていた際、倉庫の棚は3段で、2段目の高さ約			100

12	14~15	1mのステップを用いて目視でカウントする。その際にステップから足を滑らせ、後ろ向きに転倒し、背中と腰を打った（頭部と首部は打っていない）。	41	10805	～ 299
12	14~15	定盤の上に脚立を立て、その上で作業（高位置にあるイーグルの取り外し）を行っていた際、使用した脚立が、老朽化のため脚裏のゴムが外れて滑り易くなっていた。脚立上で体重移動を行った際、脚立の脚が滑り、定盤から1点が外れて転倒した。	65	11209	10～ 29
12	8~9	新築工事現場で、平屋建地盤より軒先3mの屋根に瓦荷上げ用の梯子（3m）を設置中に、梯子より足を滑らせ、地盤より2.5mの高さから落下し、手首・膝・首を強打し骨折した。	74	30202	10～ 29
12	8~9	工場の樋の修理のため、3~4mの梯子で作業中、バランスを崩して後方に転落し、腰を骨折した。	36	10905	1～9
12	12~13	客宅リビングの外窓を拭いている際、不安定な足場に脚立を立てて作業中に滑り、脚立ごと転倒した。意識が一時なくなり、手と足に痙攣があったため、一緒に仕事していたスタッフが救急車を手配した。	53	170209	10～ 29
12	8~9	会社の洗車場にて、トラックの洗車をしている際、脚立から足を滑らせ転倒し、右踵を地面に強打し負傷した。	47	80209	10～ 29
12	13~14	入荷バースシャッター外部を、当該負傷者が脚立を使用し清掃作業を行っていたところ、バランスを崩して脚立から落下し、入荷バースホーム下まで転落し、左肩を負傷した。その後、身動きがとれない状態だったため救急車にて搬送された。なお、脚立から床面までの高さは1mで、床面からホーム下までの高さは1.2mであった。	53	50101	10～ 29
12	12~13	高さ約3.6mの天井へ装飾をするため、脚立を立てて作業中、バランスを崩して脚立が倒れ、梁にぶら下がったが落下し、骨折した。	43	140101	100 ～ 299
12	9~10	客宅で、椅子から下りる際に足が滑り、背中と腰を強打し負傷した。	25	30209	30～ 49

12	13~14	職場敷地内で樹木の剪定作業中、脚立から転倒し、着地のときに右手をついて受け身をし、手首を骨折した。	45	30199	10~ 29
12	7~8	ガラス清掃を4名（男性2名、女性2名）で実施していた。被災者は朝、風除室のガラス清掃を行うため、脚立を上っている途中に落下した模様である（現認者なし）。その後、直ちに救急車で病院へ搬送され、頭蓋骨に骨折があるため、開頭手術を実施した。しかし、夜に容体が悪化して死亡に至った。不安全状態および行動として、ヘルメット未装着、脚立開止め金具（一ヶ所）止め忘れ、脚立固定ステップ不足（一ヶ所）、天板上での作業（推測）が考えられる。	66	150101	500 ~ 999
12	12~13	病院において、スプリンクラー設置工事の屋外作業中に、1台の脚立の脚それぞれに作業員が乗り、被災者がもう1人の作業員から道具を渡してもらおうとしたとき、足を踏み外して下のコンクリートに転落し、右足・右前腕・左手首を負傷した。被災当時、運動靴を履いており、安全帯はしていなかった。	44	30302	1~9
12	14~15	材料の運搬・積み降ろし中に、足を踏み外して転落した際、単管が落ちてきて当たった。	26	30309	1~9
12	13~14	工場内製造部の白場にて、3mの脚立の上から2段目に乗り、壁の上部についているすり身や汚れを落としているとき、誤って落下し、右足踵を打った。脚立の滑り止めチェーンを張ってから作業するところを、ゆるんだままで開始したため、脚立が動き出し、飛び下りた際に右足踵を強打し骨折した。	47	10102	30~ 49
12	14~15	工場にて年末大掃除作業中、工場内塗装室の天井から、道具を取りに梯子を下りるとき、梯子と一緒に約3m下に転落し、右足首を骨折した。	55	11701	1~9
12	13~14	年末の大掃除のため、自車敷地内にある社宅庭の樹木剪定作業をしていた際、脚立を用いて高所の作業をしていたところ、バランスを崩して落下し、後頭部を強打した。	67	60101	30~ 49
12	11~12	店の売場において品出し作業中、エレクター什器の最上段に商品を陳列しようと脚立に上る際、途中でバランスを崩して後方に転倒し、床まで	39	80209	50~

		落下し、左手で受け身を取ったときの衝撃で左肘を骨折した。			99
12	13~14	店舗菓子売場で、踏み台に上り、陳列棚天板の商品を取って下りる際に、足を踏み外して左後方へ転落した。その際に右手をついたため、右手首を負傷してしまった。	59	80209	10~ 29
12	10~11	足場に上ろうとした際、脚立から落ちて転倒した（高さ2.5~3m）。	54	170209	1000 ~ 9999

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_08.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html)